滿洲日報

停戰交渉は決裂すと顔代表が聯盟に通告
委員會に審議を要請か

【ジユネーヴ十一日發】支那代表顏惠慶氏は本日事務總長ドラモンド氏に上海の日支停戰交渉は決裂の旨通告した、之は一般に豫想された所で當然の歸結とみられ、支那代表は近日特別總會繼續委員會を開催し、交渉經過その他新情勢につき審議を要請するものと觀らる

【ジユネーヴ十一日發】支那代表部は本日事務總長ドラモンド氏に對し、十九ケ國委員會を今週末に召集せられたしと要求した、支那が如何なる目的で召集要求をなせるかは未だ不明である

決裂せば支那の責任

【東京十一日發】十一日の停戰本會議延期の理由については未だ外務省に確報は無いが九日の閣議で日支兩國共これ以上修正案の字句に修正を加へる餘地を與へず修正案そのものに對し諾否のみに止めるといふ諒解の許に各々本國政府に請訓したもので支那側はこの諒解を無視して更に修正要求をなすにおいては停戰協定を成立不可能に陷らしめるが、この責は全く支那側に歸すべく、四國公使も最早これ以上忍耐を爲し得ないものと觀られてゐる、然し外務省では支那も結局修正案を承認する他あるまいと樂觀してゐる

廣東派の反對で停頓
協定成立は相當遲延せん

【上海十二日發】停戰會議は本日も開會不能の模樣で、廣東派は現在の如き條件で協定成立せば、現政府は國を賣るものだとして飽迄も反對の態度を持し政府側は交渉成立せんとする際、進退兩難に陷り、先づ廣東派との妥協成立迄停戰協定審議は延期の外なく、協定成立は相當遲延を免れぬ模樣である

不信の態度あらば斷乎猛省を促さん
わが停戰交渉方針

【東京十二日發】國際聯盟方面は上海停戰會議に關する支那政府の逆宣傳と顧維鈞の滿洲國入國禁止問題が絡らんで對日形勢惡化すと傳へられるが、右につき外務當局は何等の公報を受けてはゐないが上海會議における日本の誠意は四國公使の認める處であり、聯盟としても今回の支那政府の泣き縋りに動かされて停戰會議の尻拭ひをするやうな事はあるまいが、若しこれに反し日本に何等かの提言勸告でもする如き事あらば、日本は正理に基き支那政府及び聯盟の非を指摘し斷乎その猛省を促すのみだといつてゐる

責任轉嫁か
支那側の會議延期目的
重光公使の觀測談

【上海十二日發】停戰本會議延期につき重光公使は語る

支那側が何もいつて來ないため今日も本會議は開き得ないであらう、これは勿論支那の責任だ、こちらは何時でも開ける用意が出來て居る、支那側は我撤退時期の問題を聯盟に持出し幾らかでも有力な解決を得る腹らしいが、その結果聯盟に押へられ他力本願の幻滅を體驗し結局受諾調印する事となるなら、支那には良きにしろ、惡きにしろ責任を採るもののなきため聯盟に出して責任を轉嫁する腹だらう

郭代表が不信の暴言

【上海十二日發】郭泰祺は本日の會議停頓理由に關し語る

日本側の聲明案なるものは頗る空虛で且つ政治問題及び國際聯盟の三月四日の決議並に日支停戰協定の精神に相違してゐる、會議は今の處何時開かれるか全然不明だ、停頓の責任は全く日本側の不誠意に在り支那政府さしては如何なる狀況の下においても屈辱的條約は締結せぬに決して居り、余も亦國民に申譯のないやうな事はせぬ、余が請訓したのは英公使の誠意を感じたからで妥協案の內容について滿足したからではない

小委員會は十五日續開

【上海十二日發】本日の小委員會は午後五時半散會したが軍司令部は左の如く發表した

本日の小委員會は支那軍の位置につき討議を繼續した、十五日午前十時から續開の豫定

支那軍駐屯協定方法
小委員會附議

【上海十二日發】小委員會は本日午後三時から英總領事館で開催された、會議は前回に引續き直に浦東の支那兵駐屯問題の討議に入り今迄のところ支那側は事實上、浦東の撤兵を認め只之を協定文中に文字にして表す事を反對しをるのみで口頭ならば之を誓つてもいゝといふまでに至つてゐる、日本側は飽く迄文字による約束にあらざ…

東支車輛問題と露滿當局の見解
（下）ハルビン特派員　神藏重勝

處が露支協定においてはこの誰のものともつかぬ鐵道を露支共同で經營することにした、かくして現在の東支鐵道が出來上つた譯である、然し故意か無意識か、露支協定には單に東支鐵道は兩國政府共同經營とすとあつて、獨立の會社だとも何とも斷つてゐない、又會社として新に登記もしてゐないし株式組織にもなつてゐない、從つて東支鐵道の財産は誰の所有物であるか何等據り處がない、前述の如き經緯を經た東支鐵道に對して營業のみは共同でやるが、財産は…

こつちのものだと今更いへた義理ではない、若しそれを敢て主張するならば、これまでの聲明も協定も一切破棄するものでいはゞトリツクである、又ソウエートが飽くまで所有權を詮索するなら結局露亞銀行に返還せねばならぬだらうし又株主たるフランス資本家の發言も許されねばなるまい。

△　▽

かやうに東支鐵道が獨立の會社としての條件を具備してゐない以上はその財産は何人のものであるか判然としない、從つて今日勝手に…

ソウエートがわが物顏して持ち去るのも不當だが又之に抗議すべき確固たる據り所もない、頗る奇妙な現象である、若しソウエート側のいふ如く東支の財産は事實上帝政政府の所有に屬してゐたからソウエート政府が之を相續し勝手に處分し得るのだと主張し、東支の放棄聲明は支那の領土主權に關係あるものばかりだと詭辯を弄して勝手に財産を處分出來るものなら土地を提供してゐる滿洲國も勝手に何時でも禁止することが出來る譯である、さうなれば露支共同經營もヘチマもない、財産を分配して夫婦別れをしたやうなもので至極さつぱりしてゐる、然しソウエートがそこまで肚をきめてやつたとは勿論ない、結局クヅネツオフ副理事長が理事會において東支財産はソウエート政府のものだ…

といつたのは語るに落ちたものではないか…滿洲國のものではないさいひかつたまでだらう。

△　▽

要するに東支鐵道について…ることは蘇滿兩國の共同事業…るといふ事實だけである、…意味において東支の財産は誰…のとも判然としないが一九二…の聲明たる「東支鐵道は兩國有である」を生かしてすべて産を共有物として置くのが先決である、然し茲に又も厄介な問題は既に獨立の營利的事業として認め得ないとすれば、總て問題は兩國政府の意思により的に解決せねばならぬのは當然である、理事會も定款も不必要のとなつてしまふ、事實管理の權限問題が屢々問題になるその原因はかうした不備が…

一般會計實行豫算
總額十五億四千餘萬圓

歳入

經常部	一、二六四、六四一
臨時部	二七九、六〇三
普通歳入	
公債金	三八、〇九四
	二四一、五〇九

歳出

經常部	一、一六九、四五一
臨時部	三七四、七九三

歳入歳出過不足なし

各省別內譯（單位千圓）

皇室費經常部	四、五〇〇
同　臨時部	ナシ
外務　經常部	一五、七九七

植民地豫算
關東廳は千九百萬圓

なほ七年度各植民地豫算は十二日の閣議に左の如く報告された（單位千圓）

朝鮮總督府

歳入	一一九、二四〇
公債	一九五、二七二
其他	二二四、五一二
合計	
歳出	
經常部	一六三、三九八
臨時部	五一、一一三
合計	二一四、五一二

臺灣總督府

歳入	
公債	三、〇〇〇
其他	九三、三六〇
合計	九六、三六〇
歳出	

關東廳

樺太廳

南洋廳

關東廳實行豫算

外務追加豫算

拓務追加豫算

橋本新參謀長は勞農通中の權威
陸軍定期異動批評

產業開發費

失業救濟土木費七百萬圓

公債發行額三億一千萬圓

國債現在高

公債發行の增加遺憾
高橋藏相の談

近く開通
瀋海鐵道

洛陽國難會議
防備案が可決

米の軍縮案は幹部會で握潰しか
英、佛、獨各代表の意見

海空兩軍縮小に觸れざるは遺憾
各國代表見解を表明

銀行預金增加

家屋稅中止と拂戾決議

支那郵稅引上七百萬元の增收

閣議決定事項

はるぴん丸船客

社說

根柢深き對日誤解 上海會議中の空氣

日支停戰會議に關する用務を帶びて、上海に出張中であつた松岡洋右氏の、歸朝途次長崎に於ける談話は、身親しく支那代表と折衝を重ねた人の體驗談として、傾聽に値するものがある。同氏は、日本が支那に於て平和的交易と企業以外何等求むる所なきに拘はらず、獨り支那國民のみならず、外人までが疑問の眼を以て見て居るを遺憾と爲すと陳べて居る。右によりて、吾々は日本の眞意に對する彼等の誤解が、認識不足に因ることは勿論だとするも、兎も角、それによりて、過去二十年間に亘りて日本が如何に多く有形無形の損害を蒙むつて居たかを痛感せねばならぬ。又さうした支那國民の一般空氣が、如何に彼等の胸底に抑壓することの出來ない寧ろ利害を超越した公憤を釀醸させて居たかを省みればならぬ。

◇

勿論革命期に於ける國民の對外氣分には、多少ともさうした排斥熱が起り易いのが常態である。日本自から明治維新の當時を回顧しても、今から見て頗ぶる冷靜を缺いだ言動が、海外事情に通曉しない分子に依つて繰返された。それが外交の局に當る政權者をして退嬰姑息の手段を執らしめ、之に不滿を懷く大衆をして慷慨激越の擧措に出でしめた。所謂開國攘夷の二派が對內對外共に相拮抗して遂に王政復古の大業を激成させたのであつた。支那の對外運動にも之に類似した點が多々存する。日本國民は身に引き比べて之れを思ひ、滿朝積年の弊政を顚覆した若き革命家に對して滿腔の同情と支援を傾注した。日本人のこの感情と努力とは、同じく東洋に國する民族としての、誠意の發露に外ならざるものである然るに、所謂新支那の政治家は少しもそれを顧みなかつた。のみならず、その排日排貨の手段方法に至つても、巧に外力を援いて敵愾心を日本に雨注し、恰も比隣を糾集して骨肉を排擠するが如き觀があつた。而もそれが永年に亘つて平和の通商關係に濫用されたのである。日本たるもの積憤の昂ずる所、機會あらば遂に爆發せざるを得ないのは實に自然の勢ひであつた。

◇

原因を尋ねてその結果を推すことが出來る。日本今次の對支行動が、その因つて來る所支那に同情した事にあるとせば、時局後の要望にも亦他意ある筈はない。卽ち松岡氏の語つた如く平和的交易と企業の自由。それを措いて他に何等の野心ある道理はない、國民の公憤が常識的に潛在して居たやうに、この公憤を解く所以の要求も亦常識なのである。支那政治家も諸外國人も、宜しく這般の眞意義を深察承認すべきである。而して松岡氏は更に左の如く陳べて居る。卽ち上海を再び慘禍の巷たらざらしめん爲めに、支那有力者間にも其の安定策の研究に就て新機運が擡頭し來り、排日に對する反省の色亦一般に認められる。この機會に日本も既往の如き優越感を改むべきであるといふのである。此れは吾人も衷心から主張せんと欲する所であつた。全國的に見て、支那の態度が、果して然く良好に急速の轉向を示すべきや否やは豫言し難い。否な現に、停戰會議の經過について見るも、支那政府は徒らに無用の外交技術に馳せんとする傾向がある。併しながら吾人が根本的に理想とする所は

兩國永遠の平和的基礎を發見するにあるのだから、尙冷靜に考察するを要する。思ふに支那排外熱の遠因には、襄に述べた革命期における世態が生んだ必至の勢があつた。それは對內的に國民新興の氣運を鼓舞激勵したのであるが、又同時に襄に戀りて蠻を吹く狂亂振りを敢てさせた。この點支那は豁然として旣往の錯誤から覺むべきは勿論である。さりながら日本は亦支那のさうした氣運を諒解して、能く飽和力を發揮するを必要とする。

滿洲調査中止など支那の宣傳だらう

リ卿はそんな輕率な人でない 滿洲國外交部の意見

國際支那調査團一行は顧維鈞が滿洲國から入國を拒絕され入國不可能の場合は調査團一行は滿洲調査を中止するなど、北平電報は報じてゐるが、これに對し滿洲國外交部では通信員が支那の巧な宣傳にのせられ眞しやかに通信してゐるのではなからうかと觀測してゐる顧維鈞入國拒絕に對する正式回答の來らざることは勿論、調査團一行が滿洲調査を見合せることなどは絕對に信ぜられぬ事であつて、殊にリツトン卿の如きはさういつた輕率な事を發表するやうな人でない、尙調査員の來滿に際しては寧ろ在りのまゝを見て貰つて積極的の調査資料提供をしたいといふ意向を洩らしてゐる【長春電話】

顧維鈞問題と二樣の觀察

顧維鈞問題に關する聯盟支那調査團の態度につき滿洲國各方面要人間には大別二樣の觀察が行はれてゐる、一は調査團の聯盟への報告は今後東洋の平和に重大關係を有し、その報告によつて

滿洲問題 に關する限り事實の眞相を把握せず徒らに張學良顧維鈞等支那側政客、舊軍閥等の對日感情に基くデマに動かされて誤りたる報告を有す場合は、たゞに三千萬民衆の總意熱望によつて建國を告げた滿洲國の成長を阻害するのみならず、日支の感情を一層惡化し、延いては東洋の平和を攪亂するのみならず、第二の世界戰爭に導くことなきを保し難いので調査團としては滿洲國入は重大なる責任あり、これが調査は頗る困難であるので、顧維鈞問題を絕好の口實として滿洲入を

中止する だらうといふもの、他の一つは滿洲國の顧維鈞入國拒絕に頓着せず豫定通り來滿を決行し、たゞその場合奉山線を經ずして天津より海路大連に上陸し大連において足踏みし顧維鈞問題に對する滿、支兩國の感情の緩和を圖り徐ろに旅程を進めるであらうとの觀測である、若し後者を選ぶ場合は來滿日程は多少遲れるものと思はれる【奉天電話】

洲現下の情勢では種々困難なる事情あり、依つて聯盟の事業たる性質上その責任は第一に自身これを負ふの外はない、調査團の安全保障につき日本當局に依賴するが如き事は萬無からうが陸路によるか海路によるかは目下協議中である

四、日本が所謂滿洲國を使嗾して顧維鈞問題を惹起したとの說に對して自分としては何等意見を述べるべき限りでない【寫眞は顧維鈞】

顧の入國拒絕意外 外務當局語る

【東京十二日發】滿洲國の顧維鈞入國拒絕は聯盟方面に飛び火し日本も痛くない腹を探られる狀態だが外務當局は右につき「顧維鈞入國拒絕は日本政府の意外とする處だ」と冒頭して政府の態度を左の如く語つて居る

滿洲國政府が逆賊とか、僞政府とか罵つた顧維鈞の入國を拒絕した事は同情出來る、また顧が調査員に報告した事は偏見舊聞のみだらうから、此點で滿洲國が顧を好まぬのも當然だらうがその入國を拒絕した事は意外である、顧は調査員の參與員だから聯盟の人だ、從つてこの入國拒絕問題は日本の何等關知せぬ處だ、顧が滿洲に赴いたら日本としては日本の實力の及ぶ限り斯かる經緯の有る顧を十分保護せねばならない

余の滿洲行きは何等差支は無い

顧維鈞意見を語る

【北平十二日發】顧維鈞は本日正午舊外交部において日本記者團と會見、所謂顧維鈞問題について大要左の如く語つた

一、南京外交部は余の滿洲行拒絕通告については自國の一部より斯かるものを受理すべき限りに非ざるを以てその儘返送し何等これを問題とはしない

二、余は聯盟一行の決議に基き支那政府のアツセツサーとして任命されたるもので、恰も日本の吉田大使の場合と全然同一にして、既にリツトン卿が言明せる如くアツセツサーも亦調査團の一員なればその一員に對する拒絕はその全部に對する拒絕に等しく委員とアツセツサーの任命方法の差異はこの際問題とならず

三、山海關における安全保障については支那は自國の領土なるが故にその責任を當然とするも滿

滿鐵社員會の歡迎文

滿鐵社員會では十二日正午より社員俱樂部に幹事會を開催、郡幹事長以下各常任幹事部長等出席の上前日に引續き國際聯盟支那調査員の來滿に對し滿鐵社員會として執るべき態度につき協議した結果聯盟調査員一行に歡迎文を呈することゝしその文案は幹事長に一任することゝなつたが、該歡迎文中には社員會獨自の立場から滿蒙平和の確立に關し嚴正なる表明を爲す筈

滿洲國承認は尙早

荒木陸相閣議にて力說

【東京十二日發】十二日の臨時閣議で滿洲新國家の正式承認の時期に關する問題につき荒木陸相は現在の種々なる情勢よりみて時期尙早であるから承認を急ぐ必要なき旨力說したが之に對し各閣僚も異議なく之に同意した

滿洲國承認 機運漸やく濃厚

八ケ國は通電に回答

滿洲國獨立宣言の通告に對し、その通告の正式受領を回答し來つた國は既に八ケ國を數へてゐるが、これ等の國には一日も早く滿洲國と正式國交を結びたいと熱望してゐる向もあつて、滿洲國獨立を正式に承認せんとする機運が頗る濃厚になつて來たことは事實である

東支鐵理事 滿洲國閣議決定

十二日の閣議で決定した中東鐵路局理事は十二日左の如く發表された

主席理事沈瑞麟▲理事范其光、李紹芳、金榮桂▲監事長張恕▲監事△△麟【長春電話】

吉林軍の隊名改稱

今回吉林軍の隊名は左の如く改稱

▲警備騎兵第一旅（前陸軍騎兵第七旅）
▲警備騎兵第二旅（前遊擊大隊）
▲警備歩兵第三旅（前陸軍獨立第十七旅）
▲警備歩兵第四旅（前陸軍獨立第二十一旅）
▲警備歩兵第五旅（前陸軍獨立第二十三旅）
▲警備歩兵第六旅（前陸軍歩兵第九旅）【長春電話】

招待券について 釋明

大連滿鐵俱樂部書記長

◇十二日本欄に於ける一靑年氏の質問に對しては既に本欄記者より要領を盡した御回答があつたが、假にも滿鐵の公正なる態度を疑はれる如きは心外であるから、私の職責上重ねて釋明する

◇聯合艦隊の「演奏と映畫の夕」は昨年より始めた行事であつて主催は聯合艦隊とし、之に關する一切の經費とお世話は滿鐵が負擔してゐる。それで昨年は招待券を主なる官廳團體に贈り一般には出さなかつたのであるが本年は特に關係方面への割當數を減じ、五百枚だけを一般に分配することゝしたものである。自分で配付數を決めてそれをまた引つ込めるやうなケチな眞似はしない。

◇重なる官廳團體に割當てた七百枚の中には無論滿鐵會社自體の分も含んでゐる。そして社內では之を重役次長課長の順で分配した。六千の社員の中に僅か百五十枚の札を分配する時かうするより外仕方ないことは承認されると思ふ。但し此人々の中であさからもう一枚呉れなど電話をかけられた方は一人もなかつたことを保證する。

◇九日の「第二艦隊軍樂隊演奏會」も艦隊から特に滿鐵主催でとの申し出でだつたけれど、矢張り經費とお世話だけを滿鐵が負擔し主催を聯合艦隊とし、しかも今度は招待券を滿鐵は一枚も手に觸れず全部一般市民に配付したものである。

◇要するにかゝる催しは十萬市民全部に滿足を與へんと欲すれば一週間續けても尙充分とは行くまい。兩回とも札の出揃ひ後貰ひに見えた人だけでも數百名に上つてゐる。折角來て手に入らなかつた御失望には同情するが自己の心事を以て他を忖度し漫りに惡言を放たれる如きは愼まれた方がいゝと思ふ。

金融組合の異動

十二日關東廳發表

全滿金融組合理事の異動は十二日左の如く關東廳より發表された

滿洲金融組合聯合會理事 長兼大連金融組合理事 天滿善次郎
免兼職本職如故 開原金融組合理事 奧田種彦
免本職、命大連金融組合理事 小林鐵藏
命開原金融組合理事 滿洲金融組合聯合會理事 近藤義一
免本職 旅順會市金融組合理事兼旅順金融組合理事 中地小平
免本職並兼職 命滿洲金融組合聯合會理事 沙河口金融組合理事 橘辰之助
免本職、命旅順會市金融組合理事兼旅順金融組合理事
遼陽金融組合理事 久間次五郎
免本職、命沙河口金融組合理事 公主嶺金融組合理事 松岡滿治
免本職、命遼陽金融組合理事 谷口敬三
命公主嶺金融組合理事 瓦房店金融組合理事 白土彌次郎
免本職 命瓦房店金融組合理事 大石橋金融組合理事 加藤喜市
免本職 山下義明
命大石橋金融組合理事 金州金融組合理事 高梨源三
依願免本職 井上勇
命金州金融組合理事 齋藤仁吉

滿鐵增資の見込はついた

內地金融界も滿蒙に關心 首藤滿鐵理事語る

滿鐵增資問題その他に關し江口前副總裁と共に外般來滿京中であつた滿鐵首藤理事は十二日午後四時五十分着列車で陸路歸連したが、途中出迎への記者に語る

御存じの如く自分は滿鐵增資問題に關して內地各融資機關の諒解を得るために上京してゐたのであるが　日本における金融界は目下非常に沈滯してゐる、逼迫といふ程ではないが、爲替相場の變動により

相當沈 してゐるのは事實だ、これが上海事變の關係であることはいふまでもないが、從つて完全に氣分が落ちつく迄はこの狀態が續くものと思はれるこのため自分の目的を遂行する上に相當困難はあつたが、ともかくも內地シンジケート系統及び保險會社と話をつけ尙必要があれば全國貯蓄銀行からも融通を受けるやうに諒解出來た處へ此度の變動があつたのだ、で當然話しも敏活に進まぬやうな狀態になつて來たので息き拔きのつもりで歸つては來たが、この

增資金の 融通は必ず出來るものと考へてゐる、增資金額に關して或は八億圓といひ十億圓といはれてゐるが、八億圓のつもりで自分は運動を續けて來た十億圓等と增資した處で目下の狀態では必要があるまい、しかし增資は出來るには出來るが今度の特別議會には到底むづかしい、冬の議會にかけられることゝならう、その間の仕事は未拂込金の徵收と社債によつて行ふより仕方がない、但し本年度の必要金額はまだ發表することが出來ない、今回の上京において自分が最も喜ばしく思つたのは內地の金融機關が滿洲に

關心を持 ち熱心に自分の說明を要求し、萬難を排してもやるだけの事はやらねばならぬといふ氣分に充ちてゐることであつた、滿洲のため日本のため、非常に喜ぶべきことだと思ふ、正副總裁問題に關して、自分は受持だけを歩いてゐたので何も知らない、從つて政府より內田總裁への傳言等も全然ない自分のことに關しては今更何もいふことは無い筈だ、自分は一息き拔いた上一週間以內には再度上京する考へだ

市來乙彥氏を推せば

軍部承諾の形勢

【東京十二日發】山本条太郎氏は滿鐵總裁就任受諾に二の足を踏んでゐるが、一方の候補者勝田主計氏に對しては軍部に反對意見あり山本氏が受諾を拒絕した場合、政府が勝田氏を推薦する事は困難だらうといはれてゐる、而して軍部側では內田伯が留任不能なる場合には元日銀總裁市來乙彥氏を政府が推薦するにおいては承諾するらしい形勢である

陸相首相懇談

【東京十二日發】荒木陸相は十二日午後三時犬養首相を訪ひ滿鐵總裁問題につき懇談三十分にして辭去した

山本氏入院

【東京十二日發】滿鐵後任總裁に擬せられてゐる山本条太郎氏は十二日午後三時半帝大青山外科に入院した

橋梁隧道の權威招聘

滿鐵、鐵道省

【東京十二日發】滿鐵から先に鐵道省に對し土木關係技術者約四十名を要求して來たことは既報の如くであるが、これと別に指導者の派遣を求めて來たので五月末橋梁架設の權威官房研究所の田中豐博士、隧道の大家建設局工事課長竹股一郎氏が渡滿約一ケ月間の豫定で鐵道工事の監督指導に當るはずである

米國の富力

三千二百億弗

【東京十一日發】在ニューヨーク堀內總領事よりの入電によれば一九三〇年度のアメリカの國富並に國民所得に關しナショナル・インダストリアル・コンフアレンスボードは左の如く發表した

國富 三千二百九十七億弗
國民所得 七百十億弗
一人當國富 二千六百七十七弗
同國民所得 五百七十八弗

小學選手の心身調査

引續いて行ふ

昨年關東廳の斡旋により各學校校長を中心として組織された學校體育調査委員會は今年三月より特に小學校運動選手問題の硏究に着手したが、右は醫師、心理學研究者などにより、昭和六年度において五年生たりし大連各小學校生徒二百六十六名（內男一三五名）につき三月より引續き學校體育方面から見た調査研究中のものでその調査項目は左の如くである

一、身體發育狀況 身長、指極、身長の中心位置、手首の位置と大轉子との關係、胸の前後徑及び左右徑、腰圍
一、健康診斷 內田博士らにより大連醫院において木、土曜日レントゲン檢査、呼吸器檢査
一、學業成績調査
一、學校の指導監督調査
一、心理調査 意思及び氣質のテスト

關東廳辭令（十二日）

任關東廳法院通譯生兼關東廳法院書記 小林虎三郎

人事

▲安田精一氏（新聞時報社理事主幹）滿鮮視察の途來連十二日各方面を歷訪
▲丸山英一氏（大連第二中學校々長）十二日出帆のあめりか丸で上京
▲タカラ石鹼旅行團 同上歸國
▲首藤正壽氏（滿鐵理事）十二日午後四時五十分着列車にて歸連の豫定

大觀小觀

いつも問題になるのが滿鐵首腦者の恆久性と滿鐵政黨化の阻止▲いづれも趣旨は結構だがその主張實現の可能性に乏しきこと天候變化の際における晴天の持續を望むに等し▲されば雨が降つたらせめて傘をさすこと▲首腦者の更迭避け難しとならばせめて黨派の影響を薄からしむるに努むること▲その意味で最近滿鐵社員會が、後任重役の補充反對を表明し、且社員部長級の採用の意見を發表したのは、先づ賢明の策▲なほその聲明書において副總裁の異例的罷免と、政黨政治の通弊を指摘したるはこれまた妥當▲社員會現在の立場としてはあれ以上の意見、あれ以上の聲明は恐らく出來難いだらうと見て置く▲それにしても內田伯の辭意飽く迄も固く、後任總裁の詮衡には軍部賛成せず▲臨つて傳へらるゝ後任總裁の候補者もオイソレと承諾なり難く、こゝもと「迷ひ子のく滿鐵總裁ヤーい」は一寸奇觀▲結局離めるにしてもせめて聯盟調査團の東洋滯在中だけは留任して貰ひたいとの說▲內田伯の人格識見、或はその對外的信用等を思ひ合はすればわれ等も亦この說に頗る贊成▲序にそのまゝ居据つて國家のためこの重大時機に善處して貰へば尙更結構▲小學校事務員の一萬二千圓消費事件、民政署徵稅係に絡はる泥試合、いづれも苦々し、苦々し▲滿蒙の天地にも春漸く芽ぐみ、暖氣と共に觀團ますく增加する▲「船每に滿載して來る花便り」

本日應報を添ふ

開催日 四月二十四日
出發時 午後一時本社前出發
本社前 蔡大嶺 間往復フル・マラソン
申込方法 住所氏名年齡職業所屬團體を明記し參加料五十錢を添へること
申込場所 本社事業部
締切期日 四月十九日迄
主催 滿洲日報社

市況（十二日）

株式

內地變らず 當市も閑散

內地主力株の後場全然保合を入れ當市も氣配變らず閑散

◇定期後場（單位十錢）

銘柄	當限	先限
新 豆 寄	二〇五	二〇八
引	二〇五	二〇八
鈔 寄	二一九	二一一
引	二一九	二一一
五品 寄	二一九	二一一
引	二一九	二一一

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二二六	二二六	二二五	二二五
新豆	二〇三	二〇三	二〇三	二〇三
錢鈔	二二五	二二五	二二五	二二五
東新	一三六	一三六	一三六	一三六

特產

人氣引立たず 無味閑散

後場の定期は依然として買氣なく豆粕は軟調他は一齊平調を辿り近來になき閑散裡に大引した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	四七〇	四七〇	四七〇	四七〇
五月末	四六〇	四六〇	四六〇	四六〇
六月末	四八〇	四八〇	四七〇	四八〇
七月末	四九〇	四九〇	四九〇	四九〇

出來高 五十六車

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一六二	一六二	一六一	一六一
五月限	一六三	一六三	一六二	一六二
六月限	一六〇	一六〇	一六〇	一六〇

出來高 二萬七千枚

▲豆油（保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
六月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇
七月限	一三〇	一三〇	一三〇	一三〇

出來高 四千百箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	三〇三〇	三〇三〇	三〇三〇	三〇三〇
五月末	三一一〇	三一一〇	三一一〇	三一一〇
六月末	三一四〇	三一四〇	三一四〇	三一四〇
七月末	三二〇	三二〇	三二〇	三二〇

出來高 二十三車

▲包米 出來不申

◇現物後場（銀建）

品名	寄付	大引
混保大豆（袋込）	四八〇〇	四七九〇
普通大豆（袋物）	四七二〇	四七二〇
豆粕	一六八〇	一六二五
豆油	一二五〇	一二五〇
高粱	三〇一〇	三〇一〇

錢鈔

標金動かず 鈔票保合

上海標金變らず人氣なく地場鈔票は保合を呈した

◇定期後場（單位錢）

商品

麻袋變らず 綿糸强保合

●綿糸 大阪三品大引は前場に比し期近一圓揚み高先四五十錢高と强保合を入れたが當市は氣乘薄閑散

●麻袋（出來不申）

奧地市況

▲奉天票 八八〇〇
▲奉天大洋 六八、一〇 六八、五〇
▲開原大洋 一四五、六〇 一四五、三〇

市場電報

神戶特產／東京株式（長期）／東京株式（短期）／大阪株式／大阪綿糸／横濱生糸／大阪期米／神戶期米／東京期米

家庭

交通事故や空巣 さてはランデブー
迷ひ子も警察を手古摺らせる
禍ひ多い春の注意

春、春です……半年もの長い間灰色の天地に陰鬱な半ば蟄居的な生活を餘儀なくされた私どもにとつて、それは何と大きな魅力でせう、若草の丘を越えて吹く風に柳の梢もポツと青みました。黄金色のれんぎようもやがて綻びませう、春のよろこびは山に、野に、巷にみちあふれてゐます、しかし皆さんのほんの一寸した不注意から時には幸福なるべき春が思はぬわざわひをもたらす事があります、春の美酒に醉ふ前に、皆樣よ一度大連警察署原田保安主任の細心なその注意に耳を傾けて下さい

陽氣が よくなると例年なやまされるのは先づ交通事故と空巣ねらひと迷ひ子です。交通事故は取締りが嚴重になつたために規定以上のスピードを出す自動車なども殆どなくなり先年よりはずつと減つて來てはゐますが、花見時分にもなつて人出が多くなればどうしても事故が増加するでせうから各自要心して戴きたいものです。車道で子供等が遊戯をするのは禁じてありますのに、人通りの少い所へ行きますとよく

球投げ をしたり、三輪車を乗り廻したりしてゐるのを見受けますがこれは是非親が注意して欲しいものです。又チンドン屋やビラ撒きに釣られて我れがちに車道を横ぎつたりするのも非常に危險なことです。空巣ねらひも春先につきものです。警察では特別警邏班を増員したりして警戒しますが矢張り各自の自衛に俟つ外ありません、一家をあげて外へ出るのに戸締りをしない人はありませんがその戸締りが問題で、外からかける

南京錠 は却つて留守を標示するものですし、合鍵の容易に手に入るやうなものでは不要心です、アメリカ錠のやうな合鍵のない鍵などでなかく切れない頑丈な錠にしたいものです。しかし空巣ねらひなどはなかく用心深く、出かけるのを見張つてゐて仕事にかゝるのもゐますから家を明けるやうな場合は近所や隣へ一言たのんで出かけた方が安全でせう人出の時にいつもなやまされるのは迷子です。三つ四つのお子さんではたづねても住所はおろか自分の名前さへわからぬのが多いし、大きな子でも見も知らぬ人だと

怖ぢ氣 づいてなかく口を開かない子供もありますから住所氏名を知るのには大變難儀します。必ず迷子札をつけるか着衣や帽子に住所氏名を書いて置いて頂きたいのです。若し自分の子が迷ひ子になつたらすぐ最寄の派出所へでも警察へでも届けて頂けば好都合です、先日三歳位の男の迷ひ子があつて午後三時頃から夜半の二時頃まで派出所で保護した事がありましたがこれなど親があまり無責任だと思ひました。この他春先なやまされるのは風紀問題です。學生の中には親に學校へ行くと見せかけて不良の

異性と 示し合せて星ヶ浦や老虎灘方面へランデブーをやる不心得者もありますから思春期の子を持つ親はよく子供の擧動に注視されたいものです。之等不良少年少女は殆ど活動寫眞の惡い感化からこんな大膽な眞似をするやうになつたのですから子供だからとて油斷して如何はしい映畫などに連れて行かぬやう、これも是非親に反省して頂きたいことです、又花見氣分で大人が子供の前であられもない醜態を演じたりすることも子供を不良性にみちびく有力な原因ですからこの點も充分心して頂きたいと思ひます

春へかけての家庭衞生(8)
血を見て慌るな
外傷の手當と心得
外科專門醫 唐澤準吉氏談

★…例年春先になると外傷が殖えます、勿論これは氣候がよくなつて外出が殖えるからでもありませうが、第一の原因は冬は道路が險呑だから足許を見て歩きますから怪我が少いのですが、この頃のように陽氣になりますと氣までのびくして上の方を向いたり傍見をしたりしますから自然交通事故が頻發したり、ころんだり、ぶつかつたりして怪我をすることになるのです

★…子供の怪我にしても冬は室内にゐますから机の角へぶつつかつて切つたり、ストーヴにくつついて火傷をしたりするのが大部分ですが、春先になると山から辷り落ちたり道路でころんだりして怪我をするのが多くあります、室内の怪我は一般に輕く机や家具類にしても日常お掃除をしますから傷も割合に淸潔で黴菌の保有量が少いから比較的安全ですが、戸外の怪我は傷も大きく、泥や埃もつき易く、從つて黴菌も澤山ついてゐて化膿を起し易いからその手當にはよほど注意を要します

★…先づ御注意したいのは傷から出る血を見てあわてぬことです小さい傷の出血は大がい毛細管出血ですから拭かないでそのまゝぢつと三四分置きますと血が凝固して自然に出血がとまります、やゝ多量の出血でしたら淸潔なガーゼかハンカチ樣のもので傷口を壓さへつけて十分間ほどじつとしてゐますと大がいはとまるものです、よく誰もしたがるやうに二三分おきに時々ガーゼを離してのぞいたりしては何時までたつてもなかく止血しません、血が止まりましたらそのまゝ上を適當にしばつて醫者に連れて行けばよいのです、洗滌をしたり止血藥をつけたりしますと後の處置に困る場合が多いのです

★…傷が小さくて、素人で處置する場合は血が止まつた後傷にさはらぬやうその周圍に沃度丁幾をぬり淸潔なガーゼをあてゝ繃帶すれば充分です、ごく淺いすりむき傷でしたら硼酸軟膏をぬつておきますそもそも大がいの出血は必要があつて出血するので、この出血のために傷の中に入つた泥やごみが外に押出されるのですから矢鱈に洗つたり藥をぬつたりする事は無用なばかりでなく却つて傷を惡くします若しも動脈出血でしたら素人が縛つた位ではなかく止血しませんから傷口にガーゼをあて確り壓さへて一刻も早く專門醫に驅けつければなりません

春のフイギュアー(6)
★……河野ひさし……★

公園の芝生に小さい鐵甲が折數でキャンデーをなめてゐる

兎ちやん躍る 春の子供服
＝五、六才の女兒用＝

この可愛らしい寫眞をごらんなさい、輕くて美しいこの服は誰にも似合つて、又編方も極簡單ですからすぐに編めます

材料 うすい色の中細八オンス(色は薄い若葉色か水色がよいと思ひます)フランス刺繍糸少々ボタン(五錢白銅位の大きさのもの)十六個、針は五號の球付き釣針

寸法 丈十八インチ、裾廻りは全體で二十八インチ、裄八インチ半(メリヤス編七つで一インチ八段で一インチ)

編方 前も後も同じものを二枚編みます、但し後の方は裾にあるガーターの縁を入れなくてもよいのです。先づ前身の裾から編みます、九十六目をつくり、裾がまるまらないようガーターを四段してからメリヤス編にかゝります、メリヤス編を三吋しましたらガーターを二段編んで縁を入れます、メリヤス編で續けて裾から十二吋になりましたら兩袖の分を右左に十目づゝつくつて、最初と最後の四目づゝをガーターで編みながら五吋續けます、まん中二十四目を衿明に止め、左右四十六目づゝをガーターで一吋(四段)編んだら止めます

仕上 前後の二枚を濡れた布の上からアイロンで仕上げをしたら、前身の裾に次の圖のやうな可愛らしい兎ちやんの刺繍を入れませう、兎の體は白、耳にはうすい桃色を加へ、オリーブ色で草をぬひます、紅い糸で(又は紅いビーズを使つたも美しい)目玉を入れると、跳て躍り出すやうな兎さんが出來ました、もう一度アイロンをかけて、刺繍を落つかせます、今度は前後の身頃を合せて、袖から兩脇を綴合せます、肩は釣針で長編を編みますが、先づ前の右肩から「長編二つ、くさり五つ、とばして」これをくり返して片方の肩の上に八つの鎖の輪をつくりましたら衿廻りは長編一通りだけで左肩に移り、矢張り前と同じく八つの輪をつくります、後身は兩肩とも二段づゝの長編衿廻りは矢張り一段の長編をして、初めの長編の根元にボタンを八個づゝつけると仕上ります。

少年よみもの 父と子(三)
政本いさむ

手下の連れて來た五人の子供を見た時、李明は故里に殘して來た玉明のことがふと思ひ出されました。これ迄も時折思ひ出さぬわけでもなかつたが、敵をさらうくの一念に何もかも打忘れて只暗黒の世界をかけ廻つてゐたのでありました。もとの李明にはとても考へられない程荒みきつた心になつてゐました。恐ろしいことのやうに思つてゐた人間の命をとるといふことさへ今では平氣になつて、それが惡いことであるといふ意識が働かなくなつてゐたのでありました。人質として捉へて來る人間を見る時それは一つの品物にしか見えなかつたのです。少しも金にならないと見た時それを殺すことは腐つた材木を捨る程しか感じなかつたのです。だのにこの可愛い子供達を見た時だけは捨てない人間らしい氣持ちが湧いて來たのでありました。

それにこれが自分の子供であつたと知つた時、李明の心は顚倒する程の驚きでありました。李明は手下に外の子供達を連れて行くやうにいひました。あとには李明父子だけがひつそりと部屋に向ひ合つてゐました。

じつと李明の顔を見入つてゐる聰明な眼光に李明は心の底までも見ぬかれたやうで何といひ出したものかとためらつてゐました。が思ひ切つていひました。

「わしを誰だと思ふか」

玉明は突然の言葉に驚きましたがもしかしたらお父さんかも知れない。敏感な玉明の心がさう感じました

「お父さんだよ」

「え、お父さん?」

さすがに李明ははつとしました。やつぱりさうだつた。飛び付きたい心をじつと押へました。お父さんは馬賊なんだ。

「お母さんは丈夫かへ」

「はい」

「おばあさんは?」

「とつくに亡くなつた」

「え、なくなつた。お父さんはお前たちのために十年の間苦心のありつたけをして來たんだ。やつと思ひが叶つてお金も出來た。おぢいさんの敵もとつた、さあもうお父さんはお前たちのうちへ歸るんだよ」

玉明はお父さんの話を聞きながら何を考へてゐたでせうか。

「お母さんにもお前にも長い間心配をさせた。然しお父さんはどうしても。もとのやうな立派な李家にもしたかつたんだ。もうお父さんは今日きり馬賊をやめよう。そしてお前たちの本當にいゝお父さんになるんだ。玉明、々々、おい、どうしたんだ」

上田部隊の凱旋祝賀會

十日、鞍山滿鐵陸上競技場で

哈市特別警察管理處が 大改革斷行

市民の負擔輕減や 行政刷新、官紀の振作等々

【ハルビン】ハルビン特區警察管理處は從來中央政府の補助がなく獨立の概算に依つてゐたので三十餘種の税金と高價な諸料金を市民に課し且つ警察官の給料が低額であつたために不正行爲が公然行はれ市民の非難の的であつたが、滿洲國政府は今度同管理處顧問として八木象次郎氏を派遣して警察行政の刷新、官紀の振作、市民の負擔輕減等大改革を斷行することゝなり着々實行してゐる、八木顧問は語る

今度滿洲新國家の誕生と共に自分が當地警察の顧問として從事することゝなつたが、當管區內は他地方と異つて各國民が居住し自然業務が複雜であり從つて困難も尠からぬと考へ一生懸命やつて見るつもりでゐます新國家の使命たる善政の成果を充分擧げたいと思ふが何分創業の際であるから各方面の援助を期待してゐる譯です、新國家のモツトーたる善政主義の實行にも種々施設があるが充分研究し緩急を圖つて着々實行してゆくつもりである、而して警察の本務は人民の生命及び財産を保護し人民をして業を樂しましめるにあるから大體左の方針によるつもりである

一、警察官憲としては强者たりとも恐れず弱者と雖も侮らず常に

正義を重じ社會の秩序安寧を保持し所謂人民の公僕社會の保護者たるの精神を以つてせねばならぬ

一、人民の負擔を輕減し生活の安定を圖るは亦新國家の主要なる政策であるから管理處に於ても租税輕減の爲め凡ゆる研究と方法を講じてゐる次第だが何分目下不況及び時局の影響を受けて多大の減收を示してゐる、一方警察官の給料を增加して生活の安定並に不正を防止せねばならぬ立場にあるので改善までには相當時日を要しやうが先づ負擔輕減の第一歩としては從來懸案中の外人居留證料金の値下及び納入期限超過罰金の免除が急である、從來の居留證料金は最初三ケ月で書換へその後は一ケ年、旅行する時は失效證、旅行から歸れば再び新しい居留證を必要としその都度十圓づつ徴收してゐる、之は一般露人にとつて可なりの負擔であるから書換料金を八圓に値下げすることにした、その他諸料金の値下げ及び免除に依つて當警察は收入約二十五萬元を減じた譯である、之が對策としては極力諸經費の節減を計つてゐる、又從來違警罪として卽決罰金刑を課してゐたものも今後は成るべく訓戒した

以つて代へることにした

一、犯罪の捜査は社會の安寧秩序を保持し國民の福利を增進する爲めに行はるゝものであるから捜査權の行使は公平嚴正でなくてはならぬのであるが、何分當管下の如く風俗言語習慣を異にする各種民族の雜居してゐる土地に於ては犯罪の捜査には種々の困難が伴ふので犯罪捜査を警官のみに一任せず一般住民も亦之を援助し自から進んで證人となり、時には證據物件の蒐集提供をするやう警察の民衆化を圖る

一、從來露支人間に種々感情のもつれがあつたので新滿洲國家の成立した今日はこの不愉快な感情を一掃し相提携せしめ共に新國家建設に盡力せしめるやう仕向ける

一、其他事務を簡捷にし官民の接近を圖り就中新聞の記事に注意し輿論の趨勢社會狀態を察知し努めて之に順應する政策を採る

一、尙警察行政の改善整頓に關して各方面の意見を聽き之を實現するやう努める

「肥えゆく奉天 どこまで續く？」 さても美しい繁昌振

【奉天】時局落着以來南滿の經濟都市奉天を目差して押し寄せる外來人の洪水は新開業の激增に現れ旅館カフエー等々外來資本を持つて奉天は日々肥えて行く、上は一流妓を抱へる料理屋から一寸一杯の安値飮食店等事變以來の增加が二十四軒次いで外來者の投宿を目當に宿屋下宿屋の增加が同じく十軒映して藝妓の增加四十五名、酌婦が四十一名次ぎに好況が賣肉業者までが高值過ぎたゝめか急激に開業者が增して六軒、交通頻繁で殖える自動車運轉手の數が三十九名中でも人口增加を見越して產婆の開業者が四人ある、一方最高の景氣に惠まれてゐる料理店の賣上高

景氣は 柳房街から反

を調べると昨年七月の三萬圓が今年二月末には月計七萬四千圓卽ち八ケ月間に四萬四千圓の增收となつてゐる、次いで飮食店が同じく昨年の八月の六萬圓が今年一月末の月計十一萬五千圓これもまた半ケ年間に五萬五千圓の增收、交通網の

完備に 添ひ自動車臺數

の增加は昨年八月七十四臺、今年一月が百十五臺、これも半ケ年に四十一臺の增加となり時局の影響を受けた奉天は將來何處まで延びるか見當がつかぬ狀態、然しこの好況も先だつものは總てが資本の運用、放浪を續けるルンペンの世界は何處も同じく就職難で終始してゐる

鞍山小學校職員會

【鞍山】鞍山小學校では十一日午後二時二十分より會議室に於て本年度第一回の職員會を開き今後の教育方針等に就き協議した

安東にまた 天然痘

【安東】天然痘患者の發生に大恐慌を來してゐる新義州に又もや一名の新患者が發生した、新患者は佐賀縣生れの吉村※夫（三）で同人は過般滿洲より來新し府內老松町五番地方勞働宿泊所に宿泊中であつたが四月一日頃から發病し八日に至つて天然痘と診定され直に府隔離病舍に收容された、警察當局は大いに狼狽し府當局と協力して臨時種痘を勵行すると共に非番巡査の召集を行ひ全市戸別的に檢病調査を爲し極力之が防遏に努めてゐる

菊地博士ら 熊岳城視察

【熊岳城】滿洲國の產業視察團中農業方面の學者、技術者は次から次へ當地に觀察研究の爲め乘り込み農事試驗場、農業實習所を視察してゐるが、最近來熊中の主なる人々は京大教授菊地秋雄博士其他農林省技師一行數名視察の上大連へ向出發した、因に菊地博士は果實殊に梨類に關しては世界的の泰斗として知られた人である

リツトン卿らに 滿鐵、特別車を提供

【奉天】聯盟支那調査員一行は目下北平滯在中であるが先般準備打合會を開いた滿鐵奉天事務所では十一日大連に準備中の特別列車（客車二輛、食堂車一輛）を奉山線に回送し山海關に送つた、卽ち一行は山海關より奉山線臨時列車に乘り換へ錦州で下車同地を視察一泊の上直に奉天に向ふ筈である

會員、二千五百名 充實する滿蒙青年同盟會

【奉天】滿蒙青年同盟會では十日南滿中學堂に於て幹事會を開き滿洲國人の救濟事業計畫、衞生思想普及宣傳等につき協議の結果その方法は委員に於て硏究することに決定したが右同盟會は滿洲國人の學校を卒業せる有識者を以て組織され奉天に本部を置き瓦房店、松樹、熊岳城、蓋平、海城、鞍山、遼陽、鐵嶺、開原、昌圖、四平街、公主嶺、長春、吉林、撫順等に支部を置き會員實に二千五百名の多きに達し相互に連絡して日滿兩國の精神的結合、新政府の樂土國家百年の大計をなす教育を以て東洋固有の文明と國際的正義に基き近世文明の精華を配し之が根本的大改造に大活躍を試みるもので其の前途は非常に期待されてゐる

高まる日本語熱 中學堂に專修科を新設

【奉天】既報滿洲國の學生は時勢の影響を受けて日本語の硏究熱頓に高まり南滿中學堂でも本年度の入學志望者は昨年の應募者の二倍に激增し百八十名の多きに達し稀有の入學を頼りに申込んで來る盛況であるが滿鐵でも折角日本語硏究を希望してゐるこれ等生徒に對し完全に硏究が出來るやうに全滿の中學堂に日語專修科を設置することになり奉天の中學堂でも目下生徒募集中である右は初級中學卒業生の高級者に一年間の日本語を授け日本に留學するもの又は就職者に便宜を與へんとするもので募集人員は一組四十名、來る廿八日滿文數學、英語につき選拔試驗を行ひ入學者を決定することゝなつてゐる尙通學一ケ年の經費は金の廿五圓で本回最初の試みとして期待されてゐる

鞍山上田部隊 廿一勇士の遺骨 十五日發悲しき凱旋

【鞍山】三江口、南滿頭、椴子房、四道溝等に轉戰し名譽の戰死を遂げた鞍山上田部隊奈良五八曹長外二十名の遺骨は鐵嶺松二軍曹、小澤淨伍長に護られ十五日午前九時二十四分發列車にて內地に還送される

味岡部隊 大石橋歸還

【鞍山】昨年時變勃發するや鞍山守備隊は直に北滿へ出動したので大石橋第三大隊の第三中隊味岡中隊は鞍山守備の重任を受け來鞍、爾來東奔西走兵匪の掃蕩に務め鞍山市民の枕を高からしめたが今回第六大隊が歸還したので味岡中隊全員は十二日午前九時二十四分發列車にて大石橋第三大隊原隊に歸還した

煙臺守備隊 滿期兵歸還

【遼陽】煙臺守備隊では十一日三十八名滿期除隊となり十二日住み慣れた營門を出發上官や戰友に送られ鄕里へ歸還の途についた

兩勇士の遺骨 十四日、鐵嶺發

【鐵嶺】鐵嶺守備第五大隊管下の戰死者第一中隊（四平街）故步兵伍長石川長之助氏、第四中隊（鐵嶺）故步兵上等兵神村要作氏並に軍屬五十嵐定吉氏の遺骨は十四日午後三時半發列車にて內地に向ふ

東西兩方面から 匪賊團を挾擊す 先づ紅勝の一團と遭遇戰

【遼陽】匪賊討伐軍王殿中の一隊は十一日午前六時頃から煙臺、十里河間にある賊團を東方から紅勝榮、長勝等の一隊は西方から紅勝全勝、吳國壁等の三團を挾擊すべく行動を開始し同七時頃には十里河驛東方六支里の孤樹子附近に於て紅勝の一派數百名と遭遇交戰中との情報あり、炭坑及煙臺守備隊は十里河驛に出動同驛及附屬地警戒に從事した

旅大道路の交通量 —黃泥川派出所の調査—

【旅順】旅大道路の中間である黃泥川派出所では過次一日午前六時から午後六時迄の旅順より大連方面へ、大連より旅順方面へ通過した統計をとつて見た處左の如きものであつた

	旅順行き	大連行き
步行者	二二七 七九	二二二 七一
自動車（客）	三二八	三三一
同（貨）	五一	一一
オートバイ	一四	六〇
自轉車	一四	一一
乘用馬車	一六	一六
荷馬車	一	一〇
手挽車	一	一
計	四二八	四二三

いづれも殆ど同數である事は同一者の來往する事を示すものである

プロペラ船動く 鴨綠江にも漸やく春

【安東】鴨綠江水運の司、輸船公司のプロペラ船は愈々十日から運行を開始した、今年遡行の先陣を承つたのは「たか丸」で十日午前七時爆音を國境の波に漲らせて勇ましく新義州稅關棧橋を出帆した初上りの乘客は中江行の六名と玆城江行の四名、それに滿浦行三名渭原行二名、楚山行二名、昌城行一名でメて十八名、定員廿二名に對して八割强の乘客で今年最初の乘客としては多い方だ、同公司は此の成績に幸先を祝つてゐる

渾水泡からの 避難者着安 哀れな二百三十名

【安東】五日早朝を期して渾水泡に來襲した匪賊三十名の爲め同地鮮人部落の民家廿一戸が燒き拂はれたが其の後部落民中百名は行衞不明となつたので各所では大騷ぎを演じてゐた折柄、これ等の避難民のうち附近の避難民と共に徒步で去る八日、九日の二日間に亘つて命からがら來安した者が二百三十名、安東朝鮮人會に救助方を求めて來たが會長金虎贊氏は語る

哀れな者達ばかりです、取りあへず江岸通の收容所に收容してゐます、が、この事に就いては領事にも未だ不安定な爲めほんとに氣の毒でなりません、相當被害を蒙つた模樣で地方の治安が承諾を得てゐますから、出來るだけの事はしてやり度いと思つて居ります

地の農民は當地城內に避難到連日避難し來り一時は數萬に達したときもあつたが其後各地平穩に復して漸次歸還し三月末日には二百二十四戸二千百八十八名であつたが本月七日の調査によると更に減少して現在二百六十六戸、男八百八十五人、女千八十五人合計千九百七十名となつた

避難鮮人に新 約全書を寄贈

【長春】長春基督教婦人矯風會支部は事變發生以來奧地方面より避難したる鮮人に對し屢々衣類食料等を贈り慰問し避難鮮人よりよろこばれてゐるが、十一日新約全書（鮮譯）百八十冊を當地朝鮮基督教會を通じて避難民に寄贈し陷り易い邪道より救ひ光明の道に入ることに盡力することゝなつた

濱地氏の遺骨 靖國神社へ

【撫順】軍屬故濱地完成氏の遺骨は今回戰死軍人の英靈と共に靖國神社に合祀され本月二十六、七日大祭が執行さるゝことゝなつたので、十日午前十一時五十分遺骨は令兄幾久雄氏に抱かれて撫順驛出發東京に向つたが、出發に當り驛頭には近親知己を初め川上守備隊長外在撫有志多數の燒香が行はれ數百名の盛なる見送りがあつた

鐵嶺城內の 避難民

【鐵嶺】兵匪の跳梁により縣下奧

沿線往來

▲竹下參謀　十一日長春へ

▲森本關東廳警務課長　十日旅順へ

▲渡邊東拓特派員　十二日十五時廿五分發安奉線にて上京

▲松井醫大醫院耳鼻科醫長　十五日內地より奉の筈

▲粟屋東一氏（撫順採炭所長）十日來連十一日歸

▲山崎遼陽領事　十一日朝赴奉

▲關遼陽驛長　家族引纏めの爲め十日赴連

廟江鎭にて名譽の戰死した
樋口實曹長の營口市民葬

廟行鎭の戰で戰死した 樋口氏の市民葬
十日營口にて執行

【營口】上海事變勃發と共に出動の命を受けたる福岡歩兵第二十四聯隊に屬し機關銃分隊長として二月廿二日廟行鎭の戰闘に參加し華々しき戰死を遂げたる營口出身の故陸軍歩兵曹長樋口實氏の遺骨は嚴父親藏氏及其親族に護られて八日營口に到着し十日午後三時より營口小學校講堂に於て門間地方事務所長施主となり市民葬を行つたが祭壇の中央には位牌、寫眞、遺骨安置せられ其左右には南本街町内會、花園街町内會その他各方面より贈られた弔旗十數旒及供物山と積まれ第二十四聯隊、同第四中隊、岩田守備隊長、荒川領事、林警察署長、同窓會、營口市民、沿線各地方事務所長、銀行、會社各團體其他より贈られた花環數十對は所狹きまでに並べられ定刻三時一同着席と共に藤井砲兵少尉の戰闘情況報告あり故曹長の壯烈なる最後を物語る遺品につき一々説明を加へ鮮血生々として彈痕を見て會葬者襟へ手袖をしぼつた次で門間所長、柴田歩兵第四中隊長、中牟田歩兵第二十四聯隊長、朝鮮憲兵司令官、岩田大隊長、荒川領事、野村地方委員議長、遠井副分會長、關營口商業會議所副會頭、旅順第一中學校長、飯島營口小學校同窓會長等の弔辭朗讀及各方面よりの弔電披讀あり門間葬儀委員長の謝辭ありて午後五時五分式を終つたが會葬者無慮八百餘名沿線各地よりも會葬者多數に上り營口空前の盛儀であつた

百名の鮮農がゐるが形式上不逞の徒に這入つてゐるやうである現在清源縣には十名の警官が臨時に駐在してゐるが何れ同地にも警察分駐所を置くやうになら う、縣當局、公安局でも餘程厚意を以てゐるのでこの狀態であれば先づ大丈夫だと考へてゐる

清源縣の 排日熱鎭靜

【奉天】事變前排日の中心地であつた清源縣清源縣に於て鮮農の現狀調査のため出張中であつた領事館警察署の堤警部は十日歸奉したが語る
排日熱の甚しかつた清源縣も今では表面見たところによると非常に親日に傾いてゐる、事變前同地には三千九百餘名の鮮農がゐたが目下のところでは三千餘名は減じてゐる、南山城にも六

強盜六人を 一網打盡
撫順署の手柄

【撫順】撫順署管内に強盜潛入の報頻りなる折柄所轄署では昨今日夜之が逮捕に腐心してゐたところ

早坂曹長以下 十六士の慰靈祭
けふハルビンで執行

【遼陽】ハルビン出動中の第○師團及同隷屬部隊戰歿者早坂曹長以下十六士の慰靈祭を十三日午後二時からハルビン特務機關前廣場に於て神佛兩式で執行の旨留守司令部に通報があつた

二人組兇賊

【奉天】十日午後八時頃奉天商埠地三經路齒科醫露人モルゲーメツモー方に四人組強盜侵入し二名のボーイを縛り上げ現大洋七百餘元を強奪逃走した目下犯人嚴探中である

姑へ面當ての 自殺未遂

【奉天】九日午後五時頃十間房碇住宅織殿松榮公司鮮人金應中の妻德善(二)が自宅オンドルの上でストリキニーネを嚥下し自殺を圖り苦悶中を家人に分見されて大騒ぎとなり直に醫大醫院にかつぎ込み應急手當の結果生命は取止めたが、自殺の原因は狀況を夢見て鍵州に飛び出し料理店を開業した金が一原簇を顧みないのみか一文の仕送りもなさず女の細腕ではさて

殉職巡警の 追悼式

【鐵嶺】鐵嶺縣政府警務處では本年一月以來雀山屯、催陣堡、中拉山等に於て兵匪と交戰殉職したる隊長于佐臣氏以下八勇士の爲め十六日午後一時より城內中學校に於て追悼慰靈祭を執行するさ

胡頭目捕へ らる

【遼陽】遼陽城西王二堡附近に於て我軍警の爲め殆ど潰滅となつた頭目胡忠厚は部下と共に各地を轉々中九日遼陽縣第十區に派洞子に於て天地榮の爲め部下十六名と共に捕へられ身柄は遼陽公安隊に押送して來たさ

遼陽土曜會送別會

【遼陽】杵淵校長と田中驛長兩氏の送別會は土曜會主催で十三日午後六時から玉家に於て開催のことに決定につき出席希望者は最寄幹事迄申込まれたいと

鞍山青訓入所式

【鞍山】鞍山青年訓練所では十一日午後七時より小學校に於て日向主事により本年度新入生の入所式を舉行したが、來賓として小野寺地方事務所長、吉村憲兵伍長參列した、第二年次生二十三名と新入所生十名で合計三十三名である

新天勝鞍山で開演

【鞍山】新天勝一行の魔奇術は鞍山地方事務所社會係後援の下に十三、四の兩日滿鐵館に於て開演するさ

遼陽書道會

【遼陽】十六日午後七時から滿鐵社員クラブ日本間に於て月例會を開催すると

軍艦參觀に
復縣滿洲國人の出連

【瓦房店】復縣公署自治委員會の主催に係る大連港碇泊中の軍艦參觀の復縣李縣長王通譯曹地方職員監獄長李警務局長曹第十二公安局長周公安局長陳公安大隊長吳公安第一分局長外自治委員三名同行員一名計十三名は荒川自治指導委員長鮫島通譯を引率の下に四月九日午前八時五十分發の普通動車で出連した

假然九日夜に至り附屬地東鐵樓附近に於て一名の拳銃所持强盜を福田警部補以下司法刑事の手にて逮捕したるところはからずも尚他に連累者五名が潛入せる旨自白したので同署では十日午前四時を移さず福田警部一行は刑事隊新揚板要塞所を襲ひ大格鬪の末四名の賊團を一網打盡に逮捕し、更にその足で老虎臺某所を襲ひ今一名の連類者を難なく逮捕同朝六時半賊等五名を珠數繋ぎにして拳銃三挺彈丸數百發を押收して悠々と本署に引揚げたがこの大捕物に我に一名の負傷者なく疾風迅雷的檢擧を見たのは最近の平康里の六名組强盜逮捕と共に同署近來のお手柄である

奉天
鮮農二百名
彰武縣に歸農

打通線彰武縣に歸還する鮮農二百名は既に播種期が迫つてゐるので奉天署から大津警部補以下四十名の警官隊に護られ十二日奉山線經由原地に歸つて行つた

金丸富八郎氏歸奉

鄉里佐賀にて世堂葬儀を終はつた奉天取引信託專務金丸富八郎氏は十日夜歸奉十一日より出勤した

鐵嶺
五十嵐軍屬の 葬儀

二月十九日奥地兵匪狀況偵察のため李千戶屯を出發翌日賊團の爲めに捕へられて慘殺された鐵嶺守備隊軍屬新潟縣人五十嵐定吉氏の遺骸は既報の如く山中に埋沒されてあるを發見鐵嶺に送還茶毘に附したが十三日午後三時より守備隊營庭に於て慰靈祭を執行する

三巡査旅順へ

過般施行されたる警察官の登龍門たる高科生試驗に鐵嶺署より受驗したる巡査前田敬二、森登、井田宗祥三氏は首尾よく合格し十五日旅順の教習所に入所するさ

木下軍醫正
旭川へ榮轉

當地衞戍病院長木下軍醫正は在任四年の永きに亘り市民の信望厚き人であるが今回北海道旭川師團の軍醫部長に榮轉の旨內報に接し近く發表の筈

讀者慰安の 映畫會

昨年九月事變勃發するや滿鐵々道部では多大の犧牲を拂つて映畫寫眞班を戰場に特派し彈丸雨飛の中に身命を賭して兵匪掃蕩の實況を撮影、本社は亦滿洲國建國以來の狀況を廣く紹介する爲め撮影隊を派して長春に於ける滿洲國の建國式觀兵式祝賀會の催し執政溥儀氏を始め新國家の大官連其他の式典の催しもの實況を撮影し教育映畫として沿線各地に讀者慰安映畫會を開催したるが、素晴らしい人氣で大入滿員の好評を博し觀客に滿足を與へたるが井上瓦房店支局武知販賣店主催の下に十三日午後七時より滿鐵俱樂部に於て讀者慰安映畫會を開催一般の入場を歡迎する因に場內整理として大人十錢小人五錢を申受ける事になつてゐるプログラムは左の通り
一、遼西の掃匪　五卷
二、兵匪　一卷
三、滿洲國建國式　二卷
四、滿洲國の產業側面　二卷

付獻金四百六十八圓五十錢、熊岳城婦人會は直接中央委員部宛金七十六圓七十五錢送付、合計五百六十一圓五十七錢

瓦房店
滿洲號獻金
豫定より好績

瓦房店地方委員部に於ては滿洲號義金募集につき各戶當り三圓を標準としかつ在瓦房店滿鐵社員に對しても寄附原則として自由意志に依るも大體月俸の一〇〇分の二を標準として募集中で一と先づ四月三日で締切つたが左の如き金額に達し豫定より遙に好成績を收めた

滿洲號獻金募集額瓦房店地方委員部

區分	總戶數	寄附戶數	豫想金額	募集金額
田家	二	九	二	三〇〇
瓦房店	二二	一一六七	三六七	三五三九九
王家	九	七	三	二〇〇〇
得利寺	一九	三	三	四〇〇〇
松樹	三	三	五	五〇〇〇
萬家嶺	三	三	八	三〇〇〇
許家屯	一一	一〇	三	一八〇〇
九寨	一	九	三	一五〇〇
熊岳城	一三一	一二〇	二八〇	三二三〇〇
蘆家屯	一一	一〇	一〇	一〇〇〇
沙崗	一〇	八	八	一〇〇〇
計	一〇〇三	八〇〇	三三三〇	三二〇〇一

外に瓦房店警察署受付獻金十六圓三十二錢瓦房店地方事務所受

父兄會へ寄附

瓦房店小學校父兄會へ左の諸氏より寄贈があつた
請負業渡協氏金十圓、地方事務所富永周德氏金十圓、機關區北原滿氏金十圓、小學校松本宗勝氏金二十圓

旅順
春期淸潔法 施行日割

旅順市に於ける春季淸潔法施行日割は既報の如く左の通り決定發表された
四月二十五日（千歲町、明治町大迫町各派出所管內）
同二十六日　日本橋、東洋橋、乃木町、迎橋各派出所管內）
同二十七日（土屋町、鮫島町、普通寺町、十命町各派出所）
當日大掃除の際消毒希望の向は警察署又は市役所へ申し込めば大に便利な圖り消毒を行ふ由

法院便り

旅順高等法院覆審部では十一日間井裁判長、行山野本兩陪席、岡檢察官立會の下に開廷の上▲銃砲火藥取締規則違犯及び僞證教唆に對する小田原光馬に對しては辯護人の申請に依り次回に蔣崎、松本兩人を證人として喚問する事となり續行▲竊盜犯平井いさに對しては原判決通り懲役三ケ月の申し渡しがあつた▲藥品取締規則違犯上原盛藏に對しては同じく原判決通り懲役三月の外科料金十五圓に確定▲強盜犯人王延令（原判決懲役八月）魯兆祥（同十五年）宋往魁、劉金王（兩名共死刑）は決審となり檢察官は原判決通りの求刑があつた言ひ渡しは未定

讀者慰安映畫會
滿鐵々道部撮影
一、遼西の掃匪　五卷
同　滿日撮影
二、兵匪　一卷
同
三、滿洲國建國式　上　三卷
同
四、滿洲國の產業側面　上　二卷
▲十三日午後七時から
瓦房店滿鐵俱樂部で

主催　瓦房店支局　井上販賣店　武知販賣店

◇一般會場整理料として金十錢申受けます

◇絶世の美人！◇
支那やエヂプトに 何ぜ美人が多い？

あの偉大な雲を突くピラミツトや、果てもない萬里の長城の築に勵む人々の努力、それは實に當時の人が、主禮の賤命に依つて築かれた事であるには相違ないが、併し彼等が其の賤命をやり終らせた所謂力量を十分に發揮せしめたのは、正に日常の榮養を取にあつ た事を見逃してはならない
彼のピラミットの影に隱匿ヒポクラテスは國民努力の源泉となつた常食大蒜の精力こそ不滅の建物を築き上げたと謂つてゐる。彼の始皇帝が造れる萬里の長城亦然り東西相呼應し同じく大蒜の常食民であつた事も頗る面白い現象であるまいか。艶麗の權化と謳はれたクレオパトラを想ふ時連想するのは強烈な香水だ。併し彼女が限りない快樂に浸り限りない强精を發揮し得たものは矢張り大蒜の常食者であつたからだ、强烈な香水、それは大蒜の惡臭を防ぐ爲めの手段であつた。一世の華佗の女の影にも斯うした心やりがあつたのだ。
かくも古代の國民、美女の歷史、を辿つて見ると、その精力の偉大さ、その根源が、大蒜の常食者であつた事を思ふと、誠に大蒜が持つ强烈な榮養の驚きを今更に驚嘆せずにはゐられない。
無臭にんにく郷オセロは、此の歷史の事實に照らし、學理を應用して、臭気なく生大蒜に數倍する效力を保有せしめたもので激務の後の一粒は一日の疲勞を忘れしめる。殊に男子の性慾缺乏や婦人の性的不滿など、眞に學理を超越し神秘的な奇效が認められる
遠い昔の支那に、エヂプトに、將に一世の美女に、今の無臭のにんにく郷オセロを提供したい所謂文字通り狂喜歡迎は疑なし―なんて事も强ち架空に過ぎなくはあるまい。

こぼれ ばなし

支那人は喪中の間は、あれ程好きな大蒜を絶對に食べないことにしてゐる。
◇なぜ大蒜の常食を喪中にだけ遠慮するのかと云ふとそれは大蒜の精力が餘りに強烈な爲めに、自分自身の性慾が、亡き靈に對して禮を失する事になるからだとある
◇彼等が寢ても醒めても止められぬ程好きな大蒜を絶食する…そこに大蒜の神秘的偉大さがある。
◇大蒜は支那人ばかりが常食者ではない。世界到る處に常食してゐる者が多い。
◇あのエヂプトなどでは旺んに用ひられてゐたが、支那にせよ、エジプトにせよ、絶世の代表的美人を產み、而も其の何れもが、みわく的な肉體の所有者であるのも要するに大蒜を常食するおかげだと云はれてゐる。

精力（性慾）缺乏に 大蒜の補强效果
奇妙な全身的根氣と體力の充實
病衰虛弱者＝健康恢復の卓効物
てきめんな保溫と消化促進作用

六十の青年と 三十歲の老年

年齡の老若と性理狀態とは必ずしも一致するものではない。六十の坂を越しても活動力に於て、性的根氣に於て壯者も尚三舍避けるほど旺盛な人があるかと思ふと、三十四十の世盛りに早くも老衰して凋落の秋のあはれに生き甲斐すら感じられない不幸な人もある。
此の甚だし、對照を醫學的に解剖すると内臟腺分泌物の多少に依つて斯かる著るしい差違ある結果を生ずるのであるが、隨つて老人と難も內分泌促進補充の宜しきを得れば不老强精の實を擧げることも必ずしも難事ではない。
精力缺乏に基く生活上の不振が病魔の侵入に對する抵抗力を弱め、病弱に陷る重大原因となる事は勿論であるが、最近の醫術は此理を逆用して、エネルギー補強による病氣の治療が其の主流をなして居る。
即ち局所的治療を第二義にとし全身の體力を强め、自然に、然も徹底的に健康上治病の結果を招來しようとする所に新味があり合理性がある。
內分泌の促進補充に實の偉効物としては在來、動物臟器のエッセンスたるホルモン其他色々の成分が問題視されて來たが、左樣な難かしいものでなく、土地の寒暖を問はず何處にでも栽培される大蒜―あの根莖が、最も素晴らしい靈効ある事が今や、諸大家の實驗で明瞭となつた。

大蒜と云へば千古の昔から萬病の妙藥として民間に汎ねく使はれて有名なものであるが在來は只單に經驗上効力を信じられて居たに過ぎない。然るに醫學の進出は遂に此の大蒜のなかに、人體に必須な沃素、アミノ酸、植物性アルカロイド、ビタミン各種等頗る多量に含有されて居る事が判明し、斯界に驚異的衝動を與へたのである
かほどの貴重な成分、強力な抗病素を一物にして多量に含有するものは、恐らくあるまいと思はれるが、大蒜には一種獨特の惡臭、辛味が強いのと、舌も痺れる程の辛味が强い、効果は知られつゝも世人から敬遠される場合が多かつた。
此の點を遺憾とし惡臭と辛味を除き發明秘法で巧みに抑へ、成分を更に强めさせるよう濃法胃、整腸强壯の高貴藥を配合して出來たのがオセロであります。
各デパート各地有名藥局藥店にあり。
▲藥價（八日分一圓二十錢（一二〇粒）半月分二圓（二二五粒）一ヶ月三圓五十錢（四五〇粒）徳用五圓（七五〇粒）大徳十圓（千八百粒）送料各十錢海外四二錢。
行渡らぬ地方は本舗へ送金次第送藥、代引註文はハガキで申込み下さい。

効力生にんにく以上 のオセロ現はれる

東京銀座一ノ二十
發賣元　オセロ洋行
電話　京橋　六八四二番
振　東京七五〇〇二番
大賣捌…玉置合名・大木合名

大阪市東區高麗橋二ノ九（三越前野村ビル）
清水合名會社
電話本局（自五二二六番至五二二九番）
振替大阪五九四九四番

●大賣捌　大阪伏見町　光榮商會

滿洲奉天市住吉町六番地
滿洲オセロ販賣所
電話三六一四番

犧牲奉仕

惡臭の有無に就いて又オセロの偉力がどれだけ偉大かを知つて戴く爲めにオセロ三回服用量並に大蒜文獻にんにく時代をハガキで申込の御方に至急無料進呈致します
申込先は東京銀座一ノ二十オセロ洋行

三省の罹災民を興安省に移住させる
旅費、食費等を給與して獎勵
滿洲國政府で計畫

執政府當局は興安省管内の蒙古民は古來より遊牧民族なれど溫惇にして朴訥しかも土地廣く人稀にして森林、鑛産等天産に富み一方奉、吉、黑三省の住民は匪賊のため財産は燒却され其日の生計にも窮してゐる、これが救濟は焦眉の急にしてこれを放任することは滿洲國の王道主義による建國に反するのでこれが三省の罹災民を救助し一面興安省の荒地を開拓し富源を開發し蒙民の智識を啓くため移民の獎勵を圖り移民に對しては旅費、食費等一切を給與する方針にて三省内の罹災民にして興安省區に移住を要すべき數を目下取調中である【長春電話】

皇后陛下 牛乳御下賜
乳幼兒保護週間に

【東京十二日發】皇后陛下に今度中央社會事業協會が内務、文部兩省の後援の下に五月二日から八日まで一週間東京府始め全國各府縣一齊に乳幼兒保護週間を催し、營養不良なる幼兒に對しては東京府下の牛乳商組合の義擧により無料にて牛乳を與へ全國に乳幼兒哺育に關するパンフレットを漏れなく配布する旨を聞し召され、特に千葉縣下三里塚御料牧場の牛乳を同週間御下賜遊ばされる由で同協會代表者は十二日宮内省に出頭、木下官房總務課長から御内沙汰を傳達すると共に下賜及び分配の手配につき協議した

奉天で開く 郷軍大會
日取り決まる

在郷軍人會全國大會開催は愈々滿洲と決定し、六月五日奉天忠靈塔廣場及び敎專校庭において内地代表會員一千名、滿洲會員八百名參列し三日間に亘り大會を開くことになつた、來奉會員は軍人會、町内會に宿泊し大會終了後滿蒙事情を仔細に調査し郷軍移民問題についても具體的な實行案の決定を見る筈【奉天電話】

北滿に轉戰 死傷のわが將士
十四、五の兩日大連着

今次の事變のため北滿陶家屯、東京城、農安、南湖頭その他各地に轉戰名譽の戰死を遂げた獨立守備隊陸軍歩兵大尉今林日成氏以下三十九名の遺骨並に戰傷病患者陸軍歩兵狀務曹長田中鄰次郎以下廿三名は左の如く大連通過それぐ內地に還送さるゝ事となつた、即ち遺骨は十五日午後四時五十分大連驛着、十六日午前十時出帆定期船はるぴん丸にて、同じく患者は十四日午前七時大連到着、十六日午後四時出帆照國丸にて哀しき凱旋をする、追つて戰死者に對しては前例により十六日午前八時より埠頭廣場において大連市主催の慰靈祭を行ふと

四人卅三名 大赦釋放
滿洲國政府が

滿洲國では執政就任式及び建國式典を擧行と同時に大赦令を發布して廣く四人にもその恩典を浴せしむることゝし愼重協議中であつたが取敢ず十一日午後五時第一回の減刑として長春縣監獄在監囚人三十名（内女囚人一名）を、また地方法院檢察所より未決囚三名を釋放した、なほ檢察所に拘禁中の未決囚四十五名も近く第二回の赦令として釋放する豫定だといふが、既決在監囚人に對する刑の減輕についても目下審議中でその恩典に浴するものは二、三百名に達する模樣である【長春電話】

勞農スポーツ同盟を結成
黨擴大を圖る

【東京十二日發】全國勞農大衆黨は政治運動の線に沿ふて階級的な文化運動に戰線を擴げる方針を採り既に映畫班を作つて部分的に其の方針を具體的に進んで勞農スポーツ同盟を結成し勞農大衆のボクシング、ラグビー、野球、水泳等の集團的スポーツを通じ黨の擴大化を圖ると共にブルヂョアスポーツに對抗してスポーツの階級的化に努める事となつた

張本政氏ら歸る

天津において行はれた紅卍字會記念祭に出席中であつた大連公議會長張本政氏、同副會長劉仙州氏ほか旅順、蓋平、安東の各代表一行廿三名は十二日入港天津丸にて歸連したが、記念祭は六日天津日界三桃街にて行はれたもので、各方面よりの代表多數集り頗る盛會であつたと

上層氣流觀測所を滿洲五ヶ所に設置
普通觀測所は十一ヶ所に新設

滿蒙の氣象觀測といふ大きな任務を帶びて全滿各地を視察研究中であつた中央氣象臺長、東京帝大敎授藤原咲平博士は十二日午前九時三十分着列車で旅順驛着、直に關東廳を訪問、諸般の報告、打合せを遂げて正午山岡長官の午餐會に臨んだが、關東廳では既成の計畫に同博士の研究を織込み愈々完全なる實施計畫案を得近く着手することゝなつた、右案によると既設の旅順大連營口及び奉天、長春の兩臨時觀測所の完備を期しこれに新設の四平街を加へ此五ケ所を上層氣流觀測機關とし、更に齊々哈爾、哈爾濱、龍井村、永吉、洮南、錦州、山海關、赤峰、張家口、遼濱の十一ヶ所に普通觀測所を新設し茲に完全なる觀測網を實現せんとするもので右經費は數十萬圓を要すると

坪月廿錢は氣に喰はぬ
南華園の土地使用料問題

大連中央公園内南華園は去る三月末日を以て關東廳との土地貸下の許可期間が滿期したので從來通り使用するものとすれば公園が市に移管されてゐる今日、市より貸下げを受ければならない事になつてゐるが、この貸下げ契約に際し南華園と市役所との間に意見の相違を來し紛糾を釀してゐる、即ち南華園は土地五千餘坪に對し使用料一坪一錢の割合を以て從來關東廳より貸下げを受けてゐたが市は五千餘坪のうち現に南華園飮食店として使用してゐる百四十九坪餘を料理店たる西園亭同樣一坪月二十錢に値上げし三百五十九圓十一錢を豫算の歲入經常部に計上し既に市會を通過させた結果、右條件を遵守するに非ざれば使用を許さずといひ南華園では關東廳の使用許可に基いて納入してゐた坪年一錢なれば好いが坪月二十錢の條件は氣に喰はないと云ふのである

河野伍長機はじめ 愛國號の命名式

滿洲、上海兩事變によつて現れた國民の航空機獻納熱は日増しに加はり「愛國號」もすでに十七號を數へるに至りそのうち七機は目下活躍中であるが、今度完成した長岡市民の長岡號、富山縣民の立山號、河野義氏（東京）個人獻納の愛國號三機の命名式は十日午前十時から荒木陸相主催の下に代々木練兵場に於て富山、長岡兩縣民代表及び個人獻納者で自身も上海方面に出征この程凱旋した獻金伍長で知られた神田、花房町河野義氏その他市民等多數參列し、荒木陸相によつて盛大に擧行された（寫眞は……）

執政や國務總理を推戴 滿洲國體協を設立
民族の融和と體育の向上を圖る
將來國際競技に出場

滿洲國體育協會設立に關しては目下民政部文敎司統轄の下に全滿各地體育關係者と連絡し協議中であるが、既に組織の大綱成り名譽總裁および總裁に推戴された溥儀、鄭孝胥兩氏も就任承諾の旨十二日回答した、その他の委員は目下詮衡中であるが同協會は全滿體育協會と相對して全滿民族の融和と體育の向上を圖る目的とし將來國際オリムピック等への出場權を認めしむる目標として設立されるものゆゑ、委員の銓衡には最も愼重の態度をもつて臨んでゐる【奉天電話】

故恩田氏葬儀
會葬者約二千名

昭和製鋼所州内設置運動のため同州内設置期成同盟會を代表し上京の途中大阪帝大病院に於て客死した前大連市會議長恩田熊彦郎氏の葬儀は十二日午後四時より天神町常安寺にて執行、參列者は日下關東廳内務局長、竹内大連民政署長、森本地方法院長、筒井高等法院覆審部長、小川市長、大内市會議長を始め約一千名、導師の香語に次いで大連市長、市會議長、區長聯合會代表、商工會議所會頭、大連神社氏子總代、在滿日本人時局後援會代表、昭和製鋼所州内設置期成同盟會代表、日華倶樂部代表、中央大學同窓會代表、彌生會代表、朝日小學校保護者會代表、友人代表の弔辭あり、櫻内前商相、木下元關東長官以下の弔辭朗讀後、石本元大連市長は遺族を代表して挨拶を述べ僧侶の讀經に次ぎ遺族並に參列者の燒香あつて同五時二十分極めて嚴肅裡に閉式した

滿洲博の準備に
相撲協會理事が來滿

大日本相撲協會理事千賀の浦五郎次氏（元綾川）は十一日午前八時着列車にて來連した、同氏の來滿は今年七月一日より八月三十一日迄東京國技館にて開催する滿洲國大博覽會に關し各方面と協議打合せのため同日直に赴旅、山岡關東長官を訪問懇談する處あり十二日は滿鐵本社に大森、山西の兩理事を訪ひ、博覽會開催につき説明援助を求むる處あつたが、更に民は市内有力者の意嚮をも聞き數日當地に滯在の上、奉天、長春等へ赴き日滿各要人と打合せ協議を遂ぐる筈、右につき千賀の浦理事は十二日午後本社を訪問して語る

今回の博覽會は新興滿洲國の各種産業交通及び文化施設の實狀風物等を紹介滿洲國が如何に吾國と緊密重要な關係にあるかを知らしむると共に兩國親和の一助たらしむる目的から計畫したもので、會期は本年七月一日より八月末日迄とし第一會場を國技館三千坪を以て充て場内は政治、軍事實業、人文、地理、植民等の凡ゆる實情を説明するに足る各種の模型、參考資料、滿洲事變の實況、その他種々の滿洲風物を網羅した一大パノラマを現出し廻廊式階段を上つて俯瞰すれば滿蒙の實景はそのまゝ眼下に展開し若しそれ試みに釦を押して見るとそれぐの主要都市は忽ち點燈しありくと浮き出されるといふ雄大な裝置であつて誠に滿蒙の縮圖をそのまゝ茲に現出するこれまでにない大掛りなものです、第二會場は隅田川畔約一千坪を擁して專ら餘興場に充てる事になつてゐますがその經費豫算は四十五萬七百圓です、開催の主旨からいつても本博覽會は一つには我國策遂行の上にも意義深いものがあるので今回は是非滿蒙各方面の御援助を得たいと思ふ、因に同氏は來る十六日午後七時より協和會館において本社主催のもとに講演「相撲四十八手の解説」と自彊術の實演を行ふべく、加へて「相撲協會紛擾の經緯」についても演述する筈【寫眞は千賀の浦氏】

和龍縣警察分署 叛軍に包圍さる
署員は民家に立籠る

【間島特電十二日發】間島和龍縣（大拉子）のわが警察分署は十二日午後五時、叛軍數百の挾圍に陷り遂に放棄するの已むなき狀態に陷り、同分署員は同地北端の民家に立籠つた、總領事館より應援隊の急行を見たが、敵軍優勢、警備手薄の龍井村も危ふく不安となつた

拳銃密賣の一味 四十八名を檢擧
神戸を中心として活躍し
右翼團體に賣込む

【東京十二日發】警視廳では血盟團一味の檢擧に鑑がみピストルの一齊檢索中のところ稀代のピストル密賣一味四十八名を檢擧した、その首魁は橫濱市神奈川區青木町三二吉田方元船員藤田仙吉（四二）その他四十六名を檢擧取調の結果ピストル密輸入及び密賣は神戸市を中心として行はれその最高首腦は神戸市祇園下町三二鈴木米屋事森上辰造（三七）が藤田等を通じて栃木、千葉、神奈川各縣に巧妙な手段で賣捌いてゐたもので押收したピストルは十一日までに七挺實彈二千七百發に達した、なほ密賣してゐた者はいづれも右翼突飛團體並にその種の團體である

東支鐵橋爆破の證據を檢擧
某國の陰謀愈よ暴露

東支南部線の鐵橋爆破陰謀は幸ひ事前に摘發されたがこの陰謀が某國の奸策により仕込まれたと肯定さるべき有力な物的證據として一、下手人との間に取交はされたと見るべき爆破成功の際謝禮として金一萬圓授受契約書が發見されたこと

二、押收爆藥（豆腐箱大の四角形の物　石油箱三箱あり）は製造所をしるしたレッテルがすつかり剝ぎ取られた形跡があるが、まさしく某國陸軍が使用してゐるものと同一なること

三、爆藥裝塡の場所は從來某國が或國との國交斷絶の場合を豫想して特に或種の技術的裝置を極秘の中に施してゐたもので普通ではかゝる重要な地點を選び得ぬこと

四、下手人逮捕の際、露語で現はした地圖を拾得したが、これも發行名を切取つてある、けれども正しく某國參謀部發行の軍用地圖なること

五、爆藥に引火のため爆藥裝塡個所より二千五百メートル餘り電線が敷かれてあつたが、かゝる巧妙な電氣仕掛の爆破は技術的に見て匪賊の業ではなし得ぬこと

などが擧げられて居る、爆破下手人として逮捕された怪露人は住所不定コーサス生れパナセイヴイチ（三二）と稱する赤系露人であるが同人に對しては引續き吉長鐵路警備司令部が露起となつて取調べを進めてゐる、然して右第二松花江鐵橋爆破の未遂事件と共にハルビンにおける東支本線の松花江大鐵橋爆破陰謀も摘發され又〇〇〇の〇〇方面に出動中の……

清原縣の鮮農 無事歸農

清原縣避難鮮農の歸耕を保護送還した奉天署尾畑警部補以下六名は十一日歸奉し語る

豫期以上順調に全部を歸農させ得た、縣長から佈告も出てゐたし、地主連も親日に傾むいてゐるので鮮農と地主間に圓滿に交渉が進み契約も順調に出來た、今後は地主との間は懸念ない【奉天電話】

……々擴大を豫想さるゝに至つてゐるが、これに對し滿洲國政府は國際聯盟調査員の來滿を目睫に控へて北滿地方を攪亂し更に又同一行に危害を加へて日滿兩國を危地に陷れんとする某國の奸計なりとし事態を極めて重視しその眞相判明せば重大な或種の措置を講ずることに決意してゐる【長春發】

駐滿軍と交代の第〇團兵大連へ
きのふ午後門司出帆

【門司特電十二日發】駐滿軍交代兵として派遣される第〇團兵はフロリダ丸（廣瀨中將坐乘）アムール丸の二隻に分乘、正午門司に入港、午後發大連に向ふ

【宇野十二日發】昨夕萬歲聲裡に宇野港から御用船〇〇丸に搭乘滿洲出動中の朝鮮部隊と交代し北滿警備の重任に就くべく姬路〇團の廣瀨〇團長以下の將兵は本日正午門司入港同船は直に炭水の補給をなしつゝあり終了次第〇〇に向ふべく、岡山〇團司令部中村少將以下島取、松江〇隊も今夕宇野港に乘船同樣明日午前中入港炭水補給の上出發のはず

【宇野十二日發】昨夕岡山、姬路の兩部隊に次で滿洲に向ふべき岡山〇團司令部中村少將以下島取、松江〇隊は御用船〇〇〇丸に午後二時乘船を開始し、兩隊とも折柄の春雨を冒して五時全部の乘艦を終はり夕闇迫る七時市民の熱誠なる萬歲の聲に送られて勇ましく〇〇へ向け出發した

歐洲と米大陸を繫ぐ
最短空路の極地探險飛行
勞農ロシアのロドルロフ博士

【モスクワ十一日發】一千九百二十六年五月極地探險界の巨人ロアールド・アムンセン氏が巨船ノルシア號でスピッツ・ベルゲンキンジスベーからアラスカのララーまで行程三千三百九十一哩を飛破して世界の頂點北極を通過する新航空路を開拓して以來此處に六年ウンベルト・ノビレー少將のイタリー號による雄圖を完全に阻止した世界の最嶮コース、歐洲と米大陸を繫ぐ世界最短空路を見出さんとする極地探險の一大計畫が本日モスクワで發表された、空路はフランスのヨゼルランドから北極を通過して米大陸に達するもので千九百二十八年イタリー號隊員救出に當つた勞農ロシアの名探險家ロドルロフ・サモイウィッチ博士が自ら指揮に當ると

奉天の旅館
素晴らしい激增振り
事變前に比べ倍加

寶の山を探しに來て結局寶を落して行く渡來者を泊める滿洲の旅館が今のところ一番潤ひを受けてゐるが、奉天において最近旅館の激增は素晴らしい、三月末調査によれば奉天附屬地邦人旅館數は二十三軒客室數四百四十一間、收容人員千二百六十九人、これに滿準四、客室數百、收容人員二百だが許可すみで未だ營業開始せぬもの十軒、客室百七間、收容人員三百九十四人である、解氷後は使用人員三分の一增加したが事變前に比すれば旅館客室數は倍加してゐる現在奉天における旅館數は三十八軒、收容人員は千八百六十三名に……【奉天電話】

田中大使着哈

【ハルビン特電十二日發】滿洲各地視察中の田中大使は十二日午前七時ハルビン到着、モデルン、ホテルに投宿した

長春で競馬

長春愛馬會では昨年初秋競馬大會を開催の豫定で長春領事館前廣場にその準備を急いでゐたが滿洲事變突發して中止の已むなきに至つてゐた、しかるに事變も一段落を告げ新國家も確立したゝめ建國記念祝賀を兼ねて大々的に開催することゝなり數日前より設備に着手してゐるが來る十九日より一週間開催の許可を關東廳に出願した、因に新國家建國後日滿親善上の催しで最初のものだけに各方面から頗る期待されてゐる【長春電話】

丸尾氏の放送

東京國民道德講演會主幹丸尾博通氏は十四日午後七時四十分より大連放送局から「忠君愛國と靈魂不滅」を放送する筈、尚講演會は十七、八日頃には開催の豫定

體育大會打合

來る二十日午前十時より關東廳會議室において州內中等學校聯合體育大會に關する打合せが行はれる筈

青訓入所式

大廣場青年訓練所では來る十五日午後七時より第五回入所式を擧行すると

齋藤家不幸

小崗子署刑事係齋藤六氏嚴父健治氏（七六）は十一日逝に郷里宮城縣にて死去せる旨入電があつたので來る十四日午後四時半より市內播津町大聖寺に於て追悼會を營む

安樂兼道氏

【東京十二日發】腎臟炎にて入院加療中の貴族院議員安樂兼道氏は十二日午前七時十分遂に逝去した享年八十三

仁尾子逝去

【東京十二日發】貴族院議員正四位勳一等仁尾惟茂子は本年一月から鎌倉の自邸にて靜養中十一日午後九時三十分肺炎にて逝去した享年八十五

●●岡野助役轉居　大連市助役岡野勇氏は十一日より從來の但馬町七十四番地から山城町二番地の五號に轉居、電話二二三四一番である

安樂椅子

最近東京から歸つた某滿鐵參事の話。

……◇……

本年の滿鐵の專門學校以上卒業新規採用社員は事務系統廿五名、技術方面を加へて五十名內外であつたが、その採用試驗の應募者が何と驚く勿れ！二千〇冊餘名に達するといふ狀態であつて、有識靑年の近來の滿蒙熱もさることながら深刻な不景氣に喘ぐインテリの「過剩生産時代」に今更驚かされたといふ。

……◇……

更に、ここに獨身の滿鐵社員諸君にとつて聞き捨てならぬことは打ち續く不景氣と滿蒙熱のお蔭から「嫁を貰つて呉れ」といふ話が降るやうにあり試驗前に申込んで先方で氣が待つてゐた結果で既に先方から結納を急いでくるといふのも隨分あるといふ。

……◇……

「滿鐵社員なら嫁をやろか」の時代が春と共に再びめぐり來つ……

曙の鐘 (254)

倉田潮　河野想多畫

勝利者（四）

春木との戀はもとより其のまゝには人に話せなかつた。いづれつくつて話すのだ。では、何んな風につくつて話したら、最も伊村の心を引くだらう。自分の身のかざりになるだらう。

自分が春木を戀したのでなく、春木が自分に片戀をしたのだと云はうか。さう云つても伊村は自分の言葉を信じないで噂の方を本當と思ひ、春木を謳いて已をあげようとしてゐると考へるに相違ない。そんなことより伊村の驚くやうな事實をつくつて、それが眞實であることを驚愕の間に信じさせ、しかも驚きによつて伊村の心に最も強い印象を與へた方がよい。彼女はさう思ふと同時に、出まかせに口をすべらせて、

「伊村さん、私、ほんとに懺悔するから過去の私を許して下さいね」

と彼女は繰返した。伊村は待ちきれなくなつて膝をすすめて、

「早く話して。打あけて下さい」

「ええ」さう云つてもあけみは直に本問題には入らなかつた。「あなた、春木さんを直接に知つてるの」

「いいえ、知りません。たゞ名前を聞いてゐるだけですよ。が、あんな陰忍な奴だとは思つてゐませんでした」

「ほんとに、ひどい人なのよ。私……」と云ひさして、あけみはまた鉛を押した。「伊村さん、私の今懺悔することで、あなた、私がいやになりはしなでせうね」

「そんなことはないと云つてるぢやありませんか」

「でも私、云ふのが苦いわ。春木さんに……ひどいことを、無理にされて、そのあとで直捨てられたのよ」

「…………」

伊村は嫉妬の熱にうるんだやうな眼であけみを見つめた。それを見ると彼女は十分深く強い印象を男の心に與へ得たと思つたが、

「伊村さん、私がいやになつたでせう」

「いゝえ、そんなことはありません。もつと詳しく云つて下さい」

「春木て人はあんなやさしげな顔をしてゐて、女にかけてもひどい人なのよ。私、初めは戀してゐたのではなかつたのですが、一度そんなことをされてから、もうこの人より外に男はないと思つて──女はさう云ふものなのよ──熱戀に春木さんを戀し初めたのよ。それを見て、世間では私が春木の後を追ひかけるなんて噂したのだわ。尤もほんとに追ひかけたんだから仕方がないですけどね。ところが春木さんはもう其の時私には用事がないと云ふやうに、外の女に移つてゐたのよ。それがあの事件のたえ子なのよ」

あけみは言葉の效果をためさうとして伊村の顔に見入つた。彼女は伊村がこの話を信じて、一層の愛惜と嫉妬とを感じ、その結果戀の火はますゝ強くなるだらうと考へてゐたのだつた、が、女の思ふことは、時々反對の結果を男の心に及ぼすものである。伊村は失望したやうに、

「では、あけみさん、あなたはバージンではなかつたのですね」

と云つた。あけみは一夜のあらしに散つて行つた花を、伊村がかならず憐みいたんでくれるだらうと想ひながら、

「えゝ、かんにんして下さい」

さめゞゝと泣いて見せた。しかし、伊村は美しい夢からさめた時のやうな寂しげな顔をしてゐた。すると、突然そこへ荒々しく荒川が這入つて來た。

「荒川さん、何うしてこゝへ」

あけみは思はずさう叫んだが、何んな理由で來たにしても、もう伊村との戀はめちやゝゝに破れてしまふのだと思つた。荒川は不審の眼付であけみを見つめて、

「今日、言傳があつたからです」

「誰が誰に」

「あなたが私に言傳をしたぢやありませんか」

「いゝえ私、した覺えはないわ」

「變ですね」

さう答へたが、荒川は伊村を見ていやな顔をした。

新刊紹介

▲財政經濟時報（四月號）利下げと今後の財界（杉野喜精）滿蒙の資源（道家齊一郎）滿蒙の將來（高田豐樹）特輯ワーゲマンの景氣變動論、ピグウの心理的原因說、ミーゼスの金融的變動論、マルクス主義の恐慌論、外三篇）定價四十錢、東京市麴町區有樂町一丁目四番地財政經濟時報社發行

▲農業世界（四月號）定價四十錢 東京日本橋區本石町三丁目博文館發行

▲川柳人（四月號）定價三十五錢、東京市外杉並町馬橋三六〇柳樽寺川柳會發行

大連 JQAK

四月十三日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲英語講座「テノキスト第四十八課終講」大連神明高等女學校山田長三郎
▲マンドリン獨奏（一）歌劇抜萃「聯隊の娘」ドニゼッティー作（二）同「トラバドーレ」ヴェルディー作伊藤十五郎、ギター伴奏市川昇
▲筑前琵琶の夕（一）村上喜劍法慈山原旭和（二）笠衣落法持山八田旭瑛（三）大石主税法嶋山藤本旭嶺
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

四月十三日午後六時三十分

▲講演「國民教育の完成に對する我等の奉仕」伯爵二荒芳德
▲室內樂日響アンサンブル「動物の謝肉祭」サンサーンス作指揮山田耕作
▲掛合義太夫（大阪より）「新版歌祭文野崎村の段」百姓久作豐竹團司、お染同呂玉、おみつ竹本文奴、久松同隅龍、母親豐竹團嘉、三味線鶴澤小位、同同仕繁

第二回 滿日特選碁戰

先番 橋本宇太郎（四段）
渡邊英夫（三段）

●一六一ソ十六　○一六二ツ十六
●一六三ツ十七　○一六四ツ十五
●一六五ソ十八　○一六六ワ七
●一六七ワ十四　○一六八ワ十三
●一六九ワ十八　○一七〇ホ十一
●一七一ハ十四　○一七二チ八
●一七三ヌ六　○一七四チ七
●一七五リ七　○一七六チ六
●一七七チ八　○一七八リ五
●一七九タ十五　○一八〇レ十四

—【9】—

對局者の感想

黑曰く 一六一と約へる事になつて形勢惡るくないと思ひました 以下双方大した事はありません

顧維鈞問題のために視察豫定は變更せず
調査團新聞班へ氏發表

【北平十一日發】今夕六時半北平ホテルにおいて國際聯盟調査委員新聞班のペルト氏は左の如き發表をなした

支那參與員顧維鈞の滿洲入國拒絕の通告を受けた南京政府は、右通告文の寫しを採つて原文は滿洲國に返送した旨本調査團に通告して來たので、調査團はこの事實を單なる報告として國際聯盟に通告した、顧維鈞問題のため一行のプログラムに何等かの變更を來すやうな模樣はない

入國拒絕と聯盟空氣
各方面の空氣は俄然激化し

【ジュネーヴ十一日發】滿洲國政府が支那參與員顧維鈞の入國を正式拒否したとの報道が、一度聯盟に傳はるや聯盟關係各方面の空氣は俄然激化し　若し滿洲國が飽迄顧維鈞の入國を拒否するにおいては滿洲問題に關して聯盟を中心に再び重大なる事態を惹起するに至らうと觀られるが、今週末開催の繼續委員會には當然この問題を上程さるべく委員會は滿洲國今回の行動は日本側の使嗾に出でたものとの見地から强硬對策を講ずるに至るであらうとされてゐる、一方支那代表部は可及的速かに繼續委員會を開會すべき事を要請するに至るものとみられてゐる

學良の滿洲問題演說
日本の武力侵略行爲だと誣ふ
昨夜調査團招待席上

【北平十二日發】昨夜懷仁堂における張學良の聯盟調査團一行の招宴は深更午前零時近く散會した、席上學良は滿洲問題に關する長文の英語演說を朗讀したが、その論調極めて激烈であつた、要旨左の如し

一、東三省は過去の歷史より見て完全に中國の領土たるは言を俟たざる處なり、今日本人は武力によつてわが東三省の土地を破壞し、更に逆徒を使嗾して滿洲の獨立を宣言せしめたるはこれ侵略野心を達成せんがためであつた

二、中國近年の內亂は革命過程の止むを得ざるものにして、十九世紀の歐洲各國も齊しくこの變遷を經たり、然るに日本は故意に世界に向つて中國の不當を一々宣傳しつゝあるが、右に對して各國は深く注意を惹くべきである

三、日支紛爭の原因たるや既に久しく曩に袁世凱に二十一ケ條を强要し種々の方法により侵略政策を實行し東北においては鐵道を擴張し經濟侵略を圖れり、余が中央と合作するを日本は之を不滿とし爾後凡ゆる手段を以つて我を壓迫し來つた、孰れにしても滿洲事件は日本の中國に對する武力侵略實現の第一歩にして各位がこれより實地視察によつて知られる事と期待するものである

リットン卿挨拶要旨

これに對しリットン卿は聯盟は侵略防止に對して保障を與へると共に、力あるものに對してもその力を行使する必要なき保障を與へると述べた

支那外交部抗議

【上海十一日發】謝介石より顧維鈞入國拒絕の電報に接した南京政府はこれを蹴つけると共に聯盟と在支中の調査員に報告し、且日本に在滿日本軍の撤兵及び滿洲事變の責を日本に歸する旨の嚴重抗議を提出した

新渡戸博士渡米

【東京十二日發】貴族院議員新渡戸稻造博士は太平洋問題調査會理事長の資格で夫人同伴十四日午後三時橫濱出帆の龍田丸で渡米する事となつた、同博士の渡米目的は約六ケ月各地を歷訪朝野の有力者と會見しアメリカにおける對日感情を緩和し日米の親善に努める筈

上海の日支停戰會議

壽府の外交舞臺展開
軍縮一般委員會を序幕に

【ジュネーヴ十日發】去月中旬以來復活休日に入つてゐた一般國際軍縮會議一般委員會の序幕に過去數十年に亘るジュネーヴの國際政治史上空前の外交的舞臺が展開される事となつたが、之と前後して次の各重要國際會議が開かれる、卽ち聯盟理事會非公開會議が十二日から、國際勞働會議も同樣十二日から、特別聯盟總會繼續委員會が十五六日頃開かれる筈である、而してスチムソン長官は特にフーヴァー大統領の旨を受けて自國提案九項中、戰車、重爆擊機及び窒息性瓦斯等最新科學的戰爭方法禁止に重點を置き新提案をなすといはれ十五日スチムソン長官は當地に到着する豫定である

都市爆擊禁止
我軍縮案說明書を提出

【ジュネーヴ十一日發】軍縮會議におけるわが佐藤尙武、松平恒雄、永野修身の三全權は豫て準備した軍縮會議々長に提出すべき日本の軍縮案の內容說明書草案につき最終審議を今朝行ひ、都市爆擊禁止についてはロンドンにある松平全權と長距離電話で打ち合せた後、左の如く修正して本極まりとなり事務局へ送附した

破壞毀損するを目的とする空中爆擊は之を禁止す、戰場外において軍事上已むを得ざる要求により爆擊を許さるべき目標の種類については別に具體的規定を要す

普通人民を威嚇し、若しくは損傷し都市町村及び非軍用施設を

戰車、毒ガス等全廢
米代表ギ氏提案を說明

【ジュネーブ特電十一日發】三月中旬以來復活祭休日を續けて來た一般國際軍縮會議は本日午後三時半より開かれた一般委員會を以て愈々開催された、劈頭米代表ヒュー・ギブソン大使は本日午後の一般委員會に米國提案に關して長時間に亘り說明をなし、戰車、重砲、毒瓦斯類を全廢し締約國家は戰時に際し此種戰略的武器を使用せざることを約すべしとの重大決議案を會議に提出した、ギブソン大使は此等侵略的武器の全廢は安全保障及軍縮問題の鍵であることを强調し滿場割れるやうな喝采を博した、ギブソン氏は豫め各國代表と準備に限られてゐるのに非難が出たが、海軍に關するアメリカ案はスチムソン氏と內約後提出される

米決議案の內容

【ジュネーヴ特電十一日發】米代表ギブソン氏が本日午後提出した決議案の內容次の如し

一般委員會は第一に左の諸武器、卽ち戰車、重遊動砲、諸瓦斯類が陸上防備に對し特に侵略的價値を有するものにして、斯る武器は全廢せらるべきことを決議し、陸軍委員會に對し戰車、口徑一五五ミリを超ゆる重遊

動砲を破棄し且つ戰爭に際し毒瓦斯の使用を全廢する案を起草し一般委員會に附議せんことを要請す

第二に戰爭に際し上述諸武器を利用せざる旨の各國による公約の肝要なることを決議し、政治委員會に對し此等目的の爲めにする成文を起草し之を一般委員會に附議せんことを要請す

我代表部の異論
米軍縮案に對する

【ジュネーヴ特電十一日發】米代表ギブソン氏の侵略的諸武器禁止決議案に關し日本代表部は次の如き見解を披瀝してゐる

米代表が最初に困難なる兵力量の問題を持ち出さず實行可能な侵略的武器の禁止問題から着手せんとするは實際的だが、その提案中口徑一五五ミリを超ゆる重遊動砲を廢止せんとする點は要塞砲の制限を設けざる限り、日本代表部の到底同意し得ないところである

尙本日の會議でアメリカ案が陸軍

滿洲調査日程

【上海十一日發】聯盟調査團一行の滿洲國內における調査日程について大體左のごとく決定した

▲廿八日　長春發ハルビンへ(六泊)
▲五月五日　ハルビン發チチハルへ(二泊)
▲八日　チ、ハル發、洮昂、四洮兩鐵道經由奉天着(五泊)
▲十三日　奉天發、大連へ(五泊)
▲十九日　大連發、海路天津經由北平へ
▲二十一日　北平着
▲六月五日　北平發日本へ

なほ日本滯在は六月三十日までの豫定となつてゐる【奉天電話】

▲十七日　奉天着(六泊)
▲廿三日　奉天發吉林直行(二泊)
▲廿五日　吉林發長春着(三泊)

支那、前言を飜へし
日支意見隔絕
きのふの停戰委員會

【上海十一日發】軍事小委員會は十一日午後三時から英總領事館で開會引翔港江灣における我撤收地點實地檢分の結果を報告し、之を承認したので撤收地域問題は全部決定した譯で、あとはたゞこれを成文化するのみとなつた、次いで浦東及び蘇州河以南の支那軍不可侵問題を中心として浦東の區域につき論議を鬪はしたが支那側は前言を又復飜へし不可侵線を決定すべきや否やの原則論を蒸返し、更に如何にして不可侵を確保するやの方法についても議論續出したが、日支の意見隔絕し纏まる處なく午後六時二十分散會した

日支代表の聲明

日本側　【上海十一日發】軍司令部コンミユニケ

各國代表は日本軍が撤收に當つて一時使用すべき地域の協定を終つたが、この地域に對し軍事小委員會は同意を表した、本日の午後の會議においては支那軍隊の駐屯について討議し幾分進捗をみた、十二日午後三時から續開する筈

支那側　【上海十一日發】支那側は左のコンミユニケを發表した

本朝江灣、引翔港、廟行鎭方面の實地調査を行つたが午後は日本軍の撤收區域に關し討議した結果アメリカ武官に正文起草を依賴することに決定した、次で日本委員より浦東及蘇州河以南の支那軍駐屯地に關し討論を行ひたいとの提議があつたが、支那委員はこれを拒絕した

田代少將談

【上海十一日發】停戰小委員會散會後、田代少將は語る

今朝引翔港と江灣を實地踏査に行つた委員から報告あり、地域問題は之で全部の決定を見た、次いで蘇州河以南並に浦東の支那軍の問題に入つた支那側も原則として之を討議する事に反對する譯ではない、話を進めた、然しなかなか進捗せず列國武官からも種々の案が出たが何等の進捗を見るを得なかつた、次回は明十二日午後三時から續開する豫定である

ス長官到着まで
積極的行動せず
停戰交涉と聯盟態度

【ジュネーヴ十一日發】上海における日支停戰會議が決裂狀態に在りとの情報當地に入る、折柄アメリカ國務長官スチムソン氏が十五日に到着するため自然日支紛爭問題に對する聯盟の活動は再燃する模樣である、今週末には十九國委員會が召集されるであらうと豫期されて居り、支那代表部でも停戰交涉を聯盟の手に移さんとする意向を持つ如くで、十九國委員會が開かれた場合、支那の要請により或は情勢上已むなく日本に對し期限を附せざる撤兵公約は結局占據に異らず又撤兵には何等政治的條件を附帶すべきでないことにつき注意を喚起することはあらうが、委員會が進んで右に關し再び勸告を發するが如き態度には出まいと觀測してゐる向もあるが、聯盟筋はスチムソン氏が同問題について有すべき意向を知るまでは積極的態度を愼むことを希望してゐる

中野氏一派
新黨樹立

【東京十二日發】新黨組織の噂あつた中野正剛氏一派はいよいよ旗揚を決意し過般來只管その準備にかゝつてゐる、而して中野氏等の新黨は資本主義を修正し、統制經濟による經濟政策を立て、一方國民の國際的進出を增大するため從來の國際條約による領土觀念の是正をその綱領としてゐる、その結成時期は五月下旬と見らる

平野力三氏等其他全勞組合同盟大矢省三、藤岡文六、望月源次氏等其他である

社民黨分裂と
時局研究會結成
ものとの豫想一部に行はる

【東京十二日發】社會民衆黨の內部に對立せる赤松氏の國家社會主義派と村岡、片山兩氏等の現狀維持派との內訌は來る十五日の中央委員會を轉機として決定的な分裂を見る事は不可避の狀勢になつたが、赤松派は斯かる見透しの下に從來他の無產政治團體の內部に對應じつゝあつた國家社會主義派との提携を具體化す事となり、十一日に至り國家社會主義を指導精神とする新政黨樹立を前提とする時局研究會なるものを結成し、必然に新黨樹立の方向を辿る事となつた、發起人の顏觸れは赤松克麿、小池四郞、遠山德太郞、馬島僩、

滿洲國軍事費
支出方針

滿洲國現下の軍經費は每月二百五十萬元と中央銀行設立まではこれを各省の官銀號より支出し政府が借受けた形式で軍政部を經由し各軍に支給する、但し中東鐵路護路軍の要する經費は同軍が每月要する經費を調査し軍政部總長の命令を經て護路局に負擔せしむる旨王軍政部次長は十一日の國務院會議に提案可決した【長春電話】

第三次歸還兵
先發隊はけふ上海出發

【上海十一日發】上海派遣軍では軍の豫定計畫に基き第三次歸還をなすがその先發として宇都宮第十四師團の〇〇兵の一部は十二日運送船阿蘇丸交通丸六甲丸で出發せしむる事となつた、尙第十四師團に屬する石川輜重兵曹長外七名の遺骨は十二日發の三笠丸で內地に送られる事となつた

【東京十二日發】十一日陸軍省發表、眞崎參謀次長は十一日午後四時宮中に參內、天皇陛下に拜謁仰付けられ上奏御裁可を仰ぎ左の如く召集解除を發表した

曩に上海方面に派遣せられた第十四師團並に同留守部隊は今般今年次の召集解除(上海に在る者は內地歸還の上)せしめられる事となり本日上奏御裁可の上發令せられたり

▲松山忠二郞氏(本社々長)同上
▲第十師團先發隊小淸氏善中佐外十六名　同上
▲堺商工會議所觀察團一行十名　同上
▲撫順高女內地見學團一行五十六名　同上
▲大塚令三氏(滿鐵社員)十二日入港天津丸にて北平より來連
▲納賀雄友氏(山下汽船大連支店長)十二日出帆奉天丸にて上海へ

內田總裁留任が最も妥當と信ず
三相會議後　荒木陸相談

【東京十一日發】荒木陸相、大角海相、秦拓相は十一日の閣議散會後官邸に居殘り滿洲問題並に滿鐵總裁後任問題につき協議する所あつた、右會議後滿鐵總裁問題に關し荒木陸相は左の如く語つた

滿鐵總裁後任として首相が山本氏に交涉したとの說あるも自分は何もしらぬ、我輩は國家危急存亡の秋に際し最も樞要なる地位にある滿鐵總裁を更迭することは甚だ面白くない事だと信ずる、我輩は內田總裁が留任する事が國家の現狀に一番よいと確信する、政府も目下內田總裁留任につき最善を盡して居るものと諒解する、從つて山本氏はじめその他の後任問題等起る筈がないと思つてゐる

內法兩相協議

【東京十二日發】鈴木內相は十二日午前九時牛川村法相と會見、滿鐵總裁問題につき懇談した

人事

▲菊池秋雄氏(農學博士京都帝大農學部長)十二日出帆あめりか丸で歸國
▲瀨山興氏(京都帝大教授)同上
▲柳下重治氏(陸軍大佐)同上
▲長廣隆三氏(滿鐵經理部決算係主任)東上中の所十二日朝歸任
▲佐々虎雄氏(醫學博士)十二日入港うらる丸にて來連
▲宮部光利氏(前海軍大佐)同上
▲大家吉一氏(第二遣外艦隊參謀)同上
▲山根齊氏(南滿醫大助教授)同上
▲永瀨久吉氏(滿洲興業社長)同上

領事館不法占據
武漢當局に嚴重抗議

【漢口十一日發】河南省鄭州の我領事館及び隣接の日本棉花事務所は過般引揚以來、支那軍が不法占據を防止してゐたが本月一日以來同處に第十九路軍招兵署なる看板を揭げ新兵募集所に使用してゐる事判明したので、我領事館から武漢綏靖公署主任何成濬に對し卽時軍隊の立退き方を嚴重に要求した

滿蒙關係の豫算
藏相容易に承認せず

【東京十二日發】滿蒙關係豫算について大藏省と拓務省及び外務省遞信省、農林省、陸軍省との間に十一日深更迄折衝を重ねたが、十一日中には各省の間に妥協案を得るに至らず、十二日の閣議に持越す事となつたが、これについては大藏省が無い袖は振れぬと關係省の要求を容れないため十二日の閣議では關係各大臣より藏相に對し復活要求が行はれる事とならう

大朝特派員

大朝大連特派員國松文雄氏の後任として現ハルビン特派員平松億之助氏は事務引繼のため十二日午後八時着任の筈

◇滿洲國の好意的希望に對する返答を日本政府に發した、滿洲國の對南京政府通告をリットン卿が橫取りした、見當違ひの好一對。

◇上海停戰會議、支那側の豹變やら蒔き直しやらで逆轉を重ねて居たが、總代表は遂に聯盟に決裂を通告した、兎角時日を遷延して居る中に、何かの機會を摑まんとする例の魂膽。

◇軍縮會に、アメリカは、口徑百五十五ミリ以上の重砲、毒瓦斯、戰車の禁止案を出した、戰爭が追々大袈裟になるのを防ぐ爲め。

◇日本からは、都市町村及び非軍用施設に對する空中爆擊の禁止案を出した、戰鬪行爲の縮小といふよりも、戰鬪行爲の濫用を防止する人道的の理由。

◇米國の提案は、又攻擊を制限する意味であるが、日本の提案は攻擊力の濫用を禁ずるもの、そこで吾々の最も聞きたいのは、米國の日本提案に對する態度。

東亞の謎 (244)
國枝史郞　挿畫　伊藤順三

ウイグル人の國(六)

「小夜子さんのことを云はれますと、私はすつかり參つて了ひます」

南部は如何にも申し譯も無いと、さう云つたやうな樣子をして、謝罪するやうに云ふのであつた。

「私が居眠りをしてゐる間に、小夜さんがあんなことになつたのですからなあ。……まさか家から出て行つて、行方不明にならうなどとは……それにしても小夜子さんを連れて行つた、湖水の神父といふ老人は?……」

「さあ何物だか解らないねえ。……沙漠の國にはあんなやうに、超自然的の人間が出て、超自然的の行動するものさ。……第一小夜子さんといふあの人が、超自然的人間だよ、あんな刺靑を持つてゐるのだからなあ。それにあの人が僕と逢ひ、これ迄行動を共にして來たこと。そのことだつて異數と云つていゝ。だから異數に超自然的に、僕達の身邊から消えてしまつたのさ。だから又異數に超自然的に、僕等の身邊に現はれて來ると、解釋してもよささうだ。……尤も君の居眠りつてやつは、異數でもなければ超自然的でもないれ。每々のことで珍しくないよ。いかにも君らしくて嬉しいぢやアないか。アッハハハ、どうだれ會長」

この伯のこだわらない磊落な態度に、南部の憂鬱は吹き消されて了つた。

「伯、それでも天幕へでも歸つてその居眠りでもやりませうか」

「よからう、さうしてその後で、森林探檢をやることにしやう」

×　×　×

ずつと離れた森林の中、也速該と巴林と洋子とが――さうして也速該の部下達とが、天幕を張り木小屋を作つてゐた。

麻畜の「日本娘の家」に於て、偶然手に入れた秘密地圖を基に、也速該はこの地へ來たのであり、巴林はさういふ也速該と連立ち、巨財の分配にあづからうとして、矢張りこの土地へ來たのであつた。

巴林が洋子を手にゐれてゐたので、その洋子を自分の物にしやう、かう思ふ心からその巴林を、也速該は拒みはしなかつた。

連立つて來ることを許したのであつた。

今三人は部下達と離れ、木々の間から湖水の見える地點で、草を敷いて坐つてゐた。

洋子は鼻歌をうたつてゐた。(大變なところへ連れて來られて了つた。もう斯うなつては仕方が無い)

こんなやうに覺悟を極めてゐた。

例の沙漠の驛店で、思ひもかけず兒やダットや、次郞や小夜子や武村や、朱仁卿の姿を見かけながら、その誰とも一緖になることが出來ず、依然として二人の蠻人によつて、こんな所へ連れて來られたことが、彼女には心外でならなかつた。

(でも武村や朱仁卿などに、誘拐されるよりこの方がいゝ)

そんなやうにも彼女は思つた。

二人の蠻人――巴林も也速該も矢張り驛店で松下伯や、その他の人々の姿を見た。

さうして誰とぶつかつても、此方が危險だと考へた。

秘密の地圖を奪はれるか、洋子を取られるかするだらうから。

で、遮二無二洋子を連れて、あはてゝ驛店を拔け出したのであつた。

「巴林君」と也速該は笑ひながら云つた。

「もう率直に云つてもいゝ時だ。そこで率直に云ふことにするが、この湖水の中にあれがあるのだ」

ハルビン驛頭感激の別れをつぐ
多門〇團長の慈愛の言葉に送られ除隊兵南下

【ハルビン特電十二日發】在哈第〇師團の除隊兵は十二日野砲、騎兵〇隊、十三日歩兵〇〇、同〇〇同〇〇聯隊、工兵隊、十四日歩兵〇〇〇聯隊がそれぞくハルビン發歸還の途に就くこととなり、先發の野砲〇隊、若松〇隊〇〇〇名は十二日午前九時半多數戰友の高らかに唱ふ軍歌に送られて長春に向つた、これより先十一日戰線より歸つたばかりの多門〇團長は幕僚と共に驛に見送り、プラットホームに於て嚴肅な裡にも慈愛のこもつた告別式を行つたが、多門〇團長は過去七ケ月に亘つて滿洲各地に惡戰苦鬪を續けて起居を共にした部下の去るに臨んで流石に感慨無量の態であつた、多門〇團長は昨年九月十八日以來非常な困苦と戰ひ、よく皇威を中外に發揚したことを厚く感謝する、多くの戰友を失つたことは諸君と共に哀惜にたへないが、我が權益擁護に皇軍の武威を發揚したのであるから亡き戰友も地下に瞑するであらう、歸國の上は父母兄弟を援けて家業にいそしみ、これ迄と變らず盡忠報國の誠をつくしてくれと述べ涙の告別をなした

海軍負傷者にも義手義足を下賜
海相、御沙汰を拜受

【東京十一日發】畏き邊では今回の滿洲及び上海事件に名譽の負傷をなした陸軍將兵に對し上海派遣軍には曩に町尻侍從武官を又滿洲派遣軍には川岸侍從武官を差遣ばされその際義手義足下賜の御沙汰を傳達せしめられたが、十一日更に海軍負傷者に對しても右下賜の御沙汰があつたので大角海相は十一日午後一時皇后宮職に出頭河井太夫の手を經て右御沙汰を拜した

怪臺灣人を憲兵隊に引渡す
上海で支那側に内通

大連水上署においては先月廿五日入港の奉天丸乘客中より一名の怪臺灣人を引致、秘密裡に調査中であつたが十二日にいたり更にこれを大連憲兵分隊に引渡すところあつた

仄聞するに同人は王文明（二五）と稱し四種類の名刺を持ち臺灣獨立黨代表にて常に中國國民黨と連絡をとり或は日本歩兵學校の出身と稱したり早大出身と稱し日本語、支那語、朝鮮語を自由に操り最近には上海における十九路軍に加はり便衣義勇軍をひそかに組織し數百名の同志を語らひ陰に陽に中國側に情報を與へてゐたもので同人は十九路軍が皇軍の威力により一敗地に塗れるや滿洲で一旗揚げんとして來たもので憲兵隊では更に嚴重取調中

左翼學生に檢擧の手
プロ文化聯盟の彈壓加はる

【東京十二日發】プロ文化聯盟に對し徹底的彈壓を加へてゐる警視廳特高課は聯盟幹部の總檢擧を行つたが更にその再組織をなす虞ある聯盟加入の有力分子の檢擧に努め左翼學生にも檢擧の手を延ばす模樣である

…て選出した

堺市から視察團
一行十一名

滿蒙における産業視察團が十二日入港うらる丸で又一つ送られて來た堺市滿蒙産業視察團一行十一名で團長格たる大阪府緞通同業組合主事安藤房吉氏は語る

一行に補助足袋の取締役もゐるし味噌屋さんも居れば藥屋もおり御問屋さんも居れば金物刃物の新聞社の方もゐる、大連に二泊奉天、長春、ハルビン、チチハルを廻り歸りは朝鮮經由約三週間で歸るつもりです、これは會議所と市役所の主催で前記の樣な色々な實業團體代表が集つてゐるもので今後の商取引の瀨踏みに來たもので今日迄も多少の取引關係はあつたが滿洲國の建設と共に更に飛躍をしようと云ふのです

長春附屬地に今曉、拳銃强盜
執政府衞兵と交戰し三名とも逐ひに逃亡

十二日午前三時ごろ大和通り五の三食料雜貨商經本幸一（四二）方では主人がその日の賣上げを勘定せんと五六百元の札束を數へてゐたところいきなり物音をもさせずして忍び込んだ賊がモーゼルを突きつけ有金全部の提供を迫つた、びつくりした主人は裏口へ一足飛び、この旨を警察に電話で急報し賊がパンパン狙擊するなかをそのまゝ逃走した、急報により非常召集した警察隊は時を移さず現場に驅けつけたが逃げる賊影を認め追跡、執政府横附近で執政府衞兵がこれを發見、賊を目蒐けて一齊に火蓋を切つたが命中せず却て賊の彈丸で衞兵一名負傷した、事重大と見てわが守備隊も出動し警官隊、禁衞隊および巡警隊と共に追擊を開始したが三名の賊は執政府裏吉長鐵路踏切で遂に姿を見失つた【長春電話】

撫順高女最初の内地見學團歸る
けふ市中を見物し歸校

懷しの故國の修學旅行を終えた撫順高等女學校の四年生五十三名の一行は辻教諭引率の下に十二日午前八時大連入港うらる丸で無事歸滿した

一行は去る三月二十五日撫順を出發以來鐵路朝鮮を經て内地に渡り伊勢神宮を始め各地の神社佛閣に詣で護國新觀を窶めると共に六大都市を訪問郷國の風光明媚な日光京都奈良等名所舊蹟を隈なく巡遊して實際に就き見識をひろめたが同校としては第一回の内地見學旅行で殆ど凡ては初めて内地を見た

…ものでこの可憐な乙女の心にどんな印象を與へたか――引率者辻教諭は上陸間際の船中にて語る

皆頗る元氣で内地の見學を終りました、天候には惠まれましたが櫻咲く故國を樂しみにしてゐたのに内地は寒くまだチラホラと綻びた程度で殘念でした、然し美くしい内地の風景には皆悅惚として陶醉しました、私達が一番驚いたのは車窓に映る田園に老ひも若きも見榮飾らぬ女性が勞働着で土を耕してゐる姿です、國民の辛苦を現實に見て感にうたれました、銀座や心齋橋では尖端を行くモボモガにも逢ひましたが淺薄な感じしか受けず何等心の動搖を來たしませんでした、流石東京大阪の發達を見ては驚嘆しましたがそれだけに心强く乙女の心に映じました

一行は午前中市内を見物午後九時三十分大連驛發列車にて懷しい父母の膝下に歸る筈である

南滿保養院に權威者來る
けさ佐々博士が着任

新たに小平島に開設される南滿保養院は愈々初夏五月開院式を擧げる事になるが同時に結核療養界の權威者として名聲高く東京市立療養所にあつて永久の如く慕はれてゐた醫學博士佐々虎雄氏は迎へられて保養院においても專らその經驗と手腕をふるう事となり、佐々博士は夫人令息令嬢同伴十二日入港うらる丸にて來任したが語る

遠藤博士等の御引でこちらで働く事となりました開院が五月ださうで色々準備もあるので急いで着任しました、東京の療養所は御存知の如く市立で結核豫防令によつて大正九年に創立されたもので施療を主としてやつてゐます、自分は創立當時から居つたもので十二年勤めました、今のところ八百七十名の入院患者があり愈々増加の傾向だつたので更に三月廿八日に二棟增築し合せて千二百名を收容出來る樣に擴張されてゐました、どうしてもこの結核豫防のかう云つた事業は公共團體がやらねばうそです、今度滿鐵がやられるなぞ實に大きな犧牲だと思ひますあちらなどでは申込んで三ケ月目でなければ入院出來ない始末なんですからこちらも恐らく忙がしくなると思ひます（寫眞は佐々博士とその家族）

出世眼醒まし　進呈　時計五百個、外一萬人に當る大懸賞　キング五月號に發表、大評判誰方も今直ぐ御投書あれ！

犯人と遊興した連中を教育界廓淸の槍玉
學校事務員横領事件

教育界にセンセイションを起した日本橋小學校事務員の一萬二千餘圓の横領費消事件は引續き大連署司法係吉富警部補の手で取調べてゐるが、横領金額及び使途に就いては大體鮮明となり目下共犯關係の捜査に全力を注いでゐる

即ち倉井某外數名が僅か一年半の間に十數回の遊興を共にしてをり、情を知つての行動か否かに多大の疑問が懸けられ近く召喚取調を開始する筈である

一方大連民政署山本視學は十二日大連署に藤井司法主任を訪ひ密談を遂ぐるところあつたが結局監督官廳としては被疑者熊野と遊興を共にした人々が刑事々件に問はれるか否かといふ點は別として教育界廓淸のため斷乎たる行政處分に附する意向にあるらしく觀測されてゐる

學生視察團が著しく減少
その反對に一般激增
四月中に三十七團體が來滿

滿洲もいよく例年の如く旅行シーズンに入つたが滿鐵々道部の調査によれば本年の團體旅行客の最近までの申込は學生團體が本月末までに入團體、三百四十名程來滿の豫定で昨年度の二十五團體、千五百三十餘名に比し著るしい減少を示してゐるが、これは昨年來の不景氣と一般的緊縮方針のため内地各府縣で各種學校生徒の十日以上に亙る旅行を差止めてゐるためであるといはれてゐるが、一方普通團體旅行客の方は滿蒙への大衆の關心がたかまつてゐる際ではあり滿洲視察旅行熱が盛なため本月中に來滿するもの卅七團體、七百三名に達する盛況で昨年の十二團體三百四十五名に比すると非常な增加で殊に大團體が增加の傾向にあり旣に決定せる分でも五月末迄に臨時列車六ケ列車千三百八十七名の申込があり昨年來旅客收入激減で氣を腐らしてゐた鐵道部ではやつと愁眉を開いた形である

奉天省公署で治安剿匪會議

臧奉天省長は省内農村復興に努力する一方各地に橫行する兵匪馬賊を徹底的に掃蕩し地方の治安維持を圖るために近く各縣長および警務局長を奉天省公署に招集全省治安剿匪會議を開く筈【奉天電話】

六大學リーグ財團法人尙早

【東京十二日發】六大學リーグ最高委員理事聯合會は十一日リーグを財團法人とすべきや否やにつき協議を行つたが時期尙早と決し新に聯盟規約を作成し今春のリーグ戰迄に規約を決定する事となつた

彰武縣の鮮農警官保護歸耕

彰武縣より奉天に避難中の鮮農三十名は同地方の兵匪掃蕩一段落を告げたので十二日奉天署大塚警部以下三十名の警官に護衞され歸耕した【奉天電話】

故大隈侯の追悼會
昨夜日比谷で

【東京十二日發】大隈重信侯逝いて十年、その追悼會が十一日午後七時から日比谷公會堂に於て擧行された、ステージには故侯の靈前を中央に、祭壇には各方面から贈られた花輪を飾り犬養首相以下各大臣、政界、實業界、教育界の名士を網羅し參會者三千餘名參列、神官の祝詞に式は始まり首相及び山本達雄男の追悼文朗讀あり九時半散會した

ルンペン詐欺

市内聖德街四丁目一〇一カバン職後藤フイ方へ一ケ月前瓦房店の某旅館で顏知りとなつた兵庫縣生れ松岡熊二郎（三二）が去る四日突然訪れ食客となり八日出帆の定期船で同船ボーイに知り合があるから無賃で歸國するからその旅費の代りカバン一個八圓トランク一ケ十五圓の二個を買ふからと手附に持參せしめて後程金は屆けるからと巧に詐取姿を晦ましたがその後松岡は更に聖德街二丁目九二支那料理店前田佐太郎方より現金五圓レインコート（時價二十圓）の外同四丁目一〇二浪西琛一方よりもしるこ六杯（六十錢）丼四杯分（一圓六十錢）現金二圓を詐取してゐることが判明沙河口署にて目下嚴探中

大家少佐來任

今回新たに第二遣外艦隊司令部附兼參謀となつた大家吾一少佐は十二日入港うらる丸にて來連着任したが新任の挨拶を兼し乍ら語る

この間まで新造艦愛宕の艤裝の方をやつてゐましたがこちらに來る事となりました、殊に旅大とは因緣の深い第二遣外艦隊です、よろしく賴みます、大連にしばらく來たところだけに懷しいですよ丁度旅順球磨が今旅順に入つてゐるさうですから急いで旅順に行きます

三氏送迎會

當地運動界關係者は十二日午後六時よりいろはに於て民政署長竹内德亥氏及び前一中島田行正氏新任二中寺井龍一氏等の歡送迎會を開く

どちらが事實か
民政署徵稅係の内幕を暴露
奇怪な釋明書配布

大連民政署徵稅係は昨年十一月十七日より市内逢坂町の滯納者を整理目的で川畑屬外九名を貸座敷音羽樓に出張せしめ家財悉くを差押へこれを民政署に引揚げ更にその翌日同末廣樓に出張せしめ約二千圓の滯納に對し同樣家財の差押へを執行せしめたが酒食の饗應を受け差押へを中止したとて當時問題となり殊に音羽樓の差押へ物件中蓄音機レコード七枚交換されてゐると傳へられその疑ひをかけられた稅務吏員梅田良太は突然免官となつた、その梅田氏は以來種々の臆說を生んだのに對し「不純の動機あつた如く世の誤解を招き自身のみならず七人の子女の前途まで暗くしたから眞相を明かにする必要あり」とて今回長文の釋明書を各方面に配布したがそれによると當時末廣樓に居合せ酒宴を斡旋した出入商人大久保某が事實であると辯護士某氏に洩らした處によれば「自分は末廣樓の依賴を受けて早朝より同樓に行き稅務吏の來るのを待ち居る折柄川畑、仲川外五人の署員が差押の爲め來たので茶の代用とし熱燗二、三杯進めた處丁度空腹の時とて大に喜ばれ同じ事なら二階へと廣間に席を移しだるまの料理を取り寄せ藝妓八人を入れて大騷ぎの最中音羽樓知る處となり同樓主は音羽が差押へのため營業中止し居るに引き換へ末廣は酒食を以て稅務吏を買收し差押しないのは不都合だと殺氣を帶びて侵入したので入口に阻止しその間に署員を逃走せしめたために職服の上衣を脫ぎ捨て表に飛び出す等醜態を演じ問題となつたが結局好意的の酒宴に付き問題となるは氣の毒であるとその夜川畑氏同行主任を訪問し打合せの上課長には適當に辯解するとて不問に附した」と語つてゐる、苟も國家の官吏が差押のため滯納者の家に臨み酒食を以て買收された事は奇怪であるとあり民政署徵稅係の內幕を暴露し各方面の注目を惹いて居るが、これに關し民政署當事者並に右文中の立證者といふ大久保某の言分は左の如くである

成績も考査して免官處分
財務課長談

本人はレコード問題により免官されたかの如く言つてゐるが啻にレコード問題のみでなく平素の成績考査による結果もあつた事を諒解して貰ひたい、滯納處分の係員が饗應に預つたと云ふ事に關しては梅田君は大久保君の談を引用してゐるが當時大久保君はわざく役所へ出て來て全然無根であると私に言明してゐます、なほ梅田君から家庭の事情を訴へて就職の斡旋を依賴されてゐるが時節柄適當な就職口もないので非常に氣の毒に思つてゐる

大久保氏談は事實無根相違
川田係屬談

釋明書中に「以下大久保氏談」として揭げてあることは悉く無根或は事實に大なる相違がある、殊に大廣間に席を移し云々以下其の夜川畑氏同行主任を訪問云々等に至りては誣ゆるも甚しいものである記憶してゐるが末廣樓に對し滯納處分を執行すべく係員が同樓へ行き僕は一足遲れて午後三時半頃同樓へ行き處分執行の上五時頃役所へ引揚げた樣な譯で時間的に考へても大廣間で藝者を上げて散財する時間が有るか何うか常識で判斷して戴きたい、又梅田君が自身の退職とレコード云々とを結び付けて居るやうだが僕はその當時は勿論現在でも左樣考へては居りませぬ

大久保氏語る

梅田さんの釋明書に引用されてゐる私の言は全然事實無根です、あんなベラ棒な事を云ふ筈がありません、私は平素末廣樓と取引あるので當時も末廣樓に行つてゐたが役所の差押へに對しては私自身の品物まで提供して仲裁した位です酒肴の提供は末廣樓が自發的に而も好意的にやつた事で買收も賄賂も何も意味せず而も役所の人達は提供を拒絕しこの振舞を叱つた位でした、音羽樓の主人からは「君はサービスが惡い、何故俺の處にも來て差押への時役所の人達に酒色の斡旋をして吳れなかつた」と叱られたが何も私の發意でやつた譯ではなしまたこれを拒絕された位であるから私の口から上衣を脫ぎ捨て飛び出す等の醜態を演じた等と云ふ筈がない、只あの時署に際し雨が降つて來たので屋內に休まれたのは事實である

交代師團の先發隊けふ來連
渡滿の將士は大喜び

近く在滿中の第〇旅團に代り赤い夕陽の滿洲の守備に就くべく決定した第〇師團の先發員としてこれが來滿事務打合せのため小澤氏着中佐外六名の將校並に下士十一名が十二日入港のうらる丸にて來連した、小澤中佐は語る

近く來滿する駐剳部隊の先發員として來た、特に今度は師團司令部、旅團司令部もともに來る豫定である、選拔され來滿の決定を見て將士は喜び勇んでゐる身體の健康な立派なものが來る自分達は部隊の來る迄在連の豫定である、自分にとつて滿洲はシベリヤ出兵當時の懷しい思出がある

けふの入港船から

【上】交代師團の先發隊として來連した一行【中】第一回内地見學旅行から歸滿した撫順高女生【下】堺市から來た滿蒙産業視察團

北東の風　曇一時晴　十三日　天氣豫報

各地濕度

	十二日午前十一時	昨日最低
大連	一一、八	三、六
旅順	一一、六	三、〇
營口	一〇、四	三、七
奉天	八、七	〇、七
長春	六、一	零下二、五

けふの小洋相場（正午）　金百圓は一六九圓一五錢

（第三種郵便物認可）

武門血笑記 （113）

下村悦夫作　布施長春挿畫

路傍の話（三）

作樂と勘五郎の二人は、話し半ばでところてん屋の小屋を外へ出ると、別に云ひ合はしたわけではなかつたが、肩を並べるやうにして柳原川岸の土手に沿うた路を、郡谷屋敷の方へ歩いてゐた。

「へへえ、さうなんですかい、それですつかり讀めた、太てえ女だな」

勘五郎は、作樂の口からお梨花と、お蓮の關係を聞くと、驚いたやうに首を振つた。

（この男は、こんな事を云つてゐるが、若しかするとお梨花を囮に俺達を釣り出さうとしてゐるのかも知れぬ、が、兎に角、お梨花が郡谷の屋敷に攫へられてゐる事は本當らしい、何とかして救ひ出す方法が……）

作樂は歩きく心の中でこんな事を考へてゐた。

と、作樂の樣子で、その氣持を察したらしい勘五郎、

「ねえ、旦那、僕しと御前さんは先刻も云つたやうに、妙な破目で敵味方となつてゐますが、もともとこりやあ僕しの縄張仕事ぢやれえ、御用を聞いてゐるから仕方なしにやつてゐる仕事で、僕の縄張から云ひやあ、その女をしよつ引く方が本當の仕事だと思つてゐるんでげえす」

「……」

作樂は默つて合點いた。

「で、お蓮の女の方は、それと極まりや、その中僕しの手でしよつ引きますが、そのお嬢さんの方は、まさもぢや相手が相手ですから、僕し達の手が出せれえ」

「うむ」

「陣野の旦那の居處が分つてゐるなら、この人が何とかするのが順當だが、それが分られえとすれば、さうかうしてゐる中に、相手が相手だから取返しのつかれえ事になるのは、解りきつた事だ、さうなつちや、その嬢さんが餘んまり可哀さうぢやありませんか」

勘五郎は、時々出合ふ通行人に氣を兼ねながら、かう云つて肩越しに作樂の顔を見上げた。

「私に何とかしろつて云ふのかい」

と、作樂は輕い微笑ひを浮べて聞き返した。

「そりや、僕しの云ふ文句ぢあれえ、が、お前さんもあのお嬢さんにあ隨分關係のある樣子、このまゝ見殺しになさるやうなお人だとも思はれえもんですから」

「いや、有難う、考へて置かう」

作樂は、どつちとも解らないやうな、が、しんみりとした口調で云つた。

「へえ、一體、お前さんとあの嬢さんはどんな關係があるのでげえす」

と、勘五郎はむつとした樣子。

「……」

「旦那、あれとこれとあ、先刻から云つてるやうに、別なんですよ、御用は聞いてゐても憚りながら、江戸ッ子は二枚舌ア使ひませんからね」

尻上りに、とんがつて來る勘五郎の言葉、

「むゝ、分かつた。あの方は、實は御師匠の娘御だ、が、俺の今やつてゐる仕事には關係のない方だ」

「へえ、さうなんですかい、尤も御仕事に關係のれえ事アよく存じてますが、で、あの旦那のお連れの生寫しのお嬢さんとアお姉妹でも……」

「いや、違ふ、全然赤の他人だ」

作樂は言葉少に、かう答へて口を閉ぢた。

「ほゝう不思議に似た人もあるもんでげえすれえ……おつと、もう淺草御門橋だ、僕しやこつちから參りますから、大丈夫、もう今日は後は尾行ませんから、はつはつは……」

「はつはつ……」

二人は親い笑を交して、右と左に分れた。

感激の拍手 「古賀聯隊」好評
盛况の大日活映畫會

錦西の地に悲壯な戰死を遂げ聯隊旗を死守した古賀騎兵聯隊長の武勲を記念すべく關東軍後援の下に東活が戰地にロケーションして製作した映畫「古賀聯隊」は在滿邦人必見の軍人映畫として素晴らしい期待裡に十一日から大日活にて封切されたが、朝來の驟雨模樣の寒空にも拘らず晝間から盛況を呈し、夜に入つて更に觀衆を増し、新興キネマ喜劇作品杉狂兒主演「陽氣な食客」大衆文藝時代劇作品尾上菊太郎主演「松蔭時雨」に次いで待望の「古賀聯隊」が映寫されるや、觀衆は拍手を以て迎へ、錦西の凍原に展開する血戰を見て感激し幾度か拍手を繰返して實戰そのまゝの戰爭場面を絶讚し非常な好評裡に第一日を終つたが、本日は朝來天候回復したので、いよく觀衆殺到すべく大盛況が豫想されてゐる、讀者は本紙刷込みの優待割引券を利用持參されたい

噂話

この頃の映畫街はどんな大物をかけても一週間は持たないといふまた一つ新しい悩みが増えて來た▲それだけ大物をかける館はどい譯で少しプロが惡いと松竹、日活でも大衆興行は出來ず拔差ならぬ週が出て來る▲その最も適切な例として奉天の平安座がどうしても松竹で一週間持たない▲それに相手の奉天館が東活新興日活で三日、四日替をやるのでいよく窮した結果▲平安座の代表者が過日來、上阪して松竹支店と折衝を重ねてゐるが▲その内容は奉天上映期間を短くして奉天落ちを撫順と長春に配給させてくれといふにあるらしいと傳へられてゐる▲萬一にも實現すれば沿線配給戰線大異狀ありと成行注目されてゐる▲この頃また再燃した大連映畫館トラスト問題と河合映畫の上映館問題が絡んでいろくな臆說が傳へられてゐる▲けふの定期船あめりか丸で中央映畫館の小山前松竹事務員が小倉へ轉任出發した

◇◇錦西の血戰古賀聯隊◇◇ 本社主催で十一日から大日活で上映大好評を博してゐるが、寫眞は奮戰する古賀聯隊長（南光明）と米井副官（平松信雄）

『古賀聯隊』映畫會
讀者優待割引券
この券持參者は階上五十錢 階下三十錢に割引します
主催 滿洲日報社

『古賀聯隊』映畫會
讀者優待割引券
この券持參者は階上五十錢 階下三十錢に割引します
主催 滿洲日報社

本社特選 新棋戰【其三】

角落 八段△花田長太郎
四段▲樋口義雄

【圖は七二玉迄の局面】
▼樋口氏「持駒」歩
△花田氏「持駒」ナシ

△六八金 ▲六二銀
△一六歩 ▲一四歩
△二七金 ▲四三金
△二六金 ▲七四歩
△三六歩 ▲四五歩
△三五歩 ▲五五歩

【土居八段講評】▲樋口君の六二銀は自玉の防備が手薄いから八三玉以下七二銀と締めそして後に四筋の歩を切つて角道を通し四三金の構へで徐ろに攻撃準備を圖る方が好い△花田君の二七金の繰り出しは以下三筋より仕掛けの工夫を圖らうとの意味であらうも此の方法は手緩く却つて敵に乘じらるゝ惧れなきや、於は四七金、四三金、七六歩、七四歩、三六歩と備へ歩兵を先頭に立て敵の模樣に依つて三八飛と寄つてその筋の歩を交換し對抗する處である△但し花田君は敵の四五歩に對し同歩と取つては五五歩と打たれ角に活躍さるゝ惧れあるため譜の如く三五歩以下金の利用を圖つたのは如何にも當を得てゐる。

【萩原六段解】花田氏の六八金は直に四七金又は二七金等の手段もあるが敵玉の圍ひを見る意味と自玉の堅めに指した。樋口氏の六二銀は八二玉と圍ひ次に七二銀の形の方が自玉の防備が強い。尚は四五歩は敵の三六歩に對しての攻めで五五角の進出を覗つて居るのである。花田氏の三五歩は敵の四五歩を同歩と取ると敵に五五歩と打たれ同歩、同角と指されて一八飛、四五銀と出られて面白くないので三五歩と突いて二六金の捌きを圖つたのであらう。樋口氏の五五歩は三五同歩と應じては三五金と進出されて惡いので五五歩と打つたので飽く迄も急戰をして一氣に中央を攻め破らんと計畫してゐるさ。

滿洲國の幣制問題 金本位制漸く有力

實現は時日の問題か

中央銀行設立委員會の氣運

滿洲國中央銀行の設立は既に旬日の間に迫り設立準備委員會においては新紙幣の發行方法及びこれと密接な關係ある中國交通兩銀行の紙幣初めその他の舊紙幣の回收等の差し當つての問題より更に新國家の將來さるべき幣制の根本問題にまでさかのぼつて鋭意研究を續けてゐる、新國家が滿洲の產銀量及び對外借欵關係等より考慮して將來金本位制によるべきことはさきに奉天における行政委員會時代においても論議されたところでありまたその後一部において決定説まで傳へられたところでこれが善惡についても各方面に論議されてゐたのであるが過般來中央銀行設立準備委員會においてもこの問題について研究した結果將來金本位制によるべしとする說漸く有力なるもの、如くたゞかくの如き重要問題を一朝一夕にして改めることはあらゆる方面からみて不可能であるといふに決した模樣である、中央銀行設立準備委員會におけるこの氣運は重要視すべきところであり今後の推移は眞に注目を要するところである、右につき財政部次長孫其昌氏は左の如く語つた

滿洲國が金本位制に決せりとの說專ら傳はるや三千萬民衆は非常に不安を來してゐるやうであるが以前奉天にての行政委員會に金銀何れを本位とするかに就て研究されたるも未だその決定を見るに至らず今尚ほ研究中である、一國の貨幣制度を決することは非常な重要事にして舊慣例もあり一朝一夕にして決定することは絕對不可能事である、然し滿洲國に於ける產銀量は極めて少く大部分は印度墨西哥などより輸入され而かも滿洲國の借欵の多くは金なるため全く銀に比すれば金量の方が多くこれらの關係にて或は金本位に決定するやも知れず、なほ現在金本位制贊成者の方が多數である、然しこれが決定までには一兩年を要する【長春電話】

滿洲國の水產界開發に來滿

宮部光利氏

我國水產界で有名な前海軍大佐宮部光利氏は十二日入港うらる丸で來連したが同氏は今回滿洲國の招聘を受けたもので船中語る

自分の知つてゐる範圍で滿洲國の水產界に努め樣と考へてゐるたゞ來てくれとの電報で來ただけでお話は詳しく出來ないが、渤海のこの方面の事業の振興を圖らうと云ふので今日迄はとかく支那側から壓迫されて思ふ樣で無かつたものを今後は日滿協力の上で双方ともにこの方面で發展しやうと云ふのだ海軍に在職中にしばしば來滿したし日露役當時は海軍少尉として出征したものだ奉天に行き更に長春に行つて要路の人と面會し一應歸國の上再度來滿する豫定であるこちらの水產方面の調査は昔一寸やつた事があるが、今後は恐らく關東廳水產會邊りと步調をそつて行く事にならう(寫眞は宮部氏)

資源の開發にはもつと力を注ぐ

徐奉天實業廳長談

十一日就任式を擧げた新任奉天實業廳長徐紹卿氏は今後の施政方針について語る

今後の方針としては實業の振興森林、礦山等資源の開發にもつと力をつくし國家の富强と農民の福利を目標として努力を惜しまぬ覺悟です、特に滿洲國は日本と友隣關係が深いので今後は一層日本との親善に留意し、互に經濟的に提携して商工業の進步發達を計りたいと思ひます、實業廳の組織は多少變るが職員は更へない考へです【奉天電話】

滿洲の果樹栽培 錦州が最も有望

けふ大連發歸國した 菊池博士一行視察談

滿洲國の招聘により滿洲における產業を各々その專門方面より視察中であつた京都帝大農學博士菊池秋雄氏、工學博士瀧山與氏並に柳下重治大佐は打連れて十二日出帆のありか丸で歸國の途についたが出發に先だち交々語る

夫々專門々々の立場から滿洲國の產業を調査したのである、外に朝鮮を廻つて來た人も居るしまだ調査中の人もゐる、土木、建築、果樹、鑛山等について調査した、それをこゝで詳しく申上るわけにいかぬが先づ果樹について見るなれば錦州が好いと思ふ、從來滿洲國は年約一千萬圓のものを各外國から輸入してゐるが錦州の地味天候、雨量は果樹にはもつて來いで栽培の仕樣では自給自足し得ると思ふ、金鑛など黑龍江省にはあるが交通不便な土地だ、だからそれより錦州から熱河口かけての地方が有望だと思ふ、その方面では石炭も出るが特に油分が多くオイルセイル用にはもつて來いのものが多い樣である、そんな工合にもつと深く詳しく調査研究すれば面白いと思つたが何分時日が短いので思ふ樣にいかなかつた

利權解放よりも關稅問題が先決

(三) 工業會視察團座談會

●黑川福三郞氏(黑川商店社長) 栗本さんからも滿鐵會社から公共事業を切りはなせとの言葉がありましたが、現在內地の取引所で上場されて居る滿洲株は滿鐵、東拓、豆信ぐらいのもので內地の資金を滿洲に呼びよせる一手段として滿鐵の仕事を分離し、內地に融通のきくやうにし、內地で上場し得る樣にすれば益々內地の資本誘致に役立つであらうと思ふ、先程中澤さんからも話しが有りましたが、滿洲にも日本側の中央銀行を設立するといふ事はどういふ事をいふのか、幣制問題は我々の考へでは當分銀本位で行き將來金本位に改めるのが良くはないかと思ふ、即ち投資する上にも會社の業績を見る上においても便利であると思ふ

●田村羊三氏 伊藤さんと黑川さんとの話を一括して御答へする、利權問題も先程申上げた通り長期間でなければペイしないものは國家がやうなければなかく困難ではないかと思はれる、內地の方としては利權解放も元もの話で有るが、利權屋はたいてい賣逃げる者が多く、滿洲では手を燒いて居る、有力な會社に解放するのが必要である、黑川さんが話なされた滿鐵解體問題についても前から考慮して居たが、民間の投資を仰ぐためにも解體して然るべきだ、又解體するにしても滿鐵が半數以上を獨占するといふのでは一般の投資の興味をそうしなはせるから、三分の一を滿鐵が握り殘り三分の二を民間に解放するのが投資の妙味ではないかと思ふ、又滿鐵としても古い殼を脫して新しい方向に進むのが良くはないかと思ふ、滿鐵の方でも此の方面に相當突込んで意見を持つてゐる人もあるが、滿鐵の解體と共に滿鐵の信用、經驗、人材を共に利用するといふ事も重要な考慮であると思ふ、中央銀行問題は各銀行が滿洲に本據を有して居ない爲め、融資にも本腰がはいらない分野は自ら狹つて居ても自ら衝突も起るそれを避けたいが爲に滿洲に本據を有する中央銀行を設立したいとの念に過ぎない

●篠崎嘉郎氏 大體滿洲金融問題は財界整理の爲め固定貸の整理、銀行の統制、興業資金充實、道貨の充實の四問題で有るが、滿洲の銀行增設は銀行が足りないから增すといふのではない

●堀文平氏(明正紡績會社々長) 利權を與へるといふ事が伊藤さんの意見であるが、これも善用しないと弊害が伴ふ、私見では利權解放よりも關稅問題についても支那品に課稅するといふ事が資本誘致に大なる關きがあると思ふ、是非支那品にも同樣の課稅する事が必要である、例へば私は紡業者だが紡系布輸入狀況を見るに日本よりの輸入は年々減少し反對に支那品は增加して居る、紡糸は支那よりの輸入が八割を占めて居る現狀である、日本品を持つてくれば多額の關稅を課せられるが支那品は課せられない、どうしても一俵二十圓のハンデキヤツプを有し將來滿洲への進出は非常に困難が伴ひ支那側より壓迫を受けるだらうと思ふ、又新滿洲に工場進出するについても電氣瓦斯等が高いのでは支那品と競爭し得ない、輸出稅廢止は理想としては異議がないが現實としては支那品に課稅する事が是非必要だ

●篠崎嘉郎氏 新國家が承認されゝば支那は外國となるは當然だから支那品に課稅されるは當然だが何日承認されるか極めて困難な事情に有り日本としても其の困難排除の爲めに重大なる決心をせればならぬ、これは切に輿論の力によらればならぬ

●黑川福三郞氏 滿鐵から有利な事業を解體せよといふのは滿鐵から完全に分離することが必要ではないかと思ふ、銀行問題も多過ぎて不滿だとは聞こえないが特殊事情が有れば已むを得ない

●田村座長 何か外に意見はありませんか

●栗本勇之助氏 ありません

●田村座長 何分にも時間が短かくて不充分でしたがこれで座談會を終ります、滿洲に關して色々御不審の點があれば當所へ御遠慮なく御問合せ下さい、當所としても出來るだけ御便宜を計るつもりです(完)

歐洲筋需要なく特產市場は沈滯

獨議員改選後を囑望

滿洲特產物の相場を支配すべき材料としては、內地方面が既に買滿腹の狀態にありて新たなる需要の喚起をみないのと、南支方面が上海事變の餘沫を受けて依然引合も活潑でないために勢ひ歐洲筋の需要の如何が最も有力なるものであつた、然るに歐洲筋就中滿洲大豆の最大の需要地たる獨逸は大統領の選擧を控えて國內の狀勢も安定しなかつたために取引の如きも從つて緩漫であり、これと共に大連特產市場に於ても肝腎の歐洲筋の需要が右の實情にあるため、浮動商狀を辿りながら獨逸の大統領選擧終了後における同地との引合擡頭を期待してゐたものである、かくて十日の選擧に於てはヒ元帥が大統領に當選し、國情の安定と共に直に引合あるものと豫期されたに拘らず、十一、十二兩日に於ても何等買氣なく場面は極めて沈滯し居り、歐洲よりの情報では獨逸では大統領選擧よりも來る二十四日施行さるべき議員の改選の方を重要視し、その終了を待つのでなければ[illegible]

朝鮮水產物進出

總督府が中心になり滿洲に新販路を開拓

【京城十二日發】朝鮮水產業の現況に鑑み振興の方策として滿洲方面に鮮鯖、鰮、干魚の販路開拓を最も機宜に適ぜるものとして最近總督府が中心となり各道と連絡をとり七年度の水產事業として各道より調査員を滿洲主要都市に派遣し斯業の發展を圖ることゝなつたが之れに關聯して鐵道運賃の低減並に關稅引下が重要問題とされてゐる

上旬四平街の特產出廻

四月上旬に於ける四平街發送路了前買滿腹を豫想されてゐたにも拘らず粟六十車、高粱十五車、大豆一車、包米一車、計[illegible]多數に達した因に粟は[illegible]南方面よりの出廻り[illegible]九十八車に增加した

滿洲見本市 本年は公開せず

來賓も最少限に制限

滿洲見本市における一般公開の可否は從來、大紛議の中心になつた問題でありまた第一回見本市において來賓の參觀が殺到して、眞劍なる商人同士の落付いた取引を妨げ、甚だ博覽會氣分を漂はした苦い經驗に鑑み、本年六月來奉天にて開催される第三回滿洲見本市では一般公開を爲さゞるは勿論、來賓數も已むを得ざる方面に限り最少限度に止むる筈である、なほ小間も從來狹きに失するといはれてゐたが本年度は平家建にて鉤形に設備し且つ商談室を別箇に設くるため、從來通りの坪數ではあるが充分だとの見込で設計されてゐる

工業會視察團 奉天で座談會

大阪工業會滿蒙經濟視察團を迎へて奉天商工會議所では十二日午後一時より奉天取引所樓上において座談會を催した視察團員のほか主人側正副會頭、書記長ほか臨席者として竹下參謀も出席、當日の講演及び話題左の如し【奉天電話】

▲講演

一、滿鐵會社の改造問題について 奉天商議書記長野添孝生氏

二、農產業の實績並に農業經營に要する土地について 勸業公司庶務課長酒井龜喜氏

▲座談會話題

一、[illegible]に對する感想について

二、商工業都市としての奉天の將來、工業用地について

奉取主事を去る山之內氏

波瀾の過去を顧みて語る

奉天取引所主事山之內寅重氏は今回長春取引所に榮轉することゝなり十五日頃赴任の豫定である同氏が大正十二年三月奉天取引所に着任して以來九ケ年その間奉天票の暴落で抑揚波瀾の辛酸を嘗め今日に至つたが同氏はその所感につき左の如く語つた

奉天取引所が設置されたのは大正九年で自分が着任したのはそれから丁度三年後であつた、奉取開設當時は相當な取引もあつたが城內で支那側が交易所を設置して大打擊を受け奉取も極度に行詰つて仕舞つた、その當時奉票の値段は百十元から百廿元の相場で最も高い時は六十八元といふ今では夢にも見られない相場があつた、宣傳一つで騰落する奉票はその後引續き漸落し昭和四年五月には支那側の百元、五十元紙幣亂發で二千五百四十五元から一擧八千五十元に暴落し昭和五年六月には遂に一萬元を突破するに至つた

こうした關係で奉取及び奉取信託も他に比類のない特殊な方法で發達して來てゐるそしてこうした變動はあるとも損方より差損金を捨てゝ解合を生じた事は一度もなく濟んだ、この間自分が最も愉快に感じたのは支那側の交易所に奉天取引所の取引が奪はれ苦境に陷り取引人に信託會社側も募集して對策を講じその方法がない迄に行き詰つてゐた時突然支那側の交易所が廢止されたため奉取も一時に蘇つて來た事である

支那側の交易所が偶然廢止されるやうになつたのは張學良が開原に於て相場に手を出し大失敗して張作霖に知れ怒つた作霖は無條件で城內の交易所をも廢止したのであつた、こんな譯で奉取も今日まで色々な經緯を經てゐるが所員取引人等の辛苦も一通りではなかつた、今回新國家の實現で公定相場も決定してゐることではあるし對大洋票の相場も從來の如き變動は決してないから今後は順調に進展するであらう【奉天電話】

錢鈔取引三月の商況

◇三月錢鈔取引商況は月初上海方面の日支停戰氣構へと、日米爲替が三十三弗丁度に回復したゝめ、一日七十七圓丁度(二圓二十錢安)に安寄りしてあと七十六圓臺に引緩んだが二日には日米爲替の反落米國民間の對日經濟絕交提議の報等に再び八十一圓四十錢に急反撥を演じた、然し三日に至るや上海支那軍の總退却、日本軍の戰鬪行爲中止聲明等にて時局安定見越しとなり、俄然軟轉して四日には七十五圓十錢の安値を見せた折柄、名古屋市明治銀行取付騷ぎの入電ありて再び硬化し、七十八圓四十五錢に引戾し、其後は氣迷ひ裡に七十七、八圓の間に頻りに小浮動を反覆した、然るに月初三十三弗に回復した日米爲替は其後落潮を辿り、七日には遂に三十一弗臺に急崩落したため、再び八十圓臺に急騰し、翌八日日米爲替が更に三十弗四分の三に慘落するや、本月の最高八十三圓三十五錢に躍進した

◇其後は日米爲替の小戾りと、倫敦銀塊が十日には約半年振りの安値である十七片二分の一に瓦落したゝめ、鈔票は反落步調に轉じたが、日曜明けの十四日には前日の天津塘沽に於ける支那憲兵の日本憲兵狙擊事件に對する懸念にて八十圓四十錢に上騰したが、高値には利喰賣り出で、又復七十七圓五十五錢に急落し、依然低迷を續けたところ十六日に至り日米爲替が三十二弗臺に回復したため、更に七十五圓五十錢に崩落した。

◇其後は材料不透明にて再び七十七圓搦みに揉み合を續けたが、十八日には前日來續落の途上にあつた銀塊相場が、遂に十八片丁度の安値に辷り、一方奧地銀安に因る賣物と、嫁氣投げも多少出で、七十三圓六十五錢の安値を出し、更に二十二日入電には銀塊が十八片臺を割つて十七片十六分の十三に急落を演じ、且目前銀强材料の出現望み薄と見られ、市場は弱氣配橫溢して二十三日前場には七十二圓二十五錢の安値を出したが、後場に至りメキシコ政府の銀塊二千三百萬オンス買入れ決定の報と、フランス政府の日本輸入品に對する附加稅賦課の布告の入電と各國も亦之に追從するならんとの懸念にてマパラ筋の買ひ向ひとなり、俄かに强調に轉じ再び七十四圓臺となり、二十四日には七十五圓四十錢に反撥するに至つた。

◇然るに二十五日には銀塊反落、日米爲替强調等にて又復軟化せし折柄、翌二十六日に至り買方大手筋の投げ物殺到して七十一圓七十錢の安値に急落したが、後場には日支停戰會議の行惱みの報を入れ氣配は逆轉して硬化し、二十八日には七十六圓五錢に急反撥を演ずるに至つたが、後日米爲替の商狀[illegible]せられて伸び悩みの[illegible]げと新規賣りにて七十[illegible]に急落し三十一日には[illegible]や、好轉模樣なると日米[illegible]十三弗八分の五に急騰[illegible]遂に本月の最低値七十[illegible]續落したが、後場引際に爲替が急落し來り、三十[illegible]報じたゝめ忽ち强調に轉[illegible]圓二十錢に反撥し、七十[illegible]にて大引した。

◇三月は各種の材料輻湊の變動が甚だしかつた[illegible]來の最高レコードに達[illegible]高は昭和五年六月を除[illegible]億一千七百八十六萬圓[illegible]出來高千二百七十一萬[illegible]算するの盛況を呈した。

平値値段	七六、[illegible]
最高値段	八三、[illegible]
最低値段	七〇、[illegible]
立會日數	二十[illegible]

麥販賣統制 五月より實施

【東京十一日發】全國[illegible]組合に於ては米の外に[illegible]制を爲すべく十一日午[illegible]の組合本部に於て組合[illegible]全國農業倉庫代表者會[illegible]果大麥、小麥、裸麥の[illegible]組合定款により五月[illegible]することに決定した

菊池博士一行迎座談會

五品座談會

市場電報

特產

株式

物貨在庫埠頭

満洲日報
(明治四十八年十二月十五日第三種郵便物認可)

停戰交渉は決裂すと顔代表が聯盟に通告
委員會に審議を要請か

【ジュネーヴ十一日發】支那代表顔恵慶氏は本日事務總長ドラモンド氏に上海の日支停戰交渉は決裂の旨通告した、之は一般に豫想された所で當然の歸結とみられ、支那代表は近日特別總會繼續委員會を開催し、交渉經過その他新情勢につき審議を要請するものと觀らる

【ジュネーヴ十一日發】支那代表部は本日事務總長ドラモンド氏に對し、十九ケ國委員會を今週末に召集せられたしと要求した、支那が如何なる目的で召集要求をなせるかは未だ不明である

決裂せば支那の責任

【東京十一日發】十一日の停戰本會議延期の理由については未だ外務省に確報は無いが九日の閣議で日支兩國共これ以上修正案の字句に修正を加へる餘地を與へず修正案そのものに對し諾否等に止めるといふ諒解のもとに各々本國政府に請訓したもので**支那側はこの諒解を無視して更に修正要求をなす**においては停戰協定を成立不可能に陷らしめるが、**この責は全く支那側に歸すべく**、四國公使も最早これ以上忍耐を爲し得ないものと觀られてゐる、然し外務省では支那も結局修正案を承認する他あるまいと樂觀してゐる

廣東派の反對で停頓
協定成立は相當遲延せん

【上海十二日發】停戰會議は本日も開會不能の模樣で、廣東派は現在の如き條件で協定成立せば、現政府は國を售るものだとしてたり政府側は交渉成立せんとする際、進退兩難に陷り、先づ廣東派との妥協成立迄停戰協定審議は延期の外なく、協定成立は相當遲延を免れぬ模樣である

不信の態度あらば斷乎猛省を促さん
わが停戰交渉方針

【東京十二日發】國際聯盟方面は上海停戰會議に關する支那政府の逆宣傳と顧維鈞の滿洲國入國禁止問題が絡らんで對日形勢惡化すると傳へられるが、右につき外務當局は何等の公報を受けてはゐないが上海會議における日本の誠意は四國公使の認める處であり、聯盟としても今回の支那政府の泣き縋りに動かされて停戰會議の尻拭ひをするやうな事はあるまいが、若しこれに反し日本に何等かの提議勸告でもする如き事あらば、日本は正理に基き支那政府及び聯盟の非を指摘し斷乎その猛省を促すのみだといつてゐる

聯盟への提案
撤兵時期制限問題で支那側の豹變

【上海十一日發】停戰會議延期につき支那側の情報を綜合するに國民政府は九日の會議における修正第一案も日本軍の撤收時期につき何等の明示なきためその承認に難色あり時期を明示せれば事態によ り何時迄も日本軍は駐兵する事となるので支那の主張は認められぬので撤兵期の明示なき協定には調印出來ぬとの立て前で本日回訓をなす模樣である、支那側のこの態度豹變はジュネーヴに於ける顏惠慶が十九ケ國委員會に最近提出した撤兵時期制限問題に關する提案に一縷の望みをかけ委員會が支那に有利な決定をするや否やを待たんとするに外ならない

停戰會議は成立見込みつく
長崎て　松岡洋右氏談

【長崎十一日發】私設公使として渡支活動中の松岡洋右氏は午後一時歸來上京したが語る

停戰會議も成立の見込がついたので歸つて來た、次は圓卓會議だがこれには支那も贊成の義務があるから曲折はあるとしても落着く處に落着く可く事態の前後を通觀するに日本は支那に於て平和的交易と企業以外何等の野心を包容するものでないのに支那人のみならず外人までも疑問の眼を以て居るのは遺憾である、日本としては斷じて然らざる事を知らしむると共に緩衝地帶問題の如き日本側から主張すべきでない、昨今大分秩序は回復したが未だ商取引の如き不可能なので支那人も外人も困り抜いて居て速やかなる秩序の回復と共に將來斯かる慘禍を繰り返さぬ爲め如何にすべきやを在留外人間に協議、研究されて居ると聞く、支那人有力者間にも左樣した機運が醞釀されて來たと共に排日に對する反省の色も見えて來た、この機に於て日本も既往の如き優越感を以て臨む如き謬まつた考へを捨て自省考慮し支那に對し交際せん事を日本の國と人に切望する

東支車輛問題と露滿當局の見解
(下)　ハルビン特派員　神藏重勝

處が露滿協定においてはこの誰のものともつかぬ鐵道を露支共同で經營することにした、かくして現在の東支鐵道が出來上つた譯である、然し故意か無意識か、露滿協定には單に東支鐵道は兩國政府共同經營とすとあつて、獨立の會社だとも何とも斷つてゐない、又會社として新に登記もしてゐないし株式組織にもなつてゐない、從つて東支鐵道の財產は誰の所有物であるか何等據り處がない、前述の如き經緯を經た東支鐵道に對して經營のみは共同でやるが、財產は

こつちのものだと今更いへた義理ではない、若しそれを敢て主張するならば、これまでの聲明も協定も一切破棄するものでいはゞトリックである、又ソウエートが飽くまで所有權を詮索するなら結局露亞銀行に返還せねばならぬだらうし又株主たるフランス資本家の發言も許されねばなるまい。

△　▽

かやうに東支鐵道が獨立の會社としての條件を具備してゐない以上はその財產は何人のものであるか判然としない、從つて今日勝手に

ソウエートがわが物顏して持ち去るのも不當だが又之に抗議すべき確固たる據り所もない、頗る珍妙な現象である、若しソウエート側のいふ如く東支の財產は事實上帝制政府の所有に屬してゐたからソウエート政府が之を相續し勝手に處分し得るのだと主張し、東支の放棄聲明は支那の領土主權に關係あるものばかりだと詭辯を弄して勝手に財產を處分出來るものなら土地を提供してゐる滿洲國も勝手に何時でも禁止することが出來る譯である、さうなれば露支共同經營もヘチマもない、財產を分配して夫婦別れをしたやうなもので至極さつぱりしてゐる、然しソウエートがそこまで肚をきめてやつたことでは勿論ない、結局クヅネツオフ副理事長が理事會において東支財產はソウエート政府のものだ

といつたのは語るに落ちたもので、[illegible]

[以下本文判読困難]

責任轉嫁か
支那側の會議延期目的
重光公使の觀測談

【上海十二日發】停戰本會議延期につき重光公使は語る

支那側が何もいつて來ないため今日も本會議は開き得ないであらう、これは勿論支那の責任だ、こちらは何時でも開ける用意が出來て居る、支那側は我撤退時期の問題を聯盟に持出し幾らかでも有力な解決を得る腹らしいが、その結果聯盟に押へられ他力本願の幻滅を體驗し結局受諾調印する事となららう、支那には良きにしろ、惡きにしろ責任を採るものなきため聯盟に出して責任を轉嫁する腹だらう

郭代表が不信の暴言

【上海十二日發】郭泰祺は本日の會議延期理由に關し語る

日本側の聲明案なるものは頗る空虛で且つ政治問題及び國際聯盟の三月四日の決議並に日支停戰協定の精神に相違してゐる、會議は今の處何時開かれるか全然不明だ、停頓の責任は全く日本側の不誠意に在り支那政府としては如何なる狀況の下においても屈辱的條約は締結せぬに決して居り、余も亦國民に申譯のないやうな事はせぬ、余が請訓したのは英公使の誠意を感じたからで妥協案の内容について滿足したからではない

洛陽國難會議
防侮案を可決

【洛陽十二日發】國難會議は昨日共同防侮案を通過したが、その内容は左の如くである

國家政治の獨立、領土行政を犯す敵に對しては政府は武力と外交を以て最後迄抵抗すべし、右に反する條約には調印するを得ず、なほ政府が右實行中は國民は政府の共同防侮を援助すべし

滿洲調査中止など支那の宣傳だらう
リ卿はそんな輕率な人でない
滿洲國外交部の意見

國際支那調査團一行は顧維鈞が滿洲國から入國を拒絕され入國不可能の場合は調査團一行は滿洲調査を中止するなど、北平電報は報じてゐるが、これに對し滿洲國外交部では通信員が支那の巧な宣傳にのせられ眞しやかに通信してゐるのではなからうかと觀測してゐる

顧維鈞入國拒絕に對する正式回答の來らざることは勿論、調査團一行が滿洲調査を見合せることなどは絕對に信ぜられぬ事であつて、殊にリツトン卿の如きはさういつた輕率な事を發表するやうな人でない、尙調査員の來滿に際しては寧ろ在りのまゝを見て貰つて積極的の調査資料提供をしたいといふ意向を洩らしてゐる【長春電話】

滿洲國要人の觀測
顧維鈞問題に關する

國際聯盟支那調査團一行の滿洲國入國に關する滿洲國各方面要人間には大別二樣の觀察が行はれてゐる、一は調査團の聯盟への報告は今後東洋の平和に重大關係を有し、その報告によつて

滿洲問題に關する限り事實の眞相を把握せず徒らに張學良顧維鈞等支那側政客、舊軍閥等の對日感情に基くデマに動かされて誤りたる報告を有す場合は、だゞに三千萬民衆の總意熱望によつて建國を告げた滿洲國の成長を阻害するのみならず、日支の感情を一層惡化し、延いては東洋の平和を攪亂するのみならず、第二の世界戰爭に導くことなきを保し難いので調査團としては滿洲國入は重大なる責任あり、これが調査は頗る困難であるので、顧維鈞問題を絕好の口實として滿洲入を中止するだらうといふもの、他の一つは滿洲國の顧維鈞入國拒絕に頓着せず豫定通り來滿を決行し、たゞその場合奉山線を經ずして天津より海路大連に上陸し大連において足踏みし顧維鈞問題に對する滿、支兩國の感情の緩和を圖り徐ろに旅程を進めるであらうとの觀測である、若し後者を選ぶ場合は來滿日程は多少遲れるものと思はれる【奉天電話】

調査團の意向
滿洲入りせぬ場合は二方法により報告か

【北平十一日發】既報の如く滿洲國政府の顧維鈞の入國正式拒絕並にリツトン卿の强硬態度により今や兩者は正面衝突を免れ難き情勢となつたが右の場合調査團として如何なる處置に出づるかに就きその意向を聽くに大體左の如き二方法ある模樣である

一、調査團は滿洲に關する調査は不可能に終つたとの報告を提出する事
二、滿洲事件に關し北平その他に於いて得たる材料に基き報告書を作成する事

三方法で考慮

【北平十一日發】顧維鈞問題は結局日本が斡旋の勞を執り顧維鈞が滿洲國を承認するか聯盟側で滿洲國に挨拶せしむるか聯盟側で滿洲國任命の參與員を認むるかの三方法を執る外なかるべしと憂慮されてゐる、なほ聯盟側は同政治的性質を持つと解釋してゐる

顧維鈞、山海關まで調査團と同行せん
南京から訓電が到着

【北平十一日發】顧維鈞問題は俄然重大化し昨夜南京政府より顧維鈞宛「最後迄調査團と行動を共にすべし」との訓電到着し、調査團は今朝十時來委員會議を開いた結果吉田大使に事實の報告と日本側の意向を求むる處あつたが、顧維鈞は山海關までは必ず調査團と同行するものと見られて居る

資料提供有りのまゝ
謝外交部總長談

國際聯盟調査委員一行の滿洲入りに就ては未だ確報なきも[illegible]

橋本新參謀長は勞農通中の權威
陸軍定期異動批評

【東京十一日發】陸軍定期異動は[illegible]

陸軍異動發令

第一師團經理部長　主計監　千葉郁治
補朝鮮軍經理部長
朝鮮軍々醫部長　軍醫監　小山憲佐
補軍醫學校
近衞師團軍醫部長　軍醫監　弘岡道明
補朝鮮軍々醫部長
軍醫學校教官　軍醫監　小泉親彥
補近衞師團軍醫部長
第二十師團軍醫部長　同　中山直勇
補第四師團軍醫部長
第七師團軍醫部長　軍醫監　出井淳三
補第二十師團軍醫部長
東京灣要塞司令官

[以下人事欄判読困難]

佐官以上異動
總數七七八名

政府內地古米五十萬石賣却

金買上げ値段

交通事故や空巣 さてはランデブー
迷ひ子も警察を手古摺らせる
禍ひ多い春の注意

春！春です……半年もの長い間灰色の天地に陰鬱な半ば蟄居的な生活を餘儀なくされた私どもにとつて、それは何と大きな魅力でせう、若草の丘を越えて吹く風に柳の梢もポツと青みました。黄金色のれんぎよう●●●●もやがて綻びませう、春のよろこびは山に、野に、巷にみちあふれてゐます、しかし皆さんのほんの一寸した不注意から時には幸福なるべき春が思はぬわざわひをもたらす事があります、春の美酒に醉ふ前に、皆様よ一度大連警察署原田保安主任の細心なその注意に耳を傾けて下さい

陽氣が よくなると例年なやまされるのは先づ交通事故と空巣ねらひと迷ひ子です。交通事故は取締りが嚴重になつたために規定以上のスピードを出す自動車なども殆どなくなり先年よりはずつと減つて來てはゐますが、花見時分にもなつて人出が多くなればどうしても事故が増加するでせうから各自要心して戴きたいものです。車道で子供等が遊戯をするのは禁じてありますのに、人通りの少い所へ行きますとよく **球投げ** をしたり、三輪車を乗り廻したりしてゐるのを見受けますがこれは是非親が注意して欲しいものです。又チンドン屋やビラ撒きに釣られて我れがちに車道を横ぎつたりするのも非常に危險なことです。空巣ねらひも春先につきものです。警察では特別警邏班を増員したりして警戒しますが矢張り各自の自衛に俟つ外ありません、一家をあげて外へ出るのに戸締りをしない人はありませんがその戸締りが問題で、外からかける **南京錠** は却つて留守を標示するものですし、合鍵の容易に手に入るやうなものでは不要心です、アメリカ錠のやうな合鍵のない鍵などでなかく切れない頑丈な錠にしたいものです。しかし空巣ねらひなどはなかく用心深く、出かけるのを見張つてゐて仕事にかゝるのもゐますから家を明けるやうな場合は近所や隣へ一言たのんで出かけた方が安全でせう

人出の時にいつもなやまされるのは迷子です。三つ四つのお子さんではたづねても住所はおろか自分の名前さへわからぬのが多いし、大きな子でも見も知らぬ人だと **怖ち氣** づいてなかく口を開かない子供もありますから住所氏名を知るのには大變難儀します。必ず迷子札をつけるか着衣や帽子に住所氏名を書いて置いて頂きたいのです。若し自分の子が迷ひ子になつたらすぐ最寄の派出所へでも警察へでも届けて頂けば好都合です、先日三歳位の男の迷ひ子があつて午後三時頃から夜半の二時頃まで派出所で保護した事がありましたがこれなど親があまり無責任だと思ひました。この他春先なやまされるのは風紀問題です。學生の中には親に學校へ行くと見せかけて不良の **異性と** 示し合せて星ケ浦や老虎灘方面へランデブーをやる不心得者もありますから思春期の子を持つ親はよく子供の擧動に注視されたいものです。之等不良少年少女は殆ど活動寫眞の惡い感化からこんな大膽な眞似をするやうになつたのですから子供だからとて油斷して如何はしい映畫などに連れて行かぬやう、これも是非親に反省して頂きたいことです、又花見氣分で大人が子供の前であられもない醜態を演じたりすることも子供を不良性にみちびく有力な原因ですからこの點も充分心して頂きたいと思ひます

春へかけての家庭衛生（8）

血を見て慌るな
外傷の手當と心得
外科專門醫 唐澤準吉氏談

★…例年春先になると外傷が殖えます、勿論これは氣候がよくなつて外出が殖えるからでもありませうが、第一の原因は冬は道路が險呑だから誰も足許を見て歩きますから怪我が少いのですが、この頃のように陽氣になりますと氣までのびくして上の方を向いたり傍見をしたりしますから自然交通事故が頻發したり、ころんだり、ぶつつかつたりして怪我をすることになるのです

★…子供の怪我にしても冬は室内にゐますから机の角へぶつつかつて切つたり、ストーヴにくつついて火傷をしたりするのが大部分ですが、春先になると山から辷り落ちたり道路でころんだりして怪我をするのが多くあります、室内の怪我は一般に輕く机や家具類にしても日常お掃除をしますから傷も割合に清潔で安全ですが、戸外の怪我は傷も黴菌の保有量が少いから比較的大きく、泥や埃もつき易く、從つて黴菌も澤山ついてゐて化膿を起し易いからその手當にはよほど注意を要します

★…先づ御注意したいのは傷から出る血を見てあわてぬことです小さい傷の出血は大がい毛細管出血ですから拭かないでそのまゝぢつと三四分置きますと血が凝固して自然に出血がとまります、や〻多量の出血でしたら清潔なガーゼかハンカチ樣のもので傷口を壓さへつけて十分間ほどぢつとしてゐますと大がいはとまるものです、よく誰もしたがるやうに二三分おきに時々ガーゼを離してのぞいたりしては何時までたつてもなかく止血しません、血が止まりましたらそのまゝ上を適當にしばつて醫者に連れて行けばよいのです、洗滌をしたり止血藥をつけたりしますと後の處置に困る場合が多いのです

★…傷が小さくて、素人で處置する場合は血が止まつた後傷にさはらぬやうその周圍に沃度丁幾をぬり清潔なガーゼをあてゝ繃帶すれば充分です、ごく淺いすりむき傷でしたら硼酸軟膏をぬつておきますそもそも大がいの出血は必要があつて出血するので、この出血のために傷の中に入つた泥やごみが外に押出されるのですから矢鱈に洗つたり藥をぬつたりする事は無用なばかりでなく却つて傷を惡くします若しも動脈出血でしたら素人が縛つた位ではなかく止血しませんから傷口にガーゼをあてて確り壓さへて一刻も早く專門醫に驅けつければなりません

春のフィギュアー（6）
★……河野ひさし……★

公園の芝生に小さい鐵甲が折敷でキャンデーをなめてゐる

兎ちやん躍る 春の子供服
＝五、六才の女兒用＝

この可愛らしい寫眞をごらんなさい、總くて美しいこの服は誰にも似合つて、又編方も極簡單ですからすぐに編めます

材料 うすい色の中細八オンス（色は薄い若葉色か水色がよいと思ひます）フランス刺繍糸少々ボタン（五錢白銅位の大きさのもの）十六個、針は五號の球付き釣針

寸法 丈十八インチ、裾廻りは全織で二十八インチ、桁八インチ半（メリヤス編七つで一インチ八段で一インチ）

編方 前も後も同じものを二枚編みます、但し後の方は裾にあるガーターの縦を入れなくてもよいのです。先づ前身の裾から編みます、九十六目をつくり、裾がまるまらないようガーターを四段してからメリヤス編にかゝります、メリヤス編を三吋しましたらガーターを二段編んで縦を入れます、メリヤス編で續けて裾から十二吋になりましたら兩袖の分を右左に十目づゝつくつて、最初と最後の四目づゝをガーターで編みながら五吋續けます、まん中二十四目を衿明に止め、左右四十六目づゝをガーターで一吋（四段）編んだら止めます

仕上 前後の二枚を濡れた布の上からアイロンで仕上げをしたら、前身の裾に次の圖のやうな可愛らしい兎ちやんの刺繍を入れませう、兎の體は白、耳にはうすい桃色を加へ、紅い糸で（又は紅いビーズを使つたも美しい）目玉を入れると、跳て躍り出すやうな兎さんが出來ました、もう一度アイロンをかけて、刺繍を落つかせます、今度は前後の身頃を合せて、袖から脇を綴合せます、肩は釣針で長編を編みますが、先づ前の右肩から「長編二つ、くさり五つ、とばして」これをくり返して片方の肩の上に八つの鎖の輪をつくりましたら衿廻りは長編一通りだけで左肩に移り、矢張り前と同じく八つの輪をつくります、後身は兩肩とも二段づゝの長編衿廻りは矢張り一段の長編をして、初めの長編の根元にボタンを八個づゝつけると仕上ります。

少年よみもの

父と子（三）
政本いさむ

手下の連れて來た五人の子供を見た時、李明は故里に殘して來た玉明のことがふと思ひ出されましたこれ迄も時折思ひ出さぬわけでもなかつたが、敵をさらうくの一念に何もかも打忘れて只暗闇の世界をかけ廻つてゐたのでありました。もとの李明にはとても考へられない穏和みきつた心になつてゐました。恐ろしいことのやうに思つてゐた人間の命をとるといふことさへ今では平氣になつて、それが惡いことであるといふ意識が微かになつてゐたのでありました。人質として捉へて來る人間を見る時それは一つの品物にしか見えなかつたのです。少しも金にならないと見た時それを殺すことは腐つた秘棒を捨る程しか感じなかつたのです。だのにこの可愛い子供達を見た時だけは曾てない人間らしい氣持ちが湧いて來たのでありました。

それにこれが自分の子供であつたと知つた時、李明の心は顫慄する程の驚きでありました。李明は手下に外の子供達を連れて行くやうにいひました。あとには李明父子だけがひつそりした部屋に向ひ合つてゐました。

じつと李明の顔を見入つてゐる聰明な眼光に李明は心の底までも見ぬかれたやうで何といひ出したものかとためらつてゐました。が思ひ切つていひました。

「わしを誰だと思ふか」

玉明は突然の言葉に驚きましたがもしかしたらお父さんかも知れない。敏感な玉明の心がさう感じました

「お父さんだよ」

「え、お父さん？」

さすがに李明はほつとしました。やつぱりさうだつた。飛び付きたい心をじつと押へました。お父さんは馬賊なんだ。

「お母さんは丈夫かへ」

「はい」

「おばあさんは？」

「とつくに亡くなつた」

「え、なくなつた。お父さんはれお前たちのために十年の間苦心のありつたけをして來たんだ。やつと思ひが叶つてお金も出來た。おぢいさんの敵もとつた、さあもうお父さんはお前たちのうちへ歸るんだよ」

玉明はお父さんの話を聞きながら何を考へてゐたでせうか。

「お母さんにもお前にも長い間難儀をさせた。然しお父さんはどうしても。もとのやうな立派な李家にしたかつたんだ。もうお父さんは今日きり馬賊をやめよう。そしてお前たちの本當にいゝお父さんになるんだ。玉明、ねえ、おい、どうしたんだ」

滿日各地版

上田部隊の凱旋祝賀會
十日、鞍山滿鐵陸上競技場で

哈市特別警察管理處が 大改革斷行
市民の負擔輕減や 行政刷新、官紀の振作等々

【ハルビン】ハルビン特區警察管理處は從來中央政府の補助がなく獨立の概算に依つてゐたので三十餘種の税金と高價な諸料金を市民に課し且つ警察官の給料が低額であつたために不正行爲が公然行はれ市民の非難の的であつたが、滿洲國政府は今度同管理處顧問として八木象次郎氏を派遣して警察行政の刷新、官紀の振作、市民の負擔輕減等大改革を斷行することゝなり着々實行してゐる、八木顧問は語る

今度 滿洲新國家の誕生と共に自分が當地警察の顧問として從事することゝなつたが、當管區內は他地方と異つて各國民が居住し自然業務が複雜であり從つて困難も鮮からぬと考へ一生懸命やつて見るつもりでゐます新國家の使命たる善政の成果を充分舉げたいと思ふが何分創業の際であるから各方面の援助を期待してゐる譯です、新國家のモットーたる善政主義の實行にも種々施設があるが充分研究し緩急を圖つて着々實行してゆくつもりである、而して警察の本務は人民の生命及び財産を保護し人民をして業を樂しましめるにあるから大體左の方針によるつもりである

一、警察官憲としては強者たりとも恐れず弱者と雖も侮らず常に正義を重じ社會の秩序安寧を保持し所謂人民の公僕社會の保護者たるの精神を以つてせねばならぬ

一、人民の負擔を輕減し生活の安定を圖るは亦新國家の主要なる政策であるから管理處に於ても租税輕減の爲め凡ゆる研究と方法を講じてゐる次第だが何分目下不況及び時局の影響を受けて多大の減收を示してゐる、一方警察官の給料を增加して生活の安定並に不正を防止せねばならぬ立場にあるので改善までには相當時日を要しやうが先づ負擔輕減の第一歩としては從來懸案中の外人居留證料金の値下及び納入期限超過罰金の免除が急である、從來の居留證料金は最初三ケ月で書換へその後は一ケ年、旅行する時は失境證、旅行から歸れば再び新しい居留證を必要としその都度十圓づつ徵收してゐる、之は一般露人にとつて可なりの負擔であるから書換料金を八圓に値下げすることにした、その他諸料金の値下げ及び免除に依つて當警察は收入約二十五萬元を減じた譯である、之が對策としては極力諸經費の節減を計つてゐる、又從來違警罪として即決罰金刑を課してゐたものも今後は成るべく訓戒を以つて代へることにした

一、犯罪の捜査は社會の安寧秩序を保持し國民の福利を增進する爲めに行はるゝものであるから捜査權の行使は公平嚴正でなくてはならぬのであるが、何分當管下の如く風俗言語習慣を異にする各種民族の雜居してゐる土地に於ては犯罪の捜査には種々の困難が伴ふので犯罪捜査を警官のみに一任せず一般住民も亦之を援助し自から進んで證人となり、時には證據物件の蒐集提供をするやう警察の民衆化を圖る

一、從來露支人間に種々感情のもつれがあつたので新滿洲國家の成立した今日はこの不愉快な感情を一掃し相提携せしめ共に新國家建設に盡力せしめるやう仕向ける

一、其他事務を簡捷にし官民の接近を圖り就中新聞の記事に注意し輿論の趨勢社會狀態を察知し努めて之に順應する政策を採る

一、尚警察行政の改善整頓に關して各方面の意見を聽き之を實現するやう努める

肥えゆく奉天 どこまで續く? さても美しい繁昌振

【奉天】時局落着以來南滿の經濟都市奉天を目差して押し寄せる外來人の洪水は新開業の激增に現れて奉天は日々肥えて行く、上は鉅旅館カフエー等々外來資本を持つ較を拋へる料理屋から一寸一杯の飲食店等事變以來の增加が二十四軒次いで外來者の投宿を目當に宿屋下宿屋の增加が同じく十軒

景氣は 柳房街から反映して鮮妓の增加四十五名、酌婦が四十一名次ぎに好況が賣肉業者までが高値過ぎたゝめか急激に開業者が增して六軒、交通頻繁で殖える自動車運轉手の數が三十九名中でも人口增加を見越して產婆の開業者が四人ある、一方最高の景氣に惠まれてゐる料理店の賣上高を調べると昨年七月の三萬圓が今年二月末には月計七萬四千圓即ち八ケ月間に四萬四千圓の增收となつてゐる、次いで飲食店が同じく昨年の八月の六萬圓が今年一月末の月計十一萬五千圓これもまた半ケ年間に五萬五千圓の增收、交通機關の

完備に 添ひ自動車臺數の增加は昨年八月七十四臺、今年一月が百十五臺、これも半ケ年に四十一臺の增加となり時局の影響を受けた奉天は將來何處まで延びるか見當がつかぬ狀態、然しこの好況も先だつものは總てが資本の運用、放浪を續けるルンペンの世界は何處も同じく就職難で終始してゐる

高まる日本語熱 中學堂に專修科を新設

【奉天】既報滿洲國の學生は時勢の影響を受けて日本語の研究熱頓に高まり南滿中學堂でも本年度の入學志望者は昨年の應募者の二倍に激增し百八十名の多きに達し尚ほ入學を賴りに申込んで來る盛況であるが滿鐵でも折角日本語研究を希望してゐるこれ等生徒に對し完全に研究が出來るやうに全滿の中學堂に日語專修科を設置することになり奉天の中學堂でも目下生徒募集中である右は初級中學卒業生の高級者に一年間の日本語を授け日本に留學するもの又は就職者に便宜を與へんとするもので募集人員は一組四十名、來る八日選文數學、英語につき選拔試驗を行ひ入學者を決定することゝなつてゐる尚通學一ケ年の經費は金の廿五圓で本回最初の試みとして期待されてゐる

鞍山小學校職員會

【鞍山】鞍山小學校では十一日午後二時二十分より會議室に於て本年度第一回の職員會を開き今後の教育方針等に就き協議した

リツトン卿らに 滿鐵、特別車を提供

【奉天】聯盟支那調査員一行は目下北平滯在中であるが近般準備打合會を開いた滿鐵奉天事務所では十一日大連に準備中の特別列車(寢臺車二輛、食堂車一輛)を奉山線に回送し山海關に送つた、尚一行は山海關より奉山線臨時列車に乘り換へ錦州で下車同地を視察一泊の上直に奉天に向ふ筈である

安東にまた天然痘

【安東】天然痘患者の發生に大恐慌を來してゐる新義州に又もや一名の新患者が發生した、新患者は佐賀縣生れの吉村秀夫(三三)で同人は過般滿洲より來新し府內老松町五番地方勞働宿泊所に宿泊中であつたが四月一日頃から發病し八日に至つて天然痘と診定され直に府隔離病舍に收容された、警察當局は大いに狼狽し府當局と協力して臨時種痘を勵行すると共に非番巡査の召集を行ひ全市戶別的に檢病調査を爲し極力之が防遏に努めてゐる

鞍山上田部隊 廿一勇士の遺骨 十五日發悲しき凱旋

【鞍山】三紅口、南拚頭、椴子房四道溝等に轉戰し名譽の戰死を遂げた鞍山上田部隊奈良五八曹長外二十名の遺骨は森松二軍曹、小[illegible]淨伍長に護られ十五日午前九時二十四分發列車にて內地に還送される

會員、二千五百名 充實する滿蒙青年同盟會

【奉天】滿蒙青年同盟會では十日南滿中學堂に於て幹事會を開き滿洲國人の救濟事業計畫、衞生思想普及宣傳等につき協議の結果その方法は委員に於て研究することに決定したが右同盟會は滿洲國人の學校を卒業せる有識者を以て組織され奉天に本部を置き瓦房店、松樹、熊岳城、蓋平、海城、鞍山、遼陽、鐵嶺、開原、昌圖、四平街、公主嶺、長春、吉林、撫順等に支部を置き會員實に二千五百名の多きに達し相互に連絡して滿洲國の精神的結合、新政府の聲援國家百年の大計をなす教育を以て東洋固有の文明と國際的正義に基き近世文明の精華を配し之が根本的大改造に大活躍を試みるもので其の前途は非常に期待されてゐる

味岡部隊 大石橋歸還

【鞍山】昨年時變勃發するや鞍山守備隊は直に北滿へ出動したので大石橋第三大隊の第三中隊味岡中隊は鞍山守備の重任を受け來鞍以來東奔西走兵匪の掃蕩に務め鞍山市民の枕を高からしめたが今回第六大隊が歸還したので味岡中隊全員は十二日午前九時二十四分發列車にて大石橋第三大隊原隊に歸還した

菊地博士ら 熊岳城視察

【熊岳城】滿洲國の產業視察團中農業方面の學者、技術者は次から次へ當地に視察研究の爲め乘り込み農事試驗場、農業實習所を視察してゐるが、最近來熊中の主なる人々は京大教授菊地秋雄博士其他農林省技師一行數名視察の上大連へ向出發した、因に菊地博士は果實殊に梨類に關しては世界的の泰斗として知られた人である

煙臺守備隊 滿期兵歸還

【遼陽】煙臺守備隊では十一日三十八名滿期除隊となり十二日住み慣れた營門を出發上官や戰友に送られ鄕里へ歸還の途についた

兩勇士の遺骨 十四日、鐵嶺發

【鐵嶺】鐵嶺守備第五大隊管下の戰死者第一中隊(四平街)故步兵伍長石川長之助氏、第四中隊(鐵嶺)故步兵上等兵神村要作氏並に軍屬五十嵐定吉氏の遺骨は十四日午後三時半發列車にて內地に向ふ

東西兩方面から匪賊團を挾擊す 先づ紅勝の一團と遭遇戰

【遼陽】匪賊討伐軍王殿中の一隊は十一日午前六時頃から煙臺、十里河間にある賊團を東方から天地榮、長勝等の一隊は西方から紅勝全勝、吳國璧等の三團を挾擊すべく行動を開始し同七時頃には十里河驛東方六支里の孤樹子附近に於て紅勝の一派數百名と遭遇交戰中との情報あり、炭坑及煙臺守備隊は十里河驛に出動同驛及附屬地警戒に從事した

旅大道路の交通量 —黃泥川派出所の調査—

【旅順】旅大道路の中間である黃泥川派出所では過次一日午前六時から午後六時迄の旅順より大連方面へ、大連より旅順方面へ通過した統計をとつて見た處左の如きものであつた

	旅順行き	大連行き
步行者	二二七	二二一
自動車(客)	七九	七一
同(貨)	三二	三三
オートバイ	八	一一
自轉車	五一	六〇
乘用馬車	一四	一
荷馬車	一六	一六
手挽車	一	一〇
計	四二八	四二三

いづれも殆ど同數である事は同一者の來往する事を示すものである

プロペラ船動く 鴨綠江にも漸やく春

【安東】鴨綠江水運の司、輪船公司のプロペラ船は愈々十日から運行を開始した、今年運行の先陣を承つたのは「たか丸」で十日午前七時爆音を國境の波に漲らせて勇ましく新義州稅關棧橋を出帆した初上りの乘客は中江行の六名と兹城江行の四名、それに滿浦行三名滑原行二名、楚山行二名、昌城行一名で〆て十八名、定員廿二名に對して八割強の乘客で今年最初の乘客としては多い方だ、同公司は此の成績に幸先を祝つてゐる

渾水泡からの避難者着安 哀れな二百三十名

【安東】五日早朝を期して渾水泡に來襲した匪賊三十名の爲め同地鮮人部落の民家廿一戶が燒き拂はれたが其の後部落民中百名は行衞不明となつたので各所では大騷ぎを演じてゐた折柄、これ等の避難民のうち附近の避難民と共に徒步で上る八日、九日の二日間に亙つて命からぐ來安した者が二百三十名、安東朝鮮人會に救助方を求めて來たが會長金虎贊氏は語る

哀れな者達ばかりです、相當被害を蒙つた模樣で地方の治安が未だ不安定な爲めほんとに氣の毒でなりません、取りあへず江岸通の收容所に收容してゐますが、この事に就いては領事にも承諾を得てゐますから、出來るだけの事はしてやり度いと思つて居ります

濱地氏の遺骨 靖國神社へ

【撫順】軍屬故濱地完成氏の遺骨は今回戰死軍人の英靈と共に靖國神社に合祀され本月二十六、七日大祭が執行さるゝこととなつたので、十日午前十一時五十分遺骨は令兄幾久雄氏に抱かれて撫順驛出發東京に向つたが、出發に當り驛頭には近親知己を初め川上守備隊長外在撫有志多數の燒香が行はれ數百名の盛なる見送りがあつた

避難鮮人に新約全書を寄贈

【長春】長春基督教婦人矯風會安部は事變發生以來奧地方面より避難したる鮮人に對し屢々衣類食料等を贈り慰問し避難鮮人よりよろこばれてゐるが、十一日新約全書(鮮譯)百八十冊を當地朝鮮基督教會を通じて避難民に寄贈し陷り易い邪道より救ひ光明の道に入るここに盡力することゝなつた

鐵嶺城內の避難民

【鐵嶺】兵匪の跳梁により縣下奧地の鮮民は當地城內に續々到着連日避難し來り一時は數萬に達したときもあつたが其後各地平穩に復して漸次歸還し三月末日には二百二十四戶二千百八十八名であつたが本月七日の調査によると更に減少して現在二百六十六戶、男八百八十五人、女千八十五人合計千九百七十名となつた

沿線往來

▲竹下參謀 十一日長春へ
▲森本關東廳警務課長 十日旅順
▲渡邊東拓特派員 十二日十五時廿五分發安奉線にて上京
▲松井醫大醫院耳鼻科醫長 十五日內地より歸奉の筈
▲粟屋東一氏(煙臺採炭所長) 十日來連十一日歸
▲山崎遼陽領事 十一日朝赴奉
▲關遼陽驛長 家族引纒めの爲め十日赴連

このアイフこそ貴下の慢性胃腸病に最も適切!!

獨特の治創 鎭痛 收歛作用

單なる胃腸強壯劑や消化劑に頑固な胃腸病の快癒を期待するのは迂遠も亦甚しい。數種貴重藥、獨特の藥理作用によつて、直接患部を治療するアイフの服用こそ快癒への最捷徑である

慢性胃腸加答兒

は實に治り難い病氣で人目には左程大病らしく見えぬが何しろ腸胃の機能がすつかり損じて內壁には恐ろしき疵や爛れを生ぜるため

- ●食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で
- ●いつも下痢や軟便にて便には粘液膿汁を混じ
- ●腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み
- ●滋養物を食するも身に付かず身體衰弱し
- ●元氣衰へ顏色惡く神經過敏にて短氣となり
- ●肺尖肋膜に故障を生じ熱出て夜眠られず
- ●少しの酒や不消化物を食すも覿面下痢し痛み
- ●大便に血液膿汁を混じ胃癌胃潰瘍腸結核等の疑ひある症狀には是非アイフを服用されよ

アイフを服用すべき病名

◆急性胃加答兒 ◆慢性胃加答兒 ◆胃酸過多症 ◆胃液缺乏症 ◆胃アトニー症 ◆胃擴張 ◆慢性胃弱 ◆急性腸加答兒 ◆慢性腸加答兒 ◆大腸加答兒 ◆結核性下痢 ◆神經性下痢 ◆腸潰瘍 ◆下痢性盲腸炎及び腹膜炎 ◆初期胃癌 胃潰瘍及び腸結核

アイフは胃腸病に對し實に適切なる良藥にして、その主藥は腸胃內壁の潰瘍面又は糜爛面に附着して、創面を醫し炎症を鎭め粘膜を強壯にし粘液の分泌を減じ腸の蠕動亢進を制し弛緩を引締め、下痢を止め痛みを鎭靜す。故に急性慢性の胃腸病を快癒せしめ更に胃腸の機能を旺盛にし食慾を進め榮養の吸收を良くし血色を加へ體重を增し元氣健康を著しく增進せしむ

THE AIFU

MADE IN JAPAN

藥價

三服入 二十錢
四日分 七十五錢
八日分 一円五十錢
十七日分 三円
四十五日分 七円
軍征用特製 十一日分 五円

全國到る所の有名藥店にて販賣す

大阪市東區淸水谷西之町

發賣本舖 順和商會

振替口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

東京 東京市本郷區眞砂町九番地
振替東京六二八二番 電話小石川四〇一〇番

大連 大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番 電話七〇六八番

三省の罹災民を興安省に移住させる

旅費、食費等を給與して奬勵　滿洲國政府で計畫

執政府當局は興安省管内の蒙古民は古來より遊牧民族なれど性情にして朴訥しかも土地廣く人稀にして森林、鑛産等天産に富み一方奉、吉、黑三省の住民は匪賊のため財産は燒却され其日の生計にも窮してゐる、これが救濟は焦眉の急にしてこれを放任するこさは滿洲國の王道主義による建國に反するのでこれが三省の罹災民を救助し一面興安省の荒地を開拓し富源を開發し蒙民の智識を啓くため移民の奬勵を圖り移民に對しては旅費、食費等一切を給與する方針にて三省内の罹災民にして興安省區に移住を要すべき數を目下取調中である【長春電話】

勅諭奉戴を記念し陸海軍合同運動會

本月末旅順運動場で

今回の事變に際し畏くも軍隊へ下賜された勅諭奉戴を記念するため櫻咲く本月末を卜し旅順運動場に於て陸海軍合同の大運動會を擧行する計畫で松下要塞參謀は十一日關東廳に御影池學務課長を訪問、協議を遂げた

わが軍三道溝にて兵匪と激戰中

一部は天寶山に着く

【間島特電十一日發】安山〇〇隊は十日午前和龍縣三道溝に到着四百名の兵匪さ目下激戰中、又落合〇隊は十日午後天寶山に到着在住邦人を衛隊より救つた

小三岔で反軍撃退　我軍にも犧牲

【間島特電十一日發】鈴木騎兵〇隊は十一日撫松縣小三岔口に於て反亂軍を撃破し多大の損害を與へたが我が軍にも若干の犧牲者を出した

東部線から續々凱旋

【ハルビン十一日發】方正方面の反吉林軍を徹底的に掃蕩した多門〇團は引續き當地に歸還十一日午後一時天野〇團長、午後六時多門〇團長各軍用列車で到着、十二日長谷部〇團長の歸還で方正に〇〇隊を殘留するのみで主力は全部東部線から引揚る事さなつた

ピストルで四名射殺　チチハルで支那兵暴行

【チチハル十一日發】昨夜八時當地斗毋宮の鮮人金慶雲方に支那兵

奉天で開く鄉軍大會

日取り決まる

在鄉軍人會全國大會開催は愈々滿洲さ決定し、六月五日奉天忠靈塔廣場及び教專校庭において內地代表會員一千名、滿洲會員八百名參列し三日間に亘り大會を開くこさになつた、來滿會員は軍人會・町內會に宿泊し大會終了後滿蒙事情を仔細に調査し鄉軍移民問題についても具體的な實行案の決定を見る筈【奉天電話】

視察觀光團が新京に殺到

二十日までに七團體

長春視察觀光團は日を追ふて增しつゝあるが最近の視察團體で長春に到着するもの左の如し【長春電話】

▲大阪工業會滿蒙經濟視察團一行二十六名、十三日午後一時着
▲東京都下學生建國祝賀正使及び隨員一行十一名、十三日午後八時三十分着
▲釜山會議所視察團一行二十名、十四日午前六時四十九分着
▲堺市視察團一行九名、十六日午後一時着
▲橫濱市視察團一行五名、十六日來長
▲關西中央新聞社主催視察團一行三十名、十七日午前六時四十九分着
▲下關會議所視察團一行二十名、二十日午前六時四十九分着

河野伍長機はじめ愛國號の命名式

滿洲、上海兩事變によつて現れた國民の航空機獻納熱は日增しに加はり「愛國號」もすでに十七號を數へるに至りそのうち七機は目下活躍中であるが、今度完成した長岡市民の長岡號、富山縣民の立山號、河野義氏(東京)個人獻納の愛國號三機の命名式は十日午前十時から荒木陸相主催の下に代々木練兵場に於て富山、長岡兩縣民代表及び個人獻納者で自身も上海方面に出征この程凱旋した獻金伍長で知られた神田、花房町河野義氏その他市民等多數參列し、荒木陸相によつて盛大に擧行された(寫眞は勢揃した愛國機)

第五號が行方不明になつたさの報に本日更に一機獻納を陸軍省に申し出た

滿洲神社の造營案を具體化

十二日旅順で實行協議

滿洲神社造營に關し十二日旅順市役所に於て午後二時から幹事會を開催、顧問評議員の推薦及び實行方法着手に關する具體的協議を行ふ事さなつた、今その造營計畫を聞くに新市街佐倉町後方俗稱登山の中腹二十九萬坪に工事費三十萬圓の豫算にて鐵筋コンクリート造の神明風社殿その他を營造せんさするにある、建造物は本殿の外祝詞殿、神饌所、拜殿、中門、瑞垣、手水舍、社務所、倉庫、休憩所、守衛詰所、便所、鳥居、渡御所、御神輿で昭和八年度より十一年に至る四ケ年の繼續事業さして第一年度に設計書の完成、障害樹木の移植、材料の蒐集を爲し第二年度より本工事に着手、第四年度附帶工事完了の豫定である

以上の營造費三十萬圓は基本金二十萬圓さ共に關東廳、滿鐵その他一般民間團體及有志者の寄附に據る、このため旅順市長を會長さする滿洲神社奉建會なるものが市役所內に設けられ山岡關東長官、本庄關東軍司令官、滿鐵總裁を名譽顧問、目下關東廳內務局長、八田滿鐵副總裁を顧問さしその主意全滿各地所在の神社の總社たらしめんさするにあるさ

新滿洲風景畫展

新滿洲スケッチ旅行から歸來した甲斐巳八郎畫伯の作品紹介の爲に滿洲文化協會主催さなり十一日から三日間紀伊町同協會講堂に於て新滿洲風景繪畫展覽會を開催するが廣く同好家の來觀を希望するさ

青訓入所式

大廣場青年訓練所では來る十五日午後七時より第五回入所式を擧行するさ

競馬シーズンに入り各地とも今年は大乘氣

大連は來る二十九日から開催

今年もいよ〳〵競馬シーズンさなり來る廿九日より星ケ浦で開催される大連競馬俱樂部主催の春季大會を皮切さして奉天、安東さ各地にて春季競馬が開始されるが大連競馬俱樂部では本季出場馬數も總數二百頭に達し前年度に比して約三十餘頭の增加で而もこの內改良新馬が大半を占めてゐる等色々な意味で興味深いものがあり大いに人氣を煽るであらう、なほ今年は特に滿洲新國家において財源に充てる爲奥地各主要地は續々さ國際競馬の設立を計畫されてゐる說あり從來滿洲では公認競馬の大連の外奉天、安東、及び昨年より開催された鞍山の四ケ所であつたが、一昨年來計畫されて遂に實現を見なかつた四平街、撫順、長春、旅順の四ケ所も今年は是非共實現を見るべく各關係者は目下猛運動中であるが若しこれが實現の曉は改革を傳へられる奉天競馬さ共に今年は大に面目を一新し全滿の競馬ファンの血を湧かすであらう

建國記念祝賀に長春で競馬

來る十九日から一週間開催　關東廳に許可出願

長春愛馬會では昨年秋季競馬大會を開催の豫定で長春領事館前廣場にその準備を急いでゐたが滿洲事變突發して中止の已むなきに至つてゐた、しかるに事變も一段落を告げ新國家も確立したゝめ建國記念祝賀を兼ねて大々的に開催するこさゝなり數日前より設備に着手してゐるが來る十九日より一週間開催の許可を關東廳に出願した、因に新國家建國後日滿親善上の催し最初のものだけに各方面から願る期待されてゐる【長春電話】

奉天の旅館

素晴らしい激增振り　事變前に比べ倍加

寶の山を探しに來て結局寶を落して行く渡來者を泊める滿洲の旅館が今のところ一番潤ひを受けてゐるが、奉天において最近旅館の激增は素晴らしい、三月末調査によれば奉天附屬地邦人旅館數は二十三軒客室數四百四十一間、收容人員千二百六十九人、これに準ずる地における日本人收容可能の旅館四、客室數百、收容人員二百だが許可すみで未だ營業開始せぬもの十軒、客室百七間、收容人員三百九十四人である、解氷後は使用人員三分の一增加したが事變前に比すれば旅館客室數は倍加してゐる現在奉天における旅館數は三十八軒、收容人員は千八百六十三名に達する【奉天電話】

小布施氏また愛國號を獻納

【東京十一日發】日本橋の株屋さん小布施新三郎氏は曩に二十三萬圓を我空軍のために投出したが最近ハルビン方面で同氏獻納の愛國

警官派出所を各地に增設

在留邦人鮮農を保護

長春領事館では在留邦人鮮農保護のため警察官派出所增設を計畫中であるが大體左の如く決定を見た模樣である

▲長春縣南嶺下九臺▲德惠縣王家站▲伊通縣大平橋、鬱城子、蓮花街、牛拉山▲梨樹縣梨樹

なほ近く警部補を派出所長さしその下に巡査部長一名、巡査を十六七名乃至二十名位配置する筈【長春電話】

四人卅三名大赦釋放

滿洲國政府が

滿洲國では執政就任式及び建國式典を擧行さ同時に大赦令を發布して廣く囚人にもその恩典を浴せしむるこさゝし慎重協議中であつたが取敢す十一日午後五時第一回の減刑さして長春縣監獄在監囚人三十名(內女囚人一名)を、また地方法院檢察所より未決囚三名を釋放した、なほ檢察所に拘禁中の未決囚四十五名も近く第二回の赦令さして釋放する豫定だといふが、

執政や國務總理を推戴　滿洲國體協を設立

民族の融和と體育の向上を圖る　將來國際競技に出場

滿洲國體育協會設立に關しては目下民政部文教司統轄の下に全滿各地體育關係者さ連絡し協議中であるが、既に組織の大綱成り名譽總裁および總裁に推戴された溥儀、鄭孝胥兩氏も就任承諾の旨十二日回答した、その他の委員は目下詮衡中であるが同協會は全滿體育協會さ相對して全滿民族の融和さ體育の向上を圖るを目的さし將來國際オリムピック等への出場權を認めしむるを目標さして設立されるものゆゑ、委員の詮衡には最も慎重の態度をもつて臨んでゐる【奉天電話】

銃後の祈り

戰死者慰靈の觀音像開眼式

東京市本鄉區大圓寺住職服部太元師の發願で、滿洲、上海兩事變の戰死者、軍馬の慰靈のため建立された巨匠山本瑞雲氏作の不空羂索觀音、三木宗作氏作の十一面觀音、一尺二寸角三間半の日本一の石塔婆の開眼式は十日正午より同寺に於て、九十一歲の高齡を推して上京した永平寺貫主北野元峰師司式の下に嶋山文相、小笠原長生子ほか陸、海軍將星、關係者多數列席し盛大に擧行せられた、觀音は木曾產の檜材を用ひ共に高さ九尺、瑞雲氏製作に當り、觀音經を寫經しては雕み文字通り一刀三禮の心血を注いだ作、石塔婆は東郷元帥の「皇風扇永、佛日增輝」、三上參次博士の選文、北野元峰師の梵字を刻んだもので、殉國勇士の姓名を記錄の板に刻みつけ塔婆の地下に埋め永久に英靈を弔ふもので見事なものである(寫眞は、建立せる石塔婆、右より二人目服部太元師、小笠原長生子、高村光雲、山本瑞雲の諸氏)

高等科生發表

第十二期高等科生は十一日午後三時半關東廳警務局より左の如く發表された

▲大連警察署森山得藏、清水朝福、黑田平八郎、佐々木萬吉▲旅順岡野清、山口幸次郎、松藤良三▲小崗子原口一八、吉丸鹿之助、▲沙河口松尾伍郎▲普蘭店佐々木德男、二重長太郎▲貔子窩永田善男、池田昌春、手塚奥一、嶋木親三、小池義郎、渡邊均▲大石橋山中茂久吉、栗原覺▲鞍山宮本五郎、加藤廣治▲本溪湖竹原昊▲撫順敦賀正一、辰巳哲夫▲鐵嶺井田宗祥、森登▲開原小原末蔵、植田辰三郎▲四平街田坂千代一、澁谷軍一▲公主嶺保月義雄▲長春安本美喜三、小林慶三▲安東安信忠義、木田道隣▲鐵嶺前田盛一▲關原島越一市

勞農スポーツ同盟を結成

黨擴大を圖る

【東京十二日發】全國勞農大衆黨は政治運動の線に沿ふて文化運動に戰線を擴げつゝあり既に映畫班を作つての方針を具體的に進ん……シング、ラグビー、野……ーツ同盟を結成し勞農……の集團的スポーツを通……化を圖ると共にブルヂョアスポーツに對抗してスポーツ……に努める事さなつた

張本政氏ら歸る

天津において行はれた紅卍字會記念祭に出席中であつた大連公議會長張本政氏、同副會長劉仙洲氏ほか旅順、普平、安東の各代表一行廿三名は十二日入港天津丸にて歸連したが、記念祭は六日天津日界三號

安樂椅子

しく擧げられてある。

最初、こんな奴の寫眞など讓ろまくしいとあつて引摺り降さうとしたが何を思つたか恒吉中佐「まあ待てくれそれはそのまゝにして置く方がいゝ」

從卒が不思議に思つて居るとそれから間もなくのこと、高級副官自身の寫眞を入れた大額を作り恰度王の寫眞の側に掲げさした、そして恒吉中佐殿のいふことがいい。

「さあ見給へ、俺の寫眞と王以哲の寫眞が睨み合ひを初めたらう、睨み合でも仰んでも俺が勝つに決まつて居るさ、はつはは」

關東軍司令部の恒吉高級副官の宿舍には何うした次第か例の柳條溝滿鐵道破壞事件の責任者王以哲の寫眞が麗々

仁尾子逝去

【東京十二日發】貴族院議員正四位勳一等仁尾惟茂子は本年一月から鎌倉の自邸にて靜養中十一日午後九時三十分肺炎にて逝去した享年八十五

安樂兼道氏

【東京十二日發】腎臟炎にて入院加療中の貴族院議員安樂兼道氏は十二日午前七時十分遂に逝去した享年八十三

●岡野助役轉居　大連市助役岡野勇氏は十一日より從來の但馬町七十四番地から山城町二番地の五號に轉居、電話二三三四一番である

曙の鐘 (254)

倉田潮 作　河野想多 畫

勝利者 (四)

春木との戀はもとより其のまゝには人に話せなかつた。いづれつくつて話すのだ。では、何んな風につくつて話したら、最も伊村の心を引くだらう。自分の身のかざりになるだらう。

自分が春木を戀したのではなく、春木が自分に片戀をしたのだと云はうか。さう云つても伊村は自分の言葉を信じないで噂の方を本當と思ひ、春木を誣いて己をあげようとしてゐると考へるに相違ない。そんなことより伊村の驚くやうな事實をつくつて、それが眞實であることを驚愕の間に信じさせ、しかも驚きによつて伊村の心に最も強い印象を與へた方がよい。彼女はさう思ふと同時に、出まかせに口をすべらせて、

「伊村さん、私、ほんとに懺悔するから過去の私を許して下さい」と彼女は繰返へした。伊村は待ちきれなくなつて膝をすすめて、

「早く話して。打あけて下さい」

「ええ」さう云つてもあけみは直に本問題には入らなかつた。「あなた、春木さんを直接に知つてるの」

「いいえ、知りません。たゞ名前を聞いてゐただけですよ。が、あんな傲慢な奴だとは思つてゐませんでした」

「ほんとに、ひどい人なのよ。私……」と云ひさして、あけみはまた愁を押した。「伊村さん、私の今懺悔することで、あなた、私がいやになりはしなくて」

「そんなことはないと云つてるぢやありませんか」

「でも私、云ふのが苦しいわ。春木さんに……ひどいことを、無理にされて、そのあとで直捨てられたのよ」

「……………」

伊村は嫉妬の熱にうるんだやうな眼であけみを見つめた。それを見ると彼女は十分深く強い印象を男の心に與へ得たと思つたが、

「伊村さん、私がいやになつたでせう」

「いゝえ、そんなことはありません。もつと詳しく云つて下さい」

「春木て人はあんなやさしげな顔をしてゐて、女にかけてもひどい人なのよ。私、初めは戀してゐた譯ではなかつたのですが、一度そんなことをされてから、もうこの人より外に男はないと思つて――戀々女はさう云ふものなのよ――熱烈に春木さんを戀し初めたのよ。それを見て、世間では私が春木の後を追ひかけるなんて噂したのだわ。尤もほんとに追ひかけたんだから仕方がないですけどね。ところが春木さんはもう其の時私には用事がないと云ふやうに、外の女に移つてゐたのよ。それがあの事件のたえ子なのよ」

あけみは言葉の効果をためさうとして伊村の顔に見入つた。彼女は伊村がこの話を信じて、一層の愛惜と嫉妬とを感じ、その結果戀の火はますます強くなるだらうと考へてゐたのだつた、が、女の思ふことは、時々反對の結果を男の心に及ぼすものである。伊村は失望したやうに、

「では、あけみさん、あなたはバージンではなかつたのですね」と云つた。あけみは一夜のあらしに散つて行つた花を、伊村がかならず憐みいたんでくれるだらうと眺めながら、「えゝ、かんにんして下さい」

ささめ〳〵と泣いて見せた。しかし、伊村は美しい夢からさめた時のやうな寂しげな顔をしてゐた。するど、突然そこへ荒々しく芳川が這入つて來た。

「芳川さん、何うしてこゝへ」

あけみは思はずさう叫んだが、何んな理由で來たにしても、もう伊村との戀はめちやめちやに破れてしまふのだと思つた。芳川は不審の眼付であけみを見つめて、

「今日、言傳があつたからです」

「誰が誰に」

「あなたが私に言傳をしたぢやありませんか」

「いいえ私、した覺えはないわ」

「變ですね」

さう答へたが、芳川は伊村を見ていやな顔をした。

第二回 滿日特選碁戰

先番 橋本宇太郎(四段)　渡邊英夫(三段)

—【9】—

●一六一ツ十六 ○一六二ツ十六
●一六三ツ七 ○一六四ツ十五
●一六五ツ十八 ○一六六ワ七
●一六七ワ十四 ○一六八ワ十三
●一六九ワ十八 ○一七〇ホ十一
●一七一ハ十四 ○一七二八
●一七三ヌ六 ○一七四チ七
●一七五リ七 ○一七六チ六
●一七七チ八 ○一七八リ五
●一七九タ十五 ○一八〇レ十四

對局者の感想

黒曰く 一六一と約へる事になつて形勢惡るくないと思ひましたが以下双方大した事はありません

新刊紹介

▲財政經濟時報(四月號) 利下げと今後の財界(杉野喜精)滿蒙の將來(高田豐樹)滿蒙の資源 道家齊一郎) 特輯ワーゲマンの景氣變動論、ビグウの心理的原因説、ミーゼスの金融的變動論、マルクス主義の恐慌論、外三篇)定價四十錢、東京市麹町區有樂町一丁目四番地財政經濟時報社發行

▲農業世界(四月號) 定價四十錢 東京日本橋區本石町三丁目博文館發行

▲川柳人(四月號)定價三十五錢、東京市外杉並町馬橋三六〇柳樽寺川柳會發行

大連 JQAK

四月十三日

▲午前六時三十分ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲英語講座「テノキスト第四十八課終講」大連神明高等女學校山田長三郎
▲マンドリン獨奏(一)歌劇抜萃「聯隊の娘」ドニゼッティー作(二)同「トラバドーレ」ヴェルディー作伊藤十五郎、ギター伴奏市川昇
▲筑前琵琶の夕(一)村上喜劍法慈山原旭和(二)笠衣落法持山八田旭璋(三)大石主税法嶋山藤本旭嶺
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

四月十三日午後六時三十分

▲講演「國民教育の完成に對する我等の奉仕」伯爵二荒芳德▲室內樂＝響アンサンブル「動物の謝肉祭」サンサーンス作指揮山田耕作
▲掛合義太夫(大阪より)「新版歌祭文野崎村の段」百姓久作豐竹團司、お染同呂玉、おみつ竹本文奴久松同隅龍、母親豐竹團嘉、三味線豐澤小位、同同仕繁

満洲日報

顧維鈞問題のために視察豫定は變更せず
調査團新聞班ベ氏發表

【北平十一日發】今夕六時半北平ホテルにおいて國際聯盟調査委員新聞班のベルト氏は左の如き發表をなした
支那參與員顧維鈞の満洲入國拒絶の通告を受けた南京政府は、右通告文の寫しを採つて原文は満洲國に返送した旨本調査團に通告して來たので、調査團はこの事實を單なる報告として國際聯盟に通告した
尚顧維鈞問題のため一行のプログラムに何等かの變更を來すやうな模樣はない

入國拒絶と聯盟空氣

【ジユネーヴ十一日發】満洲國政府が支那參與員顧維鈞の入國を正式拒否したとの報道が、一度聯盟に傳はるや聯盟關係各方面の空氣は俄然激化し、若し満洲國が飽迄顧維鈞の入國を拒否するにおいては満洲問題に關して聯盟を中心に再び重大なる事態を惹起するに至らうと觀られるが、今週末開催の繼續委員會には當然この問題を上程さるべく委員會は満洲國今回の行動は日本側の使嗾に出でたものとの見地から强硬對策を講ずるに至るであらうとされてゐる、一方支那代表部は可及的速かに繼續委員會を開會すべき事を要請するに至るものとみられてゐる

學良の満洲問題演説
日本の武力侵略行爲だと誣ふ
昨夜調査團招待席上

【北平十二日發】昨夜懷仁堂における張學良の聯盟調査團一行の招宴は深更午前零時近く散會した、席上學良は満洲問題に關する長文の英語演説を朗讀したが、その論調極めて激烈であつた、要旨左の如し

一、東三省は過去の歴史より見て完全に中國の領土たるは言を俟たざる處なり、今日本人は武力によつてわが東三省の土地を破壞し、更に逆徒を使嗾して満洲の獨立を宣言せしめたるはこれ侵略野心を達成せんがためであつた

二、中國近年の内亂は革命過程の止むを得ざるものにして、十九世紀の歐洲各國も齊しくこの變遷を經たり、然るに日本は故意に世界に向つて中國の不當を一々宣傳しつゝあるが、右に對して各國は深く注意を惹くべきである

三、日支紛爭の原因たるや既に久しく曩に袁世凱に二十一ヶ條を强要し種々の方法により侵略政策を實行し東北においては鐵道を擴張し經濟侵略を圖れり、余が中央と合作するを日本は之を不滿とし爾後凡ゆる手段を以つて我を壓迫し來つた、孰れにしても満洲事件は日本の中國に對する武力侵略實現の第一歩にして各位がこれより實地視察によつて知られる事と期待するものである

リツトン卿挨拶要旨

これに對しリツトン卿は聯盟は侵略防止に對して保障を與へると共に、力あるものに對してもその力を行使する必要なき保障を與へると述べた

支那外交部抗議

【上海十一日發】謝介石より顧維鈞入國拒絶の電報に接した南京政府はこれを蹴つけると共に聯盟と在支中の調査員に報告し、且日本に在満日本軍の撤兵及び満洲事變の責を日本に歸する旨の嚴重抗議を提出した

新渡戸博士渡米

【東京十二日發】貴族院議員新渡戸稻造博士は太平洋問題調査會理事長の資格で夫人同伴十四日午後三時横濱出帆の龍田丸で渡米する事となつた、同博士の渡米目的は約六ヶ月各地を歴訪朝野の有力者と會見しアメリカにおける對日感情を聽取し日米の親善に努める筈

満洲調査日程

聯盟支那調査團一行の満洲國内における調査については大體左のごとく日程が豫定されてゐる
▲十七日　奉天着（六泊）
▲廿三日　奉天發吉林直行（二泊）
▲廿五日　吉林發長春着（三泊）
▲廿八日　長春發ハルビンへ（六泊）
▲五月五日　ハルビン發チチハルへ（二泊）
▲八日　チ、ハル發、洮昂、四洮兩鐵道經由奉天着（五泊）
▲十三日　奉天發、大連へ（五泊）
▲十九日　大連發、海路天津經由北平へ
▲二十一日　北平着
▲六月五日　北平發日本へ
なほ日本滯在は六月三十日までの豫定となつてゐる【奉天電話】

支那、前言を飜へし日支意見隔絶
きのふの停戰委員會

【上海十一日發】軍事小委員會は十一日午後三時から英總領事館で開會引翔港江灣における我撤收地點實地檢分の結果を報告し、之を承認したので撤收地域問題は全部決定した譯で、あとはたゞこれを成文化するのみとなつた、次いで浦東及び蘇州河以南の支那軍不可侵問題を主として浦東の區域につき論議を闘はしたが支那側は前言を飜へし不可侵線を決定すべきや否やの原則論を蒸返し、更に如何にして不可侵を確保するやの方法についても議論續出したが、日支の意見隔絶し纏まる處なく午後六時二十分散會した

支那側

【上海十一日發】支那側は左のコンミユニケを發表した
本朝江灣、引翔港、廟行鎭方面の實地調査を行つたが午後は日本軍の撤收區域に關し討議した結果アメリカ武官に正文起草を依頼することに決定した、次で日本委員より浦東及蘇州河以南の支那軍駐屯地に關し討論を行ひたいとの提議があつたが、支那委員はこれを拒絶した

日支代表の聲明

日本側

【上海十一日發】軍司令部コンミニケ
各國代表は日本軍が撤收に當つて一時使用すべき地域の協定を終つたが、この地域に對し軍事小委員會は同意を表した、本日の午後の會議においては支那軍隊の駐屯について討議し幾分進捗をみた、十二日午後三時から續開する筈

田代少將談

【上海十一日發】停戰小委員會散會後、田代少將は語る
今朝引翔港と江灣を實地踏査に行つた委員から報告あり、地域問題は之で全部の決定を見た、次いで蘇州河以南並に浦東の支那軍の問題に入つた支那側も原則として之を討議する事に反對する譯ではない、話を進めた、然しなかなか進捗せず列國武官からも種々の案が出たが何等の進捗を見るを得なかつた、次回は明十二日午後三時から續開する豫定である

ス長官到着まで積極的行動せず
停戰交渉と聯盟態度

【ジユネーヴ十一日發】上海における日支停戰會議が決裂狀態に在りとの情報當地に入る、折柄アメリカ國務長官スチムソン氏が十五日に到着するため自然日支紛爭問題に對する聯盟の活動は再燃する模樣である、今週末には十九國委員會が召集されるであらうと豫斯されて居り、支那代表部でも停戰交渉が聯盟の手に移さんとする意向を持つ如くで、十九國委員會が開かれた場合、支那の要請により或は情勢上已むなく日本に對し期限を附せざる撤兵公約は結局占據に異らず又撤兵には何等政治的條件を附帶すべきでないことにつき注意を喚起することはあらうが、委員會が進んで右に關し再び勸告を發するが如き態度には出まいと觀測してゐる向もあるが、聯盟はスチムソン氏が同問題について如何に處すべき意向を知るまでは積極的態度を慎むことを希望してゐる

壽府の外交舞臺展開
軍縮一般委員會を序幕に

【ジユネーヴ十日發】去月中旬以來復活休日に入つてゐた一般國際軍縮會議一般委員會の序幕に過去數十年に亘るジユネーヴの國際政治史上空前の外交的舞臺が展開される事となつたが、之と前後して次の各重要國際會議が開かれる、即ち聯盟理事會非公開會議が十二日から、國際勞働會議も同樣十二日から、特別聯盟總會繼續委員會が十五六日頃開かれる筈である、而してスチムソン長官は特にフーヴアー大統領の旨を受けて自國提案九項中、戰車、重爆撃機及び窒息性瓦斯等最新科學的戰爭方法禁止に重點を置き新提案をなすといはれ十五日スチムソン長官は當地に到着する豫定である

都市爆撃禁止
我軍縮案説明書を提出

【ジユネーヴ十一日發】軍縮會議における我が佐藤尚武、松井石根、永野修身の三全權は豫て準備した軍縮會議々長に提出すべき日本の軍縮案の内容説明書草案につき最終審議を今朝行ひ、都市爆撃禁止についてはロンドンにある松平全權と長距離電話で打ち合せた後、左の如く修正して本極まりとなり事務局へ送附した
普通人民を威嚇し、若しくは損傷し都市町村及び非軍用施設を破壞毀損するを目的とする空中爆撃は之を禁止す、戰場外において軍事上已むを得ざる要求により爆撃を許さるべき目標の種類については別に具體的協定を要す

戰車、毒ガス等全廢
米代表ギ氏提案を説明

【ジユネーヴ特電十一日發】三月中旬以來復活祭休日を續けて來た一般國際軍縮會議は本日午後三時半より開かれた一般委員會を以て愈々開催された、劈頭米代表ヒユー・ギブソン大使は安全保障問題に關して長時間に亘る一大演説をなし、戰車、重遊動砲、窒息性毒瓦斯類を全廢し締約國家は戰時に際し此種戰略的武器を使用せざることを約すべしとの重大決議案を會議に提出した、ギブソン大使は此等侵略的武器の全廢は安全保障問題と軍縮問題の鍵であることを力説し滿場割れるやうな喝采を博した
々備に限られてゐるのに非難が出たが、海軍に關するアメリカ案はスチムソン氏と内約後提出される

米決議案の内容

【ジユネーヴ特電十一日發】米代表ギブソン氏が本日午後提出した決議案の内容次の如し
一般委員會は
第一に左の諸武器、即ち戰車、重遊動砲、諸瓦斯類が陸上防備に對し特に侵略的價値を有するものにして、斯る武器は全廢せらるべきことを決議し、陸軍委員會に對し戰車、口徑一五五ミリを超ゆる重遊動砲を破棄し且つ戰爭に際し毒瓦斯の使用を全廢する案を起草し一般委員會に附議せんことを要請す
第二に戰爭に際し上述諸武器を利用せざる旨の各國による公約の肝要なることを決議し、政治委員會に對し此等目的の爲めにする成文を起草し之を一般委員會に附議せんことを要請す

我代表部の異論
米軍縮案に對する

【ジユネーヴ特電十一日發】米代表ギブソン氏の侵略的諸武器禁止決議案に關し日本代表部は次の如き見解を披瀝してゐる
米代表が最初に困難なる兵力量の問題を持ち出さず實行可能な侵略的武器の禁止問題から着手せんとするは實際的だが、その提案中口徑一五五ミリを超ゆる重遊動砲を廢止せんとする點は要塞砲の制限を設けざる限り、日本代表部の到底同意し得ないところである
尚本日の會議でアメリカ案が陸軍…

社民黨分裂と時局研究會結成

【東京十二日發】社會民衆黨の内部に對立せる赤松氏の國家社會主義派と村岡、片山兩氏等の現狀維持派との内訌は來る十五日の中央委員會を轉機として決定的な分裂を見る事は不可避の狀勢になつたが、赤松派は斯かる見透しの下に從來他の無産政治團體の内部に對應しつゝあつた國家社會主義派との提携を具體化す事となり、十一日に至り國家社會主義を指導精神とする新政黨樹立を前提とする時局研究會なるものを結成し、必然に新黨樹立の方向を辿る事となつた、發起人の顏觸れは赤松克麿、小池四郎、遠山德太郎、馬島僴、…ものとの豫想一部に行はる

第三次歸還兵
先發隊はけふ上海出發

【上海十一日發】上海派遣軍では軍の豫定計畫に基き第三次歸還をなすがその先發として宇都宮第十四師團の〇〇兵の一部は十二日運送船阿蘇丸交通丸六甲丸で出發せしむる事となつた、尚第十四師團に屬する石川輜重兵曹長外七名の遺骨は十三日發の三笠丸で内地に送られる事となつた
【東京十二日發】十一日陸軍省發表、眞崎參謀次長は十一日午後四時宮中に參內、天皇陛下に拜謁假付けられ上奏御裁可を仰ぎ左の如く召集解除を發表した
曩に上海方面に派遣せられた第十四師團並に同留守部隊は今般今年次の召集解除（上海に在る者は内地歸還の上）せしめらるる事となり本日上奏御裁可の上發令せられたり

▲松山忠二郎氏（本社々長）同上
▲第十師團先發隊小淸氏等中佐外十六名　同上
▲堺商工會議所視察團一行十名　同上
▲撫順高女内地見學團一行五十六名　同上
▲大塚令三氏（満鐵社員）十二日入港天津丸にて北平より來連
▲納賀雄友氏（山下汽船大連支店長）十二日出帆奉天丸にて上海へ

内田總裁留任が最も妥當と信ず
三相會議後　荒木陸相談

【東京十二日發】荒木陸相、大角海相、秦拓相は十一日の閣議散會後官邸に居殘り満洲問題並に満鐵總裁後任問題につき協議する所あつた、右會議後満鐵總裁問題に關し荒木陸相は左の如く語つた
満鐵總裁後任として首相が山本氏に交渉したとの説あるも自分は何もしらぬ、我輩は國家危急存亡の秋に際し最も樞要なる地位にある満鐵總裁を更迭することは甚だ面白くない事だと信ずる、我輩は内田總裁が留任する事が國家の現狀に一番よいと確信する、政府も目下内田總裁留任につき最善を盡して居るものと諒解する、從つて山本氏はじめその他の後任問題等起る筈がないと思つてゐる

内法兩相協議

【東京十二日發】鈴木内相は十二日午前九時半川村法相と會見、満鐵總裁問題につき懇談した

人事

▲菊池秋雄氏（農學博士京都帝大農學部長）十二日出帆あめりか丸で歸國
▲瀧山興氏（京都帝大教授）同上
▲柳下重治氏（陸軍大佐）同上
▲長廣隆三氏（満鐵經理部決算係主任）東上中の所十二日朝歸任
▲佐々虎雄氏（醫學博士）十二日入港うらる丸にて來連
▲宮部光利氏（前海軍大佐）同上
▲大家吉一氏（第二遣外艦隊參謀）同上
▲山根壽氏（南滿醫大助教授）同上
▲永瀨久吉氏（満洲與業社長）同上

領事館不法占據
武漢當局に嚴重抗議

【漢口十一日發】河南省鄭州の我領事館及び隣接の日本棉花事務所は過般引揚以來、支那軍が不法占據を續けてゐるが本月一日以來同處に第十九路軍が兵營なる看板を揭げ新兵募集所に使用してゐる事判明したので、我領事館から武漢綏靖公署主任何成濬に對し即時軍隊の立退き方を嚴重に要求した

中野氏一派新黨樹立

【東京十二日發】新黨組織の噂あつた中野正剛氏一派はいよいよ旗揚を決意し過般來只管その準備にかゝつてゐる、而して中野氏等の新黨は資本主義を修正し、統制經濟による經濟政策を立て、一方國民の國際的進出を增大するため從來の國際條約による領土觀念の是正をその綱領としてゐる、その結成時期は五月下旬と見らる
…平野力三氏等其他全勞組合同盟大矢省三、藤岡文六、望月源次氏等其他である

満洲國軍事費支出方針

満洲國現下の軍經費は毎月二百五十萬元とし中央銀行設立まではこれを各省の官銀號より支出し政府が借受けた形式で軍政部を經由し各軍に支給する、但し中東鐵路護路軍の要する經費は同軍が毎月要する經費を調査し軍政部總長の命令を經て護路局に負擔せしむる旨王軍政部次長は十一日の國務院會議に提案可決した【長春電話】

満蒙關係の豫算
藏相容易に承認せず

【東京十二日發】満蒙關係豫算について大藏省と拓務省及び外務省、遞信省、農林省、陸軍省との間に十一日深更迄折衝を重ねたが、十一日中には各省の間に妥協案を得るに至らず、十二日の閣議に持越す事となつたが、これについては大藏省が無い袖は振れぬと關係省の要求を容れないため十二日の閣議では關係各大臣より藏相に對し復活要求が行はれる事とならう

大朝特派員

大朝大連特派員國松文雄氏の後任として現ハルビン特派員平松儀之助氏は事務引繼のため十二日午後八時着任の筈

満洲國の好意的希望に對する返答を日本政府に發した、満洲國の取りした、見當違ひの好一對。

◇

上海停戰會議、支那側の豹變やら蒔き直しやらで逆轉を重ねて居たが、顏代表は遂に聯盟に決裂を通告した、兎角時日を遷延して居る中に、何かの機會を摑まんとする例の魂膽。

◇

軍縮會に、アメリカは、口徑百五十五ミリ以上の重砲、毒瓦斯、戰車の禁止案を出した、戰爭が追々大袈裟になるのを防ぐ爲め。

◇

日本からは、都市町村及び非軍用施設に對する空中爆撃の禁止案を出した、戰鬪行爲の縮小といふよりも、戰鬪行爲の濫用を防止する人道的の理由。

◇

米國の提案は、又攻擊を制限する意味であるが、日本の提案は攻擊力の濫用を禁ずるもの、そこで吾々の最も聞きたいのは、米國の日本提案に對する態度。

東亞の謎（244）
國枝史郎　挿畫　伊藤順三

ウイグル人の國（六）

「小夜子さんのことを云はれますと、私はすつかり參つて了ひます」
南部は如何にも申し譯も無いと云つたやうな樣子をして、謝罪するやうに云ふのであつた。
「私が居眠りをしてゐる間に、小夜さんがあんなことになつたのですからなあ。……まさか家から出て行つて、行方不明にならうなどとは……それにしても小夜子さんを連れて行つた、湖水の神父といふ老人は？……」
「さあ何物だか解らないねえ。……沙漠の國にはあんなやうに、超自然的の人間が出て、超自然的の行動するものさ。……第一小夜子さんといふあの人が、超自然的人間だよ、あんな刺青を持つてゐるのだからなあ。それにあの人が僕と逢ひ、これ迄行動を共にして來たこと。そのことだつて異數と云ていゝ。だから異數に超自然的に僕達の身邊から消えてしまつたのさ。だから又異數に超自然的に、僕等の身邊に現はれて來ると、解釋してもよささうだ。……尤も君の居眠りつてやつは、異數でもなければ超自然的でもないがね。毎々のことで珍らしくないよ。いかにも君らしくて嬉しいぢやアないか。アッハハハ、どうだれ會長」
この伯のこだわらない磊落な態度に、南部の憂鬱は吹き消されて了つた。
「伯、それでも天幕へでも歸つてその居眠りでもやりませうか」
「よからう、さうしてその後で、森林探檢をやることにしやう」
×　×　×
すつと離れた森林の中、也速該と巴林と洋子とが——さうして也速該の部下達とが、天幕を張り木小屋を作つてゐた。
西倫の「日本娘の家」に於て、武村や、朱仁卿の姿を見かけながら、その誰とも一緒になることが出來ず、依然として二人の蠻人によつて、こんな所へ連れて來られたことが、彼女には心外でならなかつた。
（でも武村や朱仁卿などに、誘拐されるよりこの方がいゝ）
そんなやうにも彼女は思つた。
二人の蠻人——巴林も也速該も矢張り驛店で松下伯や、その他の人々の姿を見た。
さうして誰とぶつかつても、此方が危險だと考へた。
秘密の地圖を奪はれるか、洋子を取られるかするだらうから。
で、遮二無二洋子を連れて、あはてゝ驛店を拔け出したのであつた。
「巴林君」と也速該は笑ひながら云つた。
「もう率直に云つてもいゝ時だ。そこで率直に云ふことにするが、この湖水の中にあれがあるのだ」
偶然手に入れた秘密地圖を基に、也速該はこの地へ來たのであり、巴林はさういふ也速該と連立ち、巨財の分配にあづからうとして、矢張りこの土地へ來たのであつた。
巴林が洋子を手にゐれてゐたので、その洋子を自分の物にしやう、かう思ふ心からその巴林を、也速該は拒みはしなかつた。
連立つて來ることを許したのであつた。
今三人は部下達と離れ、木々の間から湖水の見える地點で、草を敷いて坐つてゐた。
洋子は鼻歌をうたつてゐた。
（大變なところへ連れて來られて了つた。もう斯うなつては仕方が無い）
こんなやうに覺悟を極めてゐた。
例の沙漠の驛店で、思ひもかけず兄やダツトや、次郎や小夜子や

ハルビン驛頭　感激の別れをつぐ

多門〇團長の慈愛の言葉に　送られ除隊兵南下

【ハルビン特電十二日發】在哈第〇師團の除隊兵は十二日野砲、騎兵〇隊、十三日歩兵〇〇、同〇〇同〇〇聯隊、工兵隊、十四日歩兵〇〇〇聯隊がそれぞれハルビン發歸還の途に就くこととなり、先發の野砲〇隊、若松〇隊〇〇〇名は十二日午前九時半多數戰友の高らかに唱ふ軍歌に送られて長春に向つた、これより先十一日聯隊より歸つたばかりの多門〇團長は幕僚と共に驛に見送り、プラットホームに於て嚴粛な裡にも慈愛のこもつた告別式を行つたが、多門〇團長は過去七ケ月に亘つて滿洲各地に惡戰苦鬪を續けて起居を共にした部下の去るに臨んで滿石に感慨無量の態であつた、多門〇團長は昨年九月十八日以來非常な困苦と戰ひ、よく皇威を中外に發揚したことを厚く感謝する、多くの戰友を失つたことは諸君と共に哀惜にたへないが、我が權益擁護に皇軍の武威を發揚したのであるから亡き戰友も地下に瞑するであらう、諸國の上は父母兄弟を援けて家業にいそしみ、これ迄と變らず盡忠報國の誠をつくしてくれ
と述べ涙の告別をなした

海軍負傷者にも　義手義足を下賜

海相、御沙汰を拜受

【東京十一日發】畏き邊では今回の滿洲及び上海事件に名譽の負傷をなした陸軍將兵に對し上海派遣軍には畏くも町尻侍從武官を又滿洲派遣軍には川岸侍從武官を差遣遊ばされその際義手義足下賜の御沙汰を傳達せしめられたが、十一日更に海軍負傷者に對しても右下賜の御沙汰があつたので大角海相は十一日午後一時皇后宮職に出頭河井太夫の手を經て右御沙汰を拜し

怪臺灣人を　憲兵隊に引渡す

上海で支那側に内通

大連水上署においては先月廿五日入港の奉天丸乘客中より一名の怪臺灣人を引致、秘密裡に調査中であつたが十二日にいたり更にこれを大連憲兵分隊に引渡すところあつた

仄聞するに同人は王文明（二五）と稱し四種類の名刺を持ち臺灣獨立黨代表にて常に中國國民黨と連絡をとり或は日本歩兵學校の出身と稱したり早大出身と稱し日本語、支那語、朝鮮語を自由に操り最近には上海における十九路軍に加はり便衣義勇軍をひそかに組織し數百名の同志を語らひ陰に陽に中國側に情報を與へてゐたもので同人は十九路軍が皇軍の威力により一敗地に塗れるや滿洲で一旗揚げんとして來たもので憲兵隊では更に嚴重取調中

左翼學生に　檢擧の手

プロ文化聯盟の彈壓加はる

【東京十二日發】プロ文化聯盟に對し徹底的彈壓を加へてゐる警視廳特高課は聯盟幹部の總檢擧を行つたが更にその再組織をなす虞あるや聯盟加入の有力分子の檢擧に努め左翼學生にも檢擧の手を延ばす模樣である

どちらが事實か

民政署徴税係の内幕を暴露　奇怪な釋明書配布

大連民政署徴税係は昨年十一月十七日より市内逢坂町の滯納者を整理目的で川畑應外九名を飯座敷音羽樓に出張せしめ家財悉くを差押へこれを民政署に引揚げ更にその翌日同末廣樓に出張せしめ約二千圓の滯納に對し同樣家財の差押へを執行せしめたが酒食の饗應を受け差押へを中止したとて當時問題となり殊に音羽樓の差押へ物件中蓄音機レコード七枚交換されてゐると傳へられその疑ひをかけられた税務吏員梅田良太は突然免官となつた、その梅田氏は以來種々の風説を生んだのに對し「不純の動機あつた如く世の誤解を招き自身のみならず七人の子女の前途まで暗くしたから眞相を明かにする必要あり」とて今回長文の釋明書を各方面に配布したがそれによると當時末廣樓に居合せ酒宴を斡旋した出入商人大久保某が事實であると辯護士某氏に洩らした處によれば「自分は末廣樓の依賴を受けて早朝より同樓に行き税務吏の來るのを待ち居る折柄川畑、仲川外五人の署員が差押への爲め來たので茶の代用として熱燗二、三杯進めた處丁度空腹の時とて大に喜ばれ同じ事なら二階へと廣間に席を移しだるまの料理を取り寄せ藝妓數人を入れて大騒ぎの最中音羽樓知る處となり同樓主は音羽が差押へのため營業中止し居るに引き換へ末廣は酒食を以て税務吏を買收し差押しないのは不部合だと殺氣を帶びて侵入したので入口に阻止しその間に署員を逃走せしめたために職服の上衣を脱ぎ捨て表に飛び出す等醜態を演じ問題となつたが結局好意的の酒宴に付き問題となるは氣の毒であると其の夜川畑氏同行主任を訪問し打合せの上課長には適當に緩解するとて不問に附した」と語つてゐる、苟も國家の官吏が滯納者の家に臨み酒食を以て買収された事は奇怪であり民政署徴税係の内幕を暴露し各方面の注目を惹いて居る

これに關し民政署當事者並に渦中の立證者といふ大久保某の談は左の如くである

成績も考査して免官處分

財務課長談

本人はレコード問題により免官されたかの如く言つてゐるが當考査による結果もあつた事を考へて貰ひたい、滯納處分の係は…

大久保氏は事實無根相違

川田係長談

大久保氏語る

けふの入港船から

【上】交代師團の先發隊として來連した一行【中】第一回内地見學旅行から歸滿した撫順高女生【下】堺市から來た滿蒙視察團

堺市から　視察團

一行十一名

滿蒙における産業視察團が十二日入港うらる丸で又一つ送られて來た堺市滿蒙産業視察團一行十一名は團長格たる大阪府織通同業組合專務安藤房吉氏は語る

撫順高女最初の　内地見學團歸る

けふ市中を見物し歸校

懷しの故國の修學旅行を終えた撫順高等女學校の四年生五十三名の一行は辻教諭引率の下に十二日午前八時大連入港うらる丸で無事歸滿した

一行は去る三月二十五日撫順を出發以來鐵路朝鮮を經て内地に渡り伊勢神宮を始め各地の神社佛閣に護國祈願を罩めると共に六大都市を訪問郷國の風光明媚な日光京都奈良等名所舊蹟を隈なく巡遊して實際に就き見識をひろめたが同校としては第一回の内地見學旅行で殆ど凡ては初めて内地を見た

長春附屬地に　今曉、拳銃強盜

執政府衛兵と交戰し　三名とも遂ひに逃亡

十二日午前三時ごろ大和通り五の三食料雜貨商經本幸一（四〇）方では主人がその日の賣上げを勘定せんと五六百元の札束を鞄へてゐたところいきなり物音をもさせずして忍び込んだ賊がモーゼルを突きつけ有金全部の提供を迫つた、びつくりした主人は裏口へ一足飛び、この旨を警察に電話で急報し賊がバンバン狙撃するなかをそのまゝ逃走した、急報により非常召集した警察隊は時を移さず現場に馳けつけたが逃げる賊影を認め追跡、執政府樓附近で執政府衛兵がこれを發見、賊を目蒐けて一齊に火蓋を切つたが命中せず却て賊の彈丸で衛兵一名負傷した、事重大と見てわが守備隊も出動し警官隊、第衛隊および巡警隊と共に追撃を開始したが三名の賊は執政府裏吉長鐵路踏切で遂に姿を見失つた【長春電話】

南滿保養院に　權威者來る

けさ佐々博士が着任

犯人と遊興した連中を　教育界廓清の槍玉

學校事務員横領事件

學生視察團が　著しく減少

その反對に一般激増　四月中に三十七團體が來滿

交代師團の　先發隊けふ來連

渡滿の將士は大喜び

奉天省公署で　治安剿匪會議

故大隈侯の　追悼會

昨夜日比谷で

彰武縣の鮮農　警官保護歸耕

六大學リーグ　財團法人尚早

ルンペン詐欺

大家少佐來任

三氏送迎會

北東の風　曇一時晴

各地温度

	最高	最低
大連	一一、八	三、六
旅順	一一、六	三、〇
營口	一〇、四	三、七
奉天	八、七	〇、七
長春	六、一	零下二、五

けふの小洋相場（正午）　金百圓に付　一六九圓一五錢

武門血笑記 (113)

下村悅夫作　布施長春挿畫

路傍の話（三）

作楽と猿五郎の二人は、話し半ばでところてん屋の小屋を外へ出ると、別に云ひ合はしたわけではなかつたが、肩を並べるやうにして柳原川岸の土手に沿うた路を、郡谷屋敷の方へ歩いてゐた。

「へへえ、さうなんですかい、それですつかり讀めた、太てえ女だな」

猿五郎は、作楽の口からお梨花さ、お蓮の關係を聞くと、驚いたやうに首を振つた。

（この男は、こんな事を云つてゐるが、若しかするとお梨花を餌に俺達を釣り出さうとしてゐるのかも知れぬ、が、兎に角、お梨花が郡谷の屋敷に捕へられてゐる事は本當らしい、何とかして救ひ出す方法が……）

作楽は歩きく心の中でこんな事を考へてゐた。さ、作楽の樣子で、その氣持を

察したらしい猿五郎、

「ねえ、旦那、儂しさ御前さんとは先刻も云つたやうに、妙な破目で敵味方となつてゐますが、もともとこりやあ儂しの繩張り仕事ぢやねえ、御用を聞いてゐるから仕方なしにやつてゐる仕事で、儂の繩張から云ひやあ、その女をしよつ引く方が本當の仕事だと思つてゐるんでげえす」

「………」

作楽は默つて合點いた。

「で、お蓮の女の方は、それで極まりや、その中儂しの手でしよつ引きますが、そのお孃さんの方は相手が相手ですから、まさもぢやし迷の手が出せれえ」

「うむ」

「陣野の旦那の居處が分つてゐるなら、この人が何さかするのが順當だが、それが分られえさすれば、さうこうしてゐる中に、相手が相手だから取返しのつかれえ事になるのは、解りきつた事だ、さうなつちや、その孃さんが餘んまり可哀さうぢやありませんか」

猿五郎は、時々擦合ふ通行人に氣を兼ねながら、かう云つて肩越しに作楽の顔を見上げた。

「孃に死なせかもあつて云ふのか

い」

さ、作楽は輕い微笑ひを浮べて聞き返した、

「そりや、儂しの云ふ文句ぢあれえ、が、お前さんもあのお孃さんにあ隨分關係のある樣子、このまゝ見殺しになさるやうなお人だとも思はれねえもんですから」

「いや、有難う、考へて置かう」

作楽は、どつちさも解らないやうな、が、しんみりとした口調で云つた。

「へえ、一體、お前さんとあの孃さんはどんな關係があるのでげえす」

「………」

さ、猿五郎はむつとした樣子。

「旦那、あれとこれとあ、別なんですよ、先刻から云つてゐるやうに、御用は聞いてゐても憚りながら、江戸ッ子は二枚舌ア使ひませんからね」

尻上りに、さんがつて來る猿五郎の言葉、

「む、、惡かつた。あの方は、實は御師匠の娘御だ、が、俺の今やつてゐる仕事には關係のない方だ」

「へえ、さうなんですかい、尤も御仕事に關係のれえ事アよく存じてますが、で、あの旦那のお連れの生駕しのお孃さんとアお姉妹でざも……」

「いや、違ふ、全然赤の他人だ」

作楽は言葉少に、こう答へて口を閉ぢた。

「ほゝう不思議に似た人もあるもんでげえすれえ……おつさ、もう淺草御門橋だ、儂しやこつちから參りますから、大丈夫、もう今日は後は尾行ませんから、はつはつは……」

「はつはつ……」

二人は親しい笑を交して、右と左に分れた。

感激の拍手 「古賀聯隊」好評

盛況の大日活映畫會

錦西の地に悲壯な戰死を遂げ聯隊旗を死守した古賀騎兵聯隊長の武勳を記念すべく關東軍後援の下に東活が戰地にロケーションして製作した映畫「古賀聯隊」は在滿邦人必見の軍人映畫として素晴らしい期待裡に十一日から大日活にて封切されたが、朝來の驟雨模樣の寒空にも拘らず晝間から盛況を呈し、夜に入つて更に觀衆を增し、新興キネマ喜劇作品杉狂兒主演「陽氣な食客」大衆文藝時代劇作品尾上菊太郎主演「松蔭時雨」に次いで待望の「古賀聯隊」が映寫されるや、觀衆は拍手を以て迎へ、錦西の凍原に展開する血戰を見て感激し幾度か拍手を繰返して實戰そのまゝの戰爭場面を絶贊し非常な好評裡に第一日を經つたが、本日は朝來天候回復したので、いよく觀衆殺倒すべく大盛況が豫想されてゐる、讀者は本紙刷込みの優待割引券を利用持參されたい

◇◇錦西の血戰古賀聯隊◇◇ 本社主催で十一日から大日活で上映大好評を博してゐるが、寫眞は奮戰する古賀聯隊長（南光明）さ米井副官（平松信雄）

『古賀聯隊』映畫會
讀者優待割引券
この券持參者は階上五十錢
階下三十錢に割引します
主催　滿洲日報社

『古賀聯隊』映畫會
讀者優待割引券
この券持參者は階上五十錢
階下三十錢に割引します
主催　滿洲日報社

噂話

この頃の映畫街はどんな大物をかけても一週間は持たないさいふまた一つ新しい惱みが增えて來た▲それだけ大物をかける館はどこ苦しい譯で少しプロが惡いと松竹、日活でも大衆興行は出來ず拔差ならぬ週が出て來る▲その最も適切な例さして奉天の平安座がどうしても松竹で一週間持たない▲それに相手の奉天館が東活新興日活で三日、四日替をやるのでいよく窮した結果▲平安座の代表者が過日來、上阪して松竹支店と折衝を重ねてゐるが▲その內容は奉天上映期間を短くして奉天落ちを順さ長春に配給させてくれといふにあるらしいと傳へられてゐる▲萬一こも實現すれば「配給戰線」大異狀ありさ成行注目されてゐる▲この頃また再燃した大連映畫館トラスト問題さ河合映畫の上映館問題が絡んでいろくな臆說が傳へられてゐる▲けふの定期船あめりか丸で中央映畫館の小山前松竹事務員が小倉へ轉任出發した

本社特選 新棋戰【其三】

角落 八段△花田長太郎
四段▲樋口義雄

【圖は七二玉迄の局面】
▼樋口氏「持駒」歩

九	八	七	六	五	四	三	二	一	
△香	△桂	△銀	△金				△桂	△香	一
		△玉		△飛		△金			二
△歩	△歩	△歩	△歩		△歩	△角	△歩	△歩	三
				△銀	△歩	△歩			四
							歩		五
			歩	歩	歩				六
歩	歩	歩	銀	銀		歩		歩	七
		玉				金	飛		八
香	桂		金				桂	香	九

△花田氏「持駒」ナシ

△六八金　▲六二銀●
△一六歩　▲一四歩
△二七金●　▲四三金
△二六金　▲七四歩
△三六歩　▲四五歩
△三五歩●　▲五五歩

【土居八段講評】▲樋口君の六二銀は自玉の防備が手薄いから八二玉以下七二銀さ締めそして後に四筋の歩を切つて角道を通し四三金の構へで徐ろに攻撃準備を圖る方が好い△花田君の二七金の繰り出しは以下三筋より仕掛けの工夫を圖らうその意味であらうも此の方法は手緩く却つて敵に乘じらるゝ惧れなきや、鼓は四七金、四三金、七六歩、七四歩、三六歩さ飽迄歩兵を先頭に立て敵の模樣に依つて三八飛さ寄つてその筋の歩を交換し對抗する處である△但し花田君は敵の四五歩に對し同歩さ取つては五五歩さ打たれ角に活躍さるゝ惧れあるため譜の如く三五歩以下金の利用を圖つたのは如何にも當を得てゐる。

【萩原六段解說】花田氏の六八金は直に四七金又は二七金等の手段もあるが敵玉の閑ひを見る意味さ自玉の堅めに指した。樋口氏の六二銀は八二玉さ圍ひ次に七二銀の形の方が自玉の防備が強い。次は四五歩は敵の三六歩に對しての攻めで五五角の進出を窺つて居るのである。花田氏の三五歩は敵の四五歩を同歩さ取るさ敵に五五歩さ打たれ同歩、同角さ指されて一八飛、四五銀さ出られて面白くないので三五歩さ突いて二六金の捌きを圖つたのであらう。樋口氏の五五歩は三五同歩さ應じては三五金さ進出されて强いので五五歩さ打つたので飽く迄も急戰をして一氣に中央を攻め破らんさ計畫してゐるさ。